

第十六類 港灣及運河

第一章 港灣

港灣設備使用條例

制定 昭二一、三、一二 條例一五

本市會ノ議決ヲ經大阪府設港灣設備使用條例左ノ通相定ム

大阪府設港灣設備使用條例

第一條 本條例ニ於テ港灣設備ト稱スルハ左ノモノヲ謂フ

- 一 繫船岸(繫船棧橋及船渠ヲ含ム)
 - 二 繫船浮標
 - 三 曳船
 - 四 網取
 - 五 木材整理場
 - 六 上屋、倉庫及附屬地域(以下單ニ上屋倉庫ト稱ス)
 - 七 荷揚場
 - 八 起重機
 - 九 塵灰撒田
 - 十 船舶給水
- 第二條 港灣設備ヲ使用セントスル者ハ市長ノ許可ヲ受クヘシ
- 第三條 使用ノ許可ヲ受ケタル者ハ左表ニ掲クル範圍内ニ於テ市長ノ定ムル使用料ヲ納付スヘシ但シ市長ニ於テ公益上其ノ他必要アリト認ムルトキハ之ヲ減免スルコトアルヘシ

第十六類 港灣及運河 第一章 港灣

| 曳船 | 繫船浮標 | 繫船岸 |
|---------------------------|--|--|
| 二 前號以外ニ使用スル場合 一隻一時間迄毎ニ | 一 繫船岸又ハ繫船浮標ノ繫離作業ニ使用スル場合 一隻一回 但シ一回一時間ヲ超エタル場合ハ其ノ超過時間一時 間迄毎ニ三圓以内ヲ増徴ス | 繫留船舶純噸數一噸又ハ積石數十石ニ付 一 繫留時(二十五時間以内ニ於テ市長之ヲ定ム以下同 シ)迄毎ニ |
| 三十圓以内 | 一 繫留時迄毎ニ 總噸數一萬噸未滿ノ船舶 一 繫留時迄毎ニ 總噸數一萬噸以上ノ船舶 | 總噸數千五百噸未滿ノ船舶 一 繫留時迄毎ニ 總噸數五千噸未滿ノ船舶 一 繫留時迄毎ニ 總噸數一萬噸未滿ノ船舶 |
| | 二十三圓以内 | 三 錢以内 |
| | 十五圓以内 | 八 圓以内 |
| | 十 圓以内 | |

【大例一三號】

| | | | |
|--|---------------|----------|-------|
| 網取 | 一 總噸數一千噸未滿ノ船舶 | 一回 | 三圓以内 |
| | 總噸數二千噸未滿ノ船舶 | 一回 | 五圓以内 |
| | 總噸數四千噸未滿ノ船舶 | 一回 | 七圓以内 |
| 網取 | 總噸數七千噸未滿ノ船舶 | 一回 | 十圓以内 |
| | 總噸數一萬噸未滿ノ船舶 | 一回 | 十五圓以内 |
| | 總噸數一萬噸以上ノ船舶 | 一回 | 二十圓以内 |
| 二 豫定使用開始時刻ヨリ三時間ヲ經過スルモ使用セサルトキハ之ヲ使用シタルモノト看做ス | | | |
| 木材整理場 | 一 短期使用ノ場合 | 繫留柵 一米一日 | 七錢以内 |
| | 二 長期使用ノ場合 | 繫留柵 一米一月 | 二圓以内 |
| 一 一般使用料 (イ) 金屬類、金屬製品及鑽石類 | | | |

| | | | |
|----------------------------|------------------------|---------|---------|
| 上屋倉庫 | 重量五百斤迄毎 | 一日 | 三錢以内 |
| | (ロ) 其ノ他ノ物品 容積十立方尺迄毎 | 一日 | 三錢以内 |
| 荷揚場 | 一 短期使用ノ場合 | 一坪迄毎 | 一日 十錢以内 |
| | 二 長期使用ノ場合 | 一坪迄毎 | 一月 二圓以内 |
| 起重機 | 一 陸上機 揚力二噸半迄 | 一臺一時間迄毎 | 三圓以内 |
| | 二 水上機 揚力十噸迄 | 一臺一時間迄毎 | 十五圓以内 |
| 但シ揚力一噸又ハ其ノ端數ヲ増ス毎ニ五十錢以内ヲ増徴ス | | | |

| | | | |
|------|-------------------------------|------|--------|
| 塵灰搬出 | 搬出船 | 一隻一回 | 一圓以内 |
| | 一 直接給水 | 一立方尺 | 二十八錢以内 |
| | 二 運搬給水 | 一立方尺 | 四十二錢以内 |
| 船舶給水 | 但シ防波堤外ニ於テハ一立方尺ニ付二料迄毎ニ十錢以内ヲ増徴ス | | |
| | 三 夜間又ハ荒天ノ場合ハ二割以上五割以内ヲ増徴ス | | |

第四條 使用料ノ單位、使用期間ノ計算其ノ他使用料算定ニ付必要ナル事項ハ市長之ヲ定ム

第五條 既納ノ使用料ハ之ヲ還付セス但シ市長特別ノ事由アリト認ムルトキハ其ノ全部又ハ一部ヲ還付スルコトアルヘシ

第六條 繫船岸又ハ繫船浮標ヲ使用スル場合ハ本條例ニ依ル曳船又ハ網取ヲ使用スルコトヲ要ス但シ市長ニ於テ支障ナシト認ムル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第七條 船舶ノ繫離、轉錨又ハ出入渠作業ニ曳船ヲ使用スル場合被曳船舶長又ハ其ノ代理者ハ曳船ノ行動ニ付指示ヲ爲スヘシ但シ曳船船長ニ於テ作業中自船ノ危機ニ瀕スルコトヲ認メタルトキハ保安上機宜ノ措置ヲ執ルコトアルヘシ

第八條 同一船舶ハ引續キ四繫留時以上繫船岸又ハ繫船浮標ニ繫留スルコトヲ得ス但シ市長特別ノ事由アリト認ムルトキハ更ニ繼續繫留ヲ許可スルコトアルヘシ

第九條 木材整理場及荷揚場ノ使用期間ハ短期使用ノ場合ハ三十日、長期使用ノ場合ハ三月ヲ超ユルコトヲ得ス但シ市長特別ノ事由アリト認ムルトキハ更ニ繼續使用ヲ許可スルコトアルヘシ

第十條 使用者特殊ノ設備ヲ爲サントスルトキハ豫メ市長ノ許可ヲ受クヘシ之ヲ變更セントスルトキ亦同シ

第十一條 使用者ハ其ノ權利ヲ讓渡シ又ハ他人ヲシテ使用セシムルコトヲ得ス

第十二條 繫船岸、荷揚場及上屋倉庫ニ於テ左ノ各號ノ一ニ該當スル物品ノ船積、陸揚又ハ搬入ヲ爲スコトヲ得ス

- 一 市長ノ定メタル重量以上ヲ負荷スル物品
- 二 爆發性又ハ發火性ノ物品
- 三 他物ヲ汚損スル虞アル物品
- 四 損傷腐敗シ易キ物品
- 五 前各號ノ外市長ニ於テ指定シタル物品

前項ノ規定ハ起重機使用ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十三條 繫船岸ニ於テハ市長ノ指定スル場所以外ニ貨物ヲ存置スヘカラス

荷揚場ニハ貨物ノ積卸ヲナス場合ノ外船舶ヲ繫留スルコトヲ得ス

第十四條 前二條ノ外港灣設備ノ管理上必要ナル事項ハ市長之ヲ定ム

第十五條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ使用ノ許可ヲ取消シ又ハ其

第十六類 港灣及運河 第一章 港灣

ノ使用ヲ制限若ハ停止シ又ハ使用場所ヲ變更スルコトアルヘシ
 一 本條例ニ違反シ又ハ本條例ニ基ク指示ニ從ハサルトキ
 二 使用料ノ遁脱ヲ圖リタルトキ
 三 公益ヲ害スル虞アリト認ムルトキ
 四 港灣設備又ハ其ノ附屬物件ヲ毀損スル虞アリト認ムルトキ
 五 管理上支障アリト認ムルトキ
 六 其ノ他市長ニ於テ必要アリト認ムルトキ

第十六條 使用者港灣設備又ハ其ノ附屬物件ヲ毀損又ハ滅失シタルトキハ市長ノ定ムル所ニ從ヒ之ヲ原狀ニ復シ又ハ其ノ損害ヲ賠償スヘシ

第十七條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ市長ニ於テ之ヲ執行シ其ノ費用ヲ使用者又ハ義務者ヨリ徴收ス
 一 使用ノ許可ヲ受ケテシテ搬入シタル物品ヲ搬出セサルトキ
 二 使用期間満了シ又ハ第十五條ノ規定ニ依ル處分ヲ受ケタル後搬入シタル物品ヲ搬出セサルトキ
 三 使用期間満了シ又ハ第十五條ノ規定ニ依ル處分ヲ受ケタル後第十條ノ規定ニ依リ爲シタル設備ヲ撤去セサルトキ
 四 其ノ他本條例ニ基ク義務ヲ履行セサルトキ
 前項第一號又ハ第二號ニ該當スル場合ハ市長ニ於テ其ノ物品ヲ處分シ之ニ依リ得タル金錢ヲ其ノ處分ノ費用、使用料其ノ他使用者又ハ義務者ノ負擔スヘキ費用ニ充當シ尙不足額アルトキハ之ヲ追徴スルコトアルヘシ

第十八條 第二條、第八條、第九條、第十條、第十二條又ハ第十三條

大阪市設港灣設備使用條例施行細則

第一章 通則

第一條 大阪市設港灣設備使用條例(以下條例ト稱ス)第二條ノ規定ニ依リ繫船岸、繫船浮標、木材整理場、上屋倉庫及附屬地域(以下上屋倉庫ト稱ス)、荷揚場又ハ起重機ヲ使用セントスル者ハ第一號様式ニ依ル申込書ヲ提出スヘシ
 繫船岸又ハ繫船浮標ノ使用者使用期間後尙引續キ使用セントスルトキハ第二號様式ニ依ル申込書ヲ提出スヘシ
 曳船又ハ綱取ヲ使用セントスル者ハ使用二時間前迄ニ第三號様式ニ依ル申込書ヲ提出スヘシ
 塵灰搬出又ハ船舶給水ヲ求メントスル者ハ口頭又ハ信號ニ依リ當該係員ニ請求スヘシ

第二條 上屋倉庫ノ一般使用料ハ物品搬出ノ際之ヲ徴收ス
 塵灰搬出料及船舶給水料ハ即日之ヲ徴收ス但シ官公署所屬船舶及定期出入船舶ニ對シテハ此ノ限ニ在ラス
 前二項ノ外港灣設備ノ使用料ハ之ヲ前納スヘシ但シ市長ノ許可ヲ受ケ後納スルコトヲ得此ノ場合ニ於テ市長必要アリト認ムルトキハ保證金又ハ其ノ他ノ擔保物件ヲ提供セシムルコトアルヘシ

第三條 使用料ノ減免ニ關シ本細則ニ別段ノ定アル場合ノ外特別ノ事由アルモノニ付テハ其ノ都度市長之ヲ定ム

第四條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ使用料ノ全部又ハ一部ヲ還付スルコトアルヘシ
 一 條例第十五條第五號及第六號ノ規定ニ依ル處分ヲ爲シタルト

第十六類 港灣及運河 第一章 港灣

ノ規定ニ違反シタル者ハ五圓以下ノ過料ニ處ス
 第十九條 本條例ニ違反シ又ハ本條例ニ基ク指示ニ從ハサル者ニ對シテハ爾後使用ノ許可ヲ爲ササルコトアルヘシ
 第二十條 港灣設備ノ使用ニ因リ又ハ本條例ニ基ク處分ニ因リ生シタル損害ニ付テハ本市ハ一切其ノ責ニ任セス
 第二十一條 本條例施行ニ關シ必要ナル事項ハ市長之ヲ定ム

附則

本條例ハ昭和十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
 大正十五年大阪市條例第十四號大阪市設繫船棧橋使用條例、昭和四年大阪市條例第十三號市設上屋倉庫使用條例、昭和四年大阪市條例第十四號市設荷揚場使用條例、昭和四年大阪市條例第十七號市設繫船浮標使用條例、昭和四年大阪市條例第十八號市設曳船使用條例、昭和四年大阪市條例第十九號市設綱取使用條例、昭和四年大阪市條例第二十號市設起重機使用條例、昭和七年大阪市條例第四號大阪市設木材整理場使用條例、大正五年大阪市告示第三十三號船舶給水規程及大正五年大阪市告示第三十四號築港内船舶塵灰取扱規程ハ之ヲ廢止ス

港灣設備使用條例施行細則

制定 昭一、三、二 告示一四八
 最近改正 昭一六、五 告示二八六
 大阪市設港灣設備使用條例施行細則左ノ通相定メ昭和十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

一 天災其ノ他不可抗力ニ因ル使用不能ノトキ
 二 已ムヲ得サル事由ニ依リ使用許可ヲ取消ヲ願出タルトキ
 第五條 條例第十條ノ規定ニ依リ市長ノ許可ヲ受ケントスル者ハ詳細ナル設計書及圖面ヲ添へ願出ツヘシ

第二章 繫船岸及繫船浮標
 第六條 繫船岸使用料ハ一繫留時ニ付左表ニ依ル

| 繫船岸ノ種別 | 使 | 用 | 料 |
|---------|----------------|---|----|
| 天保山 棧橋 | 純噸數一噸又ハ積石數十石ニ付 | | 一厘 |
| 其ノ他ノ繫船岸 | 純噸數一噸又ハ積石數十石ニ付 | | 一錢 |

一噸又ハ十石ニ滿タサル端數ハ之ヲ切捨ツ
 第七條 繫船浮標使用料ハ一繫留時ニ付左表ニ依ル

| 繫留船舶ノ種別 | 使 | 用 | 料 |
|--------------|---|---|------|
| 總噸數千五百噸未滿ノ船舶 | | | 八圓 |
| 總噸數五千噸未滿ノ船舶 | | | 十圓 |
| 總噸數一萬噸未滿ノ船舶 | | | 十五圓 |
| 總噸數一萬噸以上ノ船舶 | | | 二十三圓 |

第八條 條例第三條ノ規定ニ依リ一繫留時ヲ定ムルコト左ノ如シ

| 繫船岸及繫船浮標ノ種別 | 一 | 繫 | 留 | 時 |
|-------------|---|---|---|-------|
| 天保山棧橋 | | | | 一時間 |
| 其ノ他ノ繫船岸 | | | | 二十四時間 |
| 繫船浮標 | | | | 二十四時間 |

一 繫留時ニ滿タサル端數ハ之ヲ一繫留時ト看做ス
 第九條 繫留時ハ許可シタル使用時刻ヨリ之ヲ起算ス但シ該時刻前ニ繫留シ又ハ本市ノ都合ニ依リ該時刻後ニ繫留セシメタルトキハ其ノ繫留ヲ爲シタル時刻ヨリ之ヲ起算ス

第十條 定期航海船ニシテ豫メ市長ノ許可ヲ受ケタルモノニ對シテハ繫船岸使用料ハ其ノ二割ヲ減額ス
 第十一條 左ノ各號ノ一ニ該當スルモノニ對シテハ繫船岸使用料ハ之ヲ免除ス
 一 帝國海軍艦船其ノ他官公署ノ使用中ニ係ル船舶
 二 主トシテ大阪港界内ヲ運航スル船舶及純噸數五十噸又ハ積石數五百石未滿ノ船舶

前項第一號ニ該當スル船舶ニ對シテハ繫船浮標使用料ハ之ヲ免除ス
 第十二條 條例第十二條第一項第一號ノ規定ニ依ル繫船岸ノ負荷重量ハ一平方米ニ付左表ニ依ル

| 繫船岸ノ種別 | 負 | 荷 | 重 | 量 |
|--------|---|---|---|---|
|--------|---|---|---|---|

| | |
|--------|-------|
| 櫻島棧橋 | 四百五十噸 |
| 天保山棧橋 | 九百五十噸 |
| 八幡屋棧橋 | 六百噸 |
| 第一號繫船岸 | 二千四百噸 |
| 第二號繫船岸 | 二千四百噸 |
| 第五號繫船岸 | 二千四百噸 |
| 第六號繫船岸 | 二千四百噸 |
| 第七號繫船岸 | 二千四百噸 |
| 第八號繫船岸 | 二千四百噸 |
| 梅町棧橋 | 二千四百噸 |
| 梅町船渠 | 一千六百噸 |
| 鐵道棧橋 | 二千四百噸 |

櫻島棧橋ノ渡部ニ於テハ貨物ノ積卸ヲ爲スコトヲ得ス但シ一個ノ重量二百五十噸ヲ超過セサルモノノ運搬ニ付テハ此ノ限ニ在ラス
 第十三條 繫船岸ヲ使用スル船舶ハ本市係員ノ指示ニ從フノ外左ノ事項ヲ遵守スヘシ
 一 船舶繫離ノ操作ハ本市係員立會ノ上之ヲ爲スコト
 二 船舶ヲ繫留セントスルトキハ豫メ船體ヲ繫船岸ニ並行セシメ繫索ニ依リ之ヲ曳寄セ其ノ船橋ヲ繫留標識N旗(夜間ハ青燈一個)ト相對セシメテ繫留スルコト

第三章 曳船及綱取
 第十六條 曳船使用料ハ一隻ニ付左ノ如シ
 一 普通使用料

| 使用別 | 使用料 |
|-----------------------|---------------------------------------|
| 繫船岸又ハ繫船浮標ノ繫離作業ニ使用スル場合 | 一回 三十圓 但シ一回一時間ヲ超ユル場合ハ其ノ超過一時間迄毎ニ 三圓 |
| 其ノ他ニ使用スル場合 | 一時間迄 三十圓 一時間ヲ超ユル時間ニ對シテハ三十分迄毎ニ 十圓 |

- 三 火災其ノ他他ニ危難ヲ及ボス虞アル事故發生シタルトキハ速ニ離船スル等適當ノ措置ヲ爲スコト
- 四 天候不穩ノ兆アルトキハ豫メ適當ナル措置ヲ爲シ何時ニテモ離船シ得ル準備ヲ爲スコト
- 五 舷側排泄管ト繫船岸防舷材トノ接觸ヲ防グ爲適當ナル防舷具ヲ使用スルコト
- 六 潮ノ干滿ニ應シ繫索ヲ整調スルコト
- 七 舷側ニ繫留スル舢舨ハ二隻以上並列セシメ又ハ其ノ後部ニ接近シテ繫留セシメサルコト
- 八 灰燼、塵芥其ノ他船内ニ於テ生シタル汚物ヲ投棄セサルコト
- 九 備付ノ昇降梯ヲ使用シタルトキハ本市係員ノ指定スル場所ニ復シ置クコト
- 十 貨物ノ積卸其ノ他ノ作業ニ際シテハ貨物ノ投下其ノ他繫船岸ヲ毀損セサル様留意シ作業完了シタルトキハ速ニ繫船岸ヲ清掃スルコト
- 第十四條 條例第十二條第一項第五號及同第十三條第一項ノ規定ニ依リ指定スヘキ事項其ノ他特殊ノ制限事項ハ當該箇所ニ揭示ス
- 第十五條 繫船浮標ヲ使用スル船舶ハ本市係員ノ指示ニ從フノ外左ノ事項ヲ遵守スヘシ
 - 一 繫船浮標ノ周圍五十米以内ニ投錨セサルコト
 - 二 繫船浮標ヨリ出帆ノ場合錨鎖又ハ繫留索ヲ以テ浮標主鎖ヲ釣リ上ケタル儘纜索ヲ急捨シ浮標ヲ顛覆セシメサルコト
 - 三 繫留中試運轉ヲ爲ス場合ハ浮標主鎖ニ拉張ヲ及ボササルコト

三 荒天時使用料 普通使用料ノ三割増
 使用時間ハ許可シタル使用時刻ヨリ之ヲ起算シ曳船作業終了時刻ヲ以テ終ル但シ繫船岸又ハ繫船浮標ノ繫離作業以外ニ使用スル場合ニ在リテハ曳船力定繫場へ歸著シタル時刻ヲ以テ終ル
 第十七條 綱取使用料ハ一回ニ付左表ニ依ル

| 繫留船舶ノ種別 | 使用料 |
|-------------|-----|
| 總噸數一千噸未満ノ船舶 | 三圓 |
| 總噸數二千噸未満ノ船舶 | 五圓 |
| 總噸數四千噸未満ノ船舶 | 七圓 |
| 總噸數七千噸未満ノ船舶 | 十圓 |
| 總噸數一萬噸未満ノ船舶 | 十五圓 |
| 總噸數一萬噸以上ノ船舶 | 二十圓 |

使用回数ノ計算ハ一繫離ヲ通シテ一回トス但シ繫船又ハ離船ノミニ使用シタル場合ト雖繫離非ニ之ヲ使用シタルモノト看做ス
 第十八條 左ノ各號ノ一ニ該當スルモノニ對シテハ曳船使用料ハ其ノ五割ヲ減額ス
 一 帝國海軍艦船其ノ他官公署ノ使用中ニ係ル船舶
 二 本市所屬ノ船舶ニシテ貸貸中ノモノ
 左ノ各號ノ一ニ該當スルモノニ對シテハ綱取使用料ハ其ノ五割ヲ減

額ス
 一 前項第一號ニ該當スル船舶
 二 繫留二時間ヲ超エサルモノ
 第十九條 災害又ハ本市ノ都合ニ依リ離船又ハ轉繫セシムルモノニ對シテハ曳船又ハ綱取ノ使用料ハ之ヲ免除ス
 第四章 木材整理場、上屋倉庫及荷揚場
 第二十條 木材整理場及荷揚場使用料ハ左表ニ依ル

| 設 備 | 種 類 | 短期使用料 | | 長期使用料 |
|-----------|-------------------------------------|------------|------------|----------------------------|
| | | 坪迄毎日 | 坪迄毎月 | |
| 木 材 整 理 場 | A 號 木津川尻南防波堤 及南港町埋立 地及岸先海面 | 一米一日 五錢 | 一米一月 一圓 | 坪迄毎日 五錢 坪迄毎月 七十五錢 |
| | B 號 東同半上 | | | |

第二十一條 上屋倉庫使用料左ノ如シ
 一 一般使用料
 イ 金屬類、金屬製品及鑽石類
 重量五百斤迄毎
 一日 二錢
 ロ 其ノ他ノ物品
 容積十立方尺迄毎
 一日 二錢

二 專用使用料
 第二突堤面坪一坪迄毎
 一月 一圓八十錢
 一月 一圓四十錢
 其ノ他面坪一坪迄毎
 一月 一圓四十錢
 同一包裝内ニ前項第一號「イ」及「ロ」ノ物品ヲ混入セル場合ハ其ノ容積ニ依リ使用料ヲ算定ス
 容積ニ依リ使用料ヲ算定スヘキ物品ニシテ其ノ容積ヲ測定シ難キモノハ重量五十斤ヲ以テ容積一立方尺ニ換算ス
 第二十二條 使用期間ノ計算ニハ其ノ初日ヲ算入ス
 長期使用又ハ專用使用ノ期間ノ計算ハ曆ニ依ル但シ其ノ期間ノ初日又ハ最終ノ日カ月ノ中途ナルトキハ其ノ月分ノ使用料ハ日割計算ニ依ル

第二十三條 條例第十二條第一項第一號ノ規定ニ依ル上屋倉庫及荷揚場ノ負荷重量ハ一平方米ニ付二千四百斤トス
 第二十四條 第十四條ノ規定ハ上屋倉庫及荷揚場ニ之ヲ準用ス
 第二十五條 木材整理場ノ使用者ハ本市係員ノ指示ニ從フ外左ノ事項ヲ遵守スヘシ
 一 使用ノ許可ヲ受ケタル繫留柵ノ長サ、使用期間及使用者ノ氏名ヲ記載シタル標札ヲ掲示スルコト
 二 木材ノ流失セサル様適當ニ筏組ヲ爲シタル上之ヲ繫留スルコト
 三 使用區域外ニ流材シタル場合ハ速ニ之ヲ收容スルコト
 第五章 起重機
 第二十六條 起重機使用料ハ一臺ニ付左ノ如シ

| 起 重 機 | 普通使用料 | 陸 | | 上 | | 水 | | 上 | | 機 |
|----------------------|-------|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|
| | | 一噸半未 | 一噸半 | 二噸半 | 三噸 | 三噸 | 十噸 | 二十噸 | 三十噸 | |
| 一時間ヲ超ユル時間ニ對シテハ三十分迄毎ニ | 五〇 | 五〇 | 九〇 | 一三〇 | 一四〇 | 八五〇 | 六五〇 | 一一〇〇 | 一五〇〇 | 五〇〇〇 |
| 三時間ヲ超ユル時間ニ對シテハ三十分迄毎ニ | 五〇 | 七〇 | 一一〇 | 一二〇 | 一四〇 | 六五〇 | 六〇〇 | 一〇〇〇 | 一四〇〇 | 二二〇〇 |
| 五時間ヲ超ユル時間ニ對シテハ三十分迄毎ニ | 五〇 | 九〇 | 一三〇 | 一四〇 | 一四〇 | 八五〇 | 六五〇 | 一一〇〇 | 一五〇〇 | 二二〇〇 |

同一ノ起重機ニ付許可シタル使用時間内ニ二種以上ノ揚力ヲ交互ニ使用スル場合ハ高キ揚力ノ料率ニ依ル

第十六類 港灣及運河 第一章 港灣

二 定區域外使用料

普通使用料ノ二割増
定區域トハ大阪築港内ヲ謂フ

三 執務時間外使用料

普通使用料ノ五割増
本市ノ都合ニ依リ執務時間外トナリタル時間ハ執務時間内ト看做ス

第二十七條 使用時間ハ許可シタル使用時刻ヨリ之ヲ起算シ作業終了時刻ヲ以テ終シ但シ水上機ニ在リテハ作業場へ到着シタル時刻ヨリ起算ス

第六章 塵灰搬出

第二十八條 塵灰搬出料ハ搬出船一隻ニ付一回一圓トス
同一船舶ニシテ搬出二回以上ニ及フトキハ増加回数毎ニ前項ノ規定ニ依ル料金ノ半額ヲ徴收ス

第七章 船舶給水

第二十九條 船舶給水料ハ一件ニ付左ノ如シ
一 普通料金

| 給水量 | 給水別 | 直接給水 | 運搬給水 |
|-----------------------------|-----|------|------|
| 五十立方メートル迄一立方メートル付 | | 二十六錢 | 四十錢 |
| 五十立方メートルヲ超ユル水量ニ對シテハ一立方メートル付 | | 二十四錢 | 三十八錢 |

但シ防波堤外ニ於テハ一立方メートルニ付二料(南突堤燈臺ヲ基點トシ

測定スル迄毎二十錢ヲ増徴ス

二 夜間料金

日没ヨリ午後十時迄 普通料金ノ二割増
午後十時以後 普通料金ノ三割増

三 荒天時料金

普通料金ノ三割増
普通料金ノ五割増

夜間

第三十條 給水量ハ本市所定ノ量水器ニ依リ算定ス但シ水量ノ豫定シ得ヘキモノ又ハ量水器ノ故障ニ因リ水量判明セザルトキハ當該係員之ヲ認定ス

附則

本細則施行ノ際現ニ上屋倉庫ヲ専用使用スル者ノ使用料及其ノ引續キ使用スル場合ニ於ケル使用料ハ當分ノ内仍從前ノ例ニ依ル
大正十五年大阪市告示第二百五十五號大阪市設繫船棧橋使用條例施行細則、昭和四年大阪市告示第九十九號市設上屋倉庫使用條例施行細則、昭和四年大阪市告示第九十九號市設荷揚場使用條例施行細則、昭和四年大阪市告示第二百二十七號市設繫船浮標使用條例施行細則、昭和四年大阪市告示第二百二十八號市設曳船使用條例施行細則、昭和四年大阪市告示第二百二十九號市設網取使用條例施行細則、昭和四年大阪市告示第二百三十號市設起重機使用條例施行細則及昭和七年大阪市告示第二十一號大阪市設木材整理場使用條例施行細則ハ之ヲ廢止ス

附則(昭二、二告示九六)
本改正規定施行ノ際現ニ南小關門南寄防波堤沿岸海面木材整理場A號繫留柵ヲ使用スル者ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

(第 號) 市設繫船岸使用申込書 昭和 年 月 日

大阪市長 殿

申込者住所氏名印

下記ノ通 棧橋 ノ位置使用ノ儀御許可相成度候

注意

一 危險貨物ハ當港揚積及通過ニ區分シテ可成之ヲ詳記スヘシ
二 使用期間ノ申込後ニ於テ之ヲ變更シタルトキハ遲滞ナク其ノ旨ヲ届出ツヘシ

| | | | |
|----------|-----|-------|-----|
| 船名 | 丸號 | 船長氏名 | |
| 船主住所氏名 | | | |
| 總噸數 | 噸 | 純噸數 | 噸 |
| 船體全長 | 米呎 | 入港時吃水 | 米呎 |
| 仕出港 | 最初 | 最終 | |
| 貨物ノ種類及數量 | 當港揚 | | |
| | 當港積 | | |
| 使用期間 | 自 | 月 | 日午時 |
| | 至 | 月 | 日午時 |
| 使用料金 | | | |

| | | | | | | |
|----|----|---|---|---|----|----------------|
| 許可 | 昭和 | 年 | 月 | 日 | 受付 | 關稅調查部 大阪港務部 |
| | 第 | 號 | | | | |
| 摘要 | | | | | | |

市設木材整理場使用申込書 昭和 年 月 日

大阪市長 殿

申込者 住所 氏 名印

下記ノ通り木材整理場使用ノ儀御許可相成度候

| 場 所 | 繫 留 柵 | 使用期間 | 一米一日 月 使用料 | 合計使用料 |
|--------|-----------------|--------------------|---------------|-------|
| | | 自 月 日 分 至 月 日 分 | | |
| 許 可 | 昭和 年 月 日 第 號 | 摘 要 | | |

第一號様式 (一)

大阪市長 殿

昭和 年 月 日

住所

氏名

一使 間 料 金
一 期 間 自 昭 和
一 坪 數 至 同 和
一 場 所 年 年
月 月
日 日

度候條御許可相成度候也

大阪市設港灣設備使用條例及同施行細則承知ノ上左記ノ通り使用致

市設上屋倉庫使用申込書

第一號様式 (二)

(第 號) 市設繫船浮標使用申込書 昭和 年 月 日

大阪市長 殿

申込者住所氏名印

下記ノ通繫船浮標()使用ノ儀御許可相成度候

| | | |
|-----------------|-----------|-----------|
| 船 名 | 丸 號 | 船 長 氏 名 |
| 船主住所氏名 | | |
| 總 噸 數 | 噸 | 純 噸 數 |
| 船 體 全 長 | 米 呎 | 入 港 時 吃 水 |
| 仕 出 港 | 最初 | 最終 |
| 貨 物 ノ 種 類 及 數 量 | 當港揚 | |
| | 當港積 | |
| | 危險物 | |
| 使用 期 間 | 自 月 日 午 時 | 日 分 |
| | 至 月 日 午 時 | |
| 使用 料 金 | | |

| | | | |
|--------|----------|-----|------------------------|
| 許 可 | 昭和 年 月 日 | 受 付 | 大 阪 稅 關 港 務 部 調 査 濟 |
| | 第 號 | | |
| 摘 要 | | | |

注意
一 危險貨物ハ當港揚積及通過ニ區分シテ可成之ヲ詳記スヘシ
二 使用期間ノ申込後ニ於テ之ヲ變更シタルトキハ遲滞ナク其ノ旨ヲ届出ツヘシ

繫船浮標繼續使用申込書 昭和 年 月 日

大阪市長 殿
 申込者 氏 名印

下記之通繼續使用ノ儀御許可相成度候

| | | | | | | |
|------|-------------|-------------|--|--|--|-------|
| 船名 | | | | | | 整 理 欄 |
| 總噸數 | | | | | | |
| 浮標番號 | | | | | | 係員 |
| 延伸期間 | 自 月 日 午 時 分 | 至 月 日 午 時 分 | | | | 摘 |
| 使用料金 | | | | | | 要 |

第二號樣式

(第 號)

起重機使用申込書

係長
係員

大阪市長 殿 昭和 年 月 日
 申込者

御市市設起重機下記ノ通リ使用致度候間此段申込候也

| 揚力 | 使用場所 | 使用月日 | 使用時間 | | 料 金 | 積卸貨物 |
|----|-------|------|--------|--------------------|-----|------|
| | | | 申 込 | 自 午 時 分 至 午 時 分 | 圓 | |
| | | | 精 算 | 自 午 時 分 至 午 時 分 | 圓 | |
| 摘 | 陸揚 噸 | | | | | |
| | 舢板 噸 | | | | | |
| 要 | 本船積 噸 | | | | | |

第一號樣式 (ホ)

曳船使用申込書

大阪市長 殿 昭和 年 月 日
 申込者 氏 名印

下記ノ通市設曳船使用ノ儀御許可相成度候

| | | | | | | | | | | | | |
|------------|-----------|---------|---------|----|----|---|----|---------|---------|----|---|---|
| 被曳船船名及船長氏名 | | | | | | | | | | | | |
| 被曳船明細 | 總 | 噸 | 純 | 噸 | 船主 | | | | | | | |
| 使用場所及目的 | | | | | | | | | | | | |
| 使用期間及料金 | 豫約 | 自 日 時 分 | 至 日 時 分 | 時間 | 分 | 圓 | 精算 | 自 日 時 分 | 至 日 時 分 | 時間 | 分 | 圓 |
| | 繼續 | 自 日 時 分 | 至 日 時 分 | | | | 算 | | | | | 錢 |
| 曳船名 | | | | 摘 | 日出 | 時 | 分 | | | | | |
| 承認 | 年 月 日 第 號 | 要 | | | | | | | | | | |

第三號樣式 (イ)

繫船岸繼續使用申込書 昭和 年 月 日

大阪市長 殿
 申込者 氏 名印

下記ノ通繼續使用致度候 = 付御許可相成度候

| | | | | | | | | | | | |
|------|-------------|-------------|--|--|--|--|--|--|--|--|-------|
| 船名 | | | | | | | | | | | 整 理 欄 |
| 純噸數 | | | | | | | | | | | |
| 繫留位置 | | | | | | | | | | | 係員 |
| 延伸期間 | 自 月 日 午 時 分 | 至 月 日 午 時 分 | | | | | | | | | 摘 |
| 使用料金 | | | | | | | | | | | 要 |

第二號樣式 (イ)

昭和 年 月 日

網取使用申込書

大阪市長 殿

申込者 住所 氏 名印

下記之通市設網取使用ノ儀御許可相成度候

| | | | |
|------|-----------|-----|--|
| 船 名 | 欄 | | |
| | 年 月 日 | 第 號 | |
| 總噸數 | 係 員 | | |
| 使用場所 | 摘 要 | | |
| 使用日時 | 月 日 午 時 分 | | |
| 使用料金 | | | |
| 網取船 | | | |

保稅地域使用條例

制定 昭四、三、三〇條例一二

本市會ノ議決ヲ經大阪稅關長ノ認可ヲ受ケ大阪市市設保稅地域使用條例左ノ通制定シ昭和四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

市設保稅地域使用條例

第一條 本條例ニ於テ保稅地域ト稱スルハ稅關長ノ指定ヲ受ケタル保稅地域及其ノ特許ニ係ル保稅工場ヲ謂フ

第二條 保稅地域ノ使用ニ關シテハ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外本條例ノ定ムル所ニ依ル

第三條 保稅地域ヲ使用セムトスル者ハ市長ノ承認ヲ受ケヘシ

第四條 左ノ各號ノ一ニ該當スル物品ハ保稅地域ニ搬入スルコトヲ得ス

一 市長ノ定メタル重量以上ヲ負荷スル物品

二 爆發性又ハ發火性ノ物品

三 建物又ハ他物ヲ汚損スル虞アル物品

四 損傷腐敗シタル物品又ハ損傷腐敗シ易キ物品

五 其ノ他市長ノ指定シタル物品

第五條 保稅地域ヲ使用スル者ハ市長ノ定ムル所ニ依リ左ノ使用料ヲ納付スヘシ

一 一時使用料

イ 金屬類、金屬製品並鑽石類

保稅工場 重量五十斤、十五日迄毎ニ 金二錢以內

第十一條 使用者ハ如何ナル名義ヲ以テスルモ其ノ權利ヲ讓渡シ又ハ他人ヲシテ使用セシムルコトヲ得ス

第十二條 不可抗力ニ因ルニ非スシテ建物又ハ其ノ附屬物件ヲ毀損又ハ滅失セシメタルトキハ其ノ事由ノ如何ヲ問ハズ使用者ハ市長ノ決

第十三條 保稅地域ノ使用ニ因リ又ハ本條例ニ依ル處分ノ結果生シタル損害ニ對シテハ市ハ一切其ノ責ニ任セス

第十四條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ市長ハ其ノ使用ノ承認ヲ取消シ其ノ使用ヲ中止シ若ハ制限シ又ハ其ノ使用場所ヲ變更スルコトアルヘシ

一 本條例ニ違反シ又ハ本條例ニ基ク市ノ指示ニ從ハサルトキ

二 公益上其ノ他本市ニ於テ必要アルトキ

第十五條 左ノ各號ノ一ニ該當スル物品ハ市長義務者ノ負擔ヲ以テ之ヲ搬出セシムルコトアルヘシ

一 使用期間ノ滿了シタル物品又ハ前條ニ依リ處分ヲ受ケタル物品

二 使用ノ承認ヲ受ケシテ搬入シタル物品

三 公益上其ノ他市長ニ於テ必要ト認ムル物品

前項ノ義務者不明ナルトキ又ハ義務者ニ於テ搬出セサルトキハ市長ニ於テ其ノ物品ヲ處分スルコトアルヘシ

前項ノ處分ニ依リテ得タル金額ハ使用料其ノ他義務者ノ負擔スヘキ費用ニ充當シ尙不足額アルトキハ之ヲ追徵スルコトアルヘシ

第十六條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ對シテハ使用ヲ承認セサルコトアルヘシ

重量五百斤迄毎ニ 一日 金三錢以內

其ノ他ノ物品 保稅工場 容積一立方尺、十五日迄毎ニ 金二錢以內

其ノ他ノ地域 容積十立方尺迄毎ニ 一日 金三錢以內

二 專用使用料 面坪一坪迄毎ニ 一月 金五圓以內

同一包裝内ニ前項第一號「イ」、「ロ」ノ物品ヲ混入セル場合ハ其ノ容積ニ依リ使用料ヲ算定ス容積ニ依リ使用料ヲ徵收スヘキ物品ニシテ其ノ容積ノ測定シ難キモノハ重量五十斤ヲ以テ容積一立方尺ニ換算ス

第六條 前條ノ使用料ハ市長ニ於テ特別ノ事由アリト認ムルトキハ之ヲ減免スルコトアルヘシ

第七條 本條例ニ依ル期間ノ計算ニハ初日ヲ算入ス

第八條 稅關長ノ指定ヲ受ケタル保稅地域ノ使用料ヲ徵收スヘキ日數ノ計算ニハ搬入ノ日ヨリ五日迄及搬出ノ日ハ之ヲ算入セズ但シ保稅工場ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第九條 既納ノ使用料ハ之ヲ還付セズ但シ市長ニ於テ相當ノ事由アリト認ムルトキハ其ノ全部又ハ一部ヲ還付スルコトアルヘシ

第十條 使用者特殊ノ設備ヲ爲サムトスルトキハ豫メ市長ノ承認ヲ受ケヘシ之ヲ變更セムトスルトキ亦同シ

第十六類 港灣及運河 第一章 港灣

- 一 本條例ニ依ル義務ヲ履行セサル者
 - 二 數次本條例ニ違反シ又ハ第十二條ノ事故ヲ發生セシメタル者
 - 三 本條例ニ依リ過料ニ處セラレタル者
- 第十七條 使用者本條例ニ依ル義務ヲ履行セサルトキハ市長ニ於テ之ヲ執行スルコトアルヘシ其ノ執行ニ要シタル費用ハ使用者ヨリ之ヲ徵收ス

第十八條 第三條又ハ第四條ノ規定ニ違反シタル者ハ五圓以下ノ過料ニ處ス

第十九條 本條例ノ施行ニ關シ必要ナル事項ハ市長之ヲ定ム

附則

大正二年大阪市告示第九十四號市設保稅地域使用規程及大正三年大阪市告示第八十一號市設保稅工場使用規程ハ之ヲ廢止ス

保稅地域使用條例施行細則

制定 昭四、三、三〇告示 八八
最近改正 昭一七、九 告示三三五

市設保稅地域使用條例施行細則左ノ通相定メ昭和四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

市設保稅地域使用條例施行細則

- 第一條 條例第四條第一號ノ負荷重量ハ一面坪ニ付七噸トス
- 第二條 條例第五條ノ使用料ヲ定ムルコト左ノ如シ
 - 一 一時使用料
 - イ 金屬類、金屬製品並鐵石類

保稅工場

一三五八

| | | |
|--|----|-------|
| 重量五十斤、十五日迄毎ニ | 一日 | 一錢 |
| 其ノ他ノ地域 | | |
| 重量五百斤迄毎ニ | 一日 | 一錢 |
| 十五日迄 | 一日 | 二錢 |
| 十六日以後 | 一日 | 二錢 |
| 其ノ他ノ物品 | | |
| 保稅工場 | | |
| 容積一立方尺、十五日迄毎ニ | 一日 | 一錢 |
| 其ノ他ノ地域 | | |
| 容積十立方尺迄毎ニ | 一日 | 一錢 |
| 十五日迄 | 一日 | 一錢 |
| 十六日以後 | 一日 | 二錢 |
| 專用使用料 | | |
| 第一、第三突堤面坪一坪迄毎ニ | 一月 | 一圓八十錢 |
| 其ノ他 面坪一坪迄毎ニ | 一月 | 一圓四十錢 |
| 第三條 關稅定率法第七條第一號及第二號ノ物品並旅客ノ携帶セル旅具ニ對シテハ其ノ使用料ヲ免除ス | | |
| 第四條 專用使用料ノ期間ノ計算ハ曆ニ依ル但シ月ノ中途ニ徵收又ハ還付スヘキ場合ニ於テハ其ノ月分ハ日割計算ニ依ル | | |
| 第五條 一時使用料ハ物品搬出ノ際之ヲ徵收ス | | |
| 專用使用料ハ每會計年度二期ニ分チ之ヲ前納セシム但シ市長ニ於テ相當ト認ムル保證金又ハ擔保物件ヲ提供シタル者ニ對シテハ此ノ限ニ在ラス | | |

〔大例一三號〕

第六條 條例第十條ニ依リ市長ノ承認ヲ受ケムトスル者ハ詳細ナル設計書並圖面ヲ添ヘ願出ツヘシ

附則 (昭一七、九 告示三三五)

本細則施行ノ際現ニ保稅地域ヲ専用使用スル者ノ使用料及其ノ引續キ使用スル場合ニ於ケル使用料ハ當分ノ内仍從前ノ例ニ依ル

附則 (昭一七、九 告示三三五)

本改正規定施行ノ際現ニ保稅地域ニ藏置中ノ輸出貨物ニ對スル使用料ノ算定ニ付テハ本改正規定施行ノ日ニ之ヲ搬入シタルモノト看做ス

第二章 運河

天保山運河使用條例

制定 大六、四、二三條例三
最近改正 大二、五 條例八

本市會ノ議決ヲ經内務大臣大藏大臣ノ許可ヲ受ケテ天保山運河使用條例左ノ通相定ム

天保山運河使用條例

- 第一條 天保山運河ノ使用ニ關シテハ本條例ノ規定ニ依ル
- 第二條 航路ハ水路ノ兩側五間通ヲ除キタル水面トス
- 第三條 運河ノ通航料ハ當分ノ間之ヲ徵收セス
- 第四條 航路及共同物揚場地先以外ノ水面ハ一箇月一坪金參拾錢以内ノ料金ヲ徵收シ占用ヲ許可ス但シ沿岸地賃借人ニ對シテハ其ノ賃借地先ノ水面ニ限り無償ニテ之カ占用ヲ許可スルコトアルヘシ
- 官公署ニ對シテハ前項ノ料金ヲ減額シ又ハ之ヲ徵收セサルコトアルヘシ
- 市長ニ於テ公益上必要ト認ムルトキハ第一項ノ許可ヲ取消スコトヲ得
- 第五條 沿岸地賃借人ニ對シテハ其ノ賃借地先ノ護岸ニ限り無償ニテ之カ占用ヲ許可スルコトアルヘシ
- 占用者ハ市長ノ指定ニ從ヒ自己ノ費用ヲ以テ護岸ノ維持修繕ヲ爲スヘキ義務ヲ負フ
- 第六條 沿岸地賃借人自己ノ費用ヲ以テ護岸ヲ改築セムトスルトキハ市長ノ許可ヲ受クヘシ

〔大例一三號〕

前項ニ依リ改築シタル護岸ハ無償ニテ本市ノ所有ニ歸スルモノトス

第七條 運河ニ於テハ左ノ行爲ヲ爲スコトヲ得ス

- 一 測量標、量水標、橋脚、防衛材及護岸保護杭等ニ舟筏ヲ繫留スルコト
- 二 水路ニ貯木スルコト
- 三 掛帆ノ儘航行スルコト
- 四 航路ニ停留スルコト
- 五 土砂塵芥其ノ他ヲ投棄スルコト
- 六 魚漁ヲ爲シ又貝類ヲ採取スルコト
- 筏ノ通行及曳船ニ依ル航行ニ關シテハ市長ニ於テ之ヲ制限スルコトアルヘシ
- 第八條 占用水面ニ於テ左ノ行爲ヲ爲サムトスルトキハ市長ノ許可ヲ受クヘシ
 - 一 工作物ヲ築設セムトスルトキ
 - 二 船舶ヲ解撤シ又ハ修繕セムトスルトキ
 - 三 火藥其ノ他危險物ヲ搭載シタル船舶ヲ繫留セムトスルトキ
- 市長ニ於テ必要ト認ムルトキハ前項ノ工作物ヲ除却セシメ若ハ船舶ヲ撤退セシムルコトアルヘシ
- 第九條 共同物揚場地先ニ於テハ貨物ノ積卸ヲ爲ス場合ノ外船舶ヲ停留スルコトヲ得
- 第十條 共同物揚場ニハ貨物ヲ留置スルコトヲ得ス
- 第十一條 舟筏ノ乗組員ハ本市係員ノ要求ニ依リ其ノ所有者若ハ占有者ノ住所氏名、積載貨物其ノ他ノ必要事項ヲ告ケ船鑑札又ハ營業鑑札ヲ

示スヘシ

第十二條 運河ニ於テ膠砂又ハ沈没シタル船舶其ノ他ノ物件ハ其ノ所有者又ハ占有者ニ於テ速ニ之ヲ除却スヘシ
前項ノ場合ニ於テ其ノ除却ヲ完了スルマデ所有者又ハ占有者ハ相當ノ標識ヲ設クヘシ

第十三條 護岸其ノ他ノ物件ヲ毀損シ又ハ滅失セシメタル者ハ其ノ事由ノ如何ヲ問ハス之ヲ原狀ニ回復スヘシ

第十四條 第五條第二項、第八條第二項、第十二條及第十三條ノ義務ヲ怠リタルトキハ本市ニ於テ之ヲ施行シ其ノ費用ヲ辨償セシム

第十五條 許可ヲ得シテ第四條第一項ニ規定スル水面ヲ占用シタル者及第六條第一項、第七條、第八條第一項、第九條乃至第十三條ノ規定ニ違反シタル者ニ對シテハ市長ニ於テ五圓以下ノ過料ヲ科スルコトヲ得

第十六條 本條例施行細則ハ市長之ヲ定ム

天保山運河使用條例施行細則

制定 大六、五、二九告示 四四
最近改正 昭一五、八 告示四五七

天保山運河使用條例施行細則左ノ通定ム

天保山運河使用條例施行細則

第一條 天保山運河使用條例第四條ニ依リ水面ヲ占用セムトスル者ハ保證人ノ連署ヲ以テ別紙第一號様式ノ願書ヲ提出スヘシ
占用許可期間ハ一箇年以内トス但シ天保山運河使用條例第五條ニ該當

スル者ニ對シテハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ期間ハ之ヲ更新スルコトヲ得

第二條 前條ニ依リ水面占用ノ許可ヲ受ケタル者ハ別紙第二號様式ノ標木ヲ建設シテ其ノ區域ヲ明示スヘシ但シ占用期間一箇月未滿ノ者ハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ標木ハ本市ノ檢印ヲ受クルコトヲ要ス

第三條 水面占用料金ハ會計年度ニ區分シ四月十日迄ニ之ヲ徵收ス但シ四月以後ニ於テ占用ヲ許可シタル者ニ對シテハ許可ヲ與ヘタル日ヨリ十日以内ニ之ヲ徵收ス

前項ノ場合ニ於テ一箇月未滿ノ端數ヲ生シタルトキハ其ノ占用料金ハ日割計算ニ依ルモノトス

第四條 占用期間一箇月未滿ノ場合ニ於テハ十五日以内ハ半箇月分、十五日ヲ超ヘタルトキハ一箇月分ノ料金ヲ徵收スルモノトス

第四條 占用料金ノ納付ヲ遲滞シタル者ニ對シテハ納付期間終了ノ翌日ヨリ金壹百圓ニ付日歩四錢ノ割合ヲ以テ增加占用料ヲ徵收ス

第五條 水面占用ノ許可ヲ受ケタル者ハ其權利ヲ讓渡スルコトヲ得ス

第六條 公益上ノ必要ニ因リ水面占用ノ許可ヲ取消シタルトキハ殘餘期間ニ屬スル既納ノ料金ハ日割計算ヲ以テ之ヲ還付ス但シ占用者カ天保山運河使用條例ニ違反シタル行爲アリタルニ依リ許可ヲ取消シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第七條 天保山運河使用條例第五條第二項ニ依リ護岸ノ維持修繕工事ハ市長ノ指示スル設計書及圖面ニ準據シテ施工スヘシ

天保山運河使用條例第六條第一項ニ依リ許可ヲ受ケムトスル者ハ設計

〔大例一三號〕

〔大例一三號〕

別紙圖面相添ヘ保證人連署ヲ以テ此段相願候也

年月日

住所

出願人氏

名

住所

保證人氏

名

大阪市長宛

(備考) 願書ニハ所屬市町村長(大阪市ニ在リテハ區長)ノ奥書ヲ要ス

添付圖面ニハ占用出願區域ノ長、幅ヲ明記スヘシ

第二號様式 長サ四尺 二寸五分角

占用者

住所氏

名

港區何町何番地先

何々場

何坪

長何何

幅何何

間何何

檢印

許可期間

自年月日

至年月日

但

占用目的

占用期間

占用料

壹箇月金

錢

右水面占用致度候ニ付テハ天保山運河使用條例及同施行細則ノ各條項ヲ遵守スヘキハ勿論占用料ハ御指定通り納付可致候ニ付御許可相成度

大阪府役所 檢印 一寸五分角

福町堀使用條例

本市會ノ議決ヲ經内務大臣、大藏大臣ノ許可ヲ受ケ福町堀使用條例左ノ通相定ム

福町堀使用條例

- 第一條 福町堀ノ使用ニ關シテハ本條例ノ定ムル所ニ依ル
第二條 水路ノ兩側五間通ヲ除キタル水面ヲ船舶其ノ他ノ航行路トス但シ通航料ハ之ヲ徵收セス
第三條 航行路及共同物揚場地先以外ノ水面ハ一月一坪金參拾錢以内ノ料金ヲ徵收シ占用ヲ承認ス
官公署ニ於テ水面ヲ使用スル場合又ハ土地使用者ニシテ其ノ地先水面ヲ使用スル場合ハ前項使用料ヲ減免スルコトアルヘシ
第四條 土地使用者ニ對シテハ其ノ地先護岸ヲ無償ニテ占用ヲ承認ス 占用者ハ市長ノ指定ニ從ヒ自己ノ費用ヲ以テ護岸ノ維持修繕ヲ爲スヘキ義務ヲ負フ
第五條 土地使用者ニ於テ其ノ地先護岸ヲ改築セムトスルトキハ市長ノ承認ヲ受クヘシ
前項ニ依リ改築シタル護岸ハ無償ニテ本市ノ所有ニ歸スルモノトス
第六條 占用水面ニ於テ工作物ヲ築設シ又ハ之ヲ改築セムトスル場合ハ市長ノ承認ヲ受クヘシ
第七條 水路ニ於テ左ノ行爲ヲ爲スコトヲ得ス
一 橋脚、防衛材及護岸保護杭等ニ舟筏ヲ繫留スルコト
二 共同物揚場地先水面ニ筏ヲ繫留シ又ハ貨物ノ積卸ヲ爲ス場合ノ外

船舶ヲ停留スルコト

- 三 航行路ニ貯木シ又ハ停船スルコト
四 土砂塵芥其ノ他ノ物件ヲ投棄スルコト
五 漁撈ヲ爲シ又ハ貝類ヲ採收スルコト
六 船舶ヲ解撤シ又ハ修繕スルコト
七 火藥其ノ他ノ危險物ヲ搭載シタル船舶ヲ繫留スルコト
筏及曳船ニ依リ航行ニ關シテハ市長ニ於テ之ヲ制限スルコトアルヘシ
第八條 水路ニ於テ擱坐シ又ハ沈没シタル船舶其ノ他ノ物件ハ其ノ所有者又ハ占有者ニ於テ速ニ之ヲ除却スヘシ但シ除却完了ニ至ル迄相當ノ標識ヲ設クヘシ
第九條 護岸其ノ他ノ物件ヲ毀損シ又ハ滅失セシメタル者ハ其ノ事由ノ如何ヲ問ハス之ヲ原狀ニ回復スヘシ
第十條 左記各號ノ一ニ該當スルトキハ市長ニ於テ占用ノ承認ヲ取消スコトアルヘシ
一 本條例ニ違反シタルコト
二 公用ニ供スルタメ若ハ市長ニ於テ必要アリト認メタルトキ
第十一條 第四條第二項、第八條及第九條ノ義務ヲ履行セサルトキハ市長ニ於テ之ヲ執行シ其ノ費用ヲ辨償セシム
第十二條 本條例施行ニ關スル細則ハ市長之ヲ定ム

〔大例一三號〕

福町堀使用條例施行細則

制 定 昭一、三、二 告示一四九
福町堀使用條例施行細則左ノ通相定メ昭和十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

福町堀使用條例施行細則

大正十二年大阪府條例第十五條福町堀使用條例ノ施行ニ關シテハ大正六年大阪府告示第四十四號天保山運河使用條例施行細則ノ規定ヲ準用ス

城北運河使用條例

制 定 昭一七、四、一 條例四
本市會ノ議決ヲ經大阪府知事ノ認可ヲ受ケ城北運河使用條例左ノ通相定メ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

城北運河使用條例

- 第一條 城北運河ノ使用ニ關シテハ本條例ノ定ムル所ニ依ル
第二條 航路ハ水路ノ兩側五間通ヲ除キタル船舶ノ自由ニ航行シ得ル水面トス
第三條 運河ノ通航料ハ之ヲ徵收セス
第四條 航路及共同物揚場地先以外ノ水面ヲ占用セントスル者ハ市長ノ許可ヲ受クヘシ
市長必要アリト認ムルトキハ前項ノ許可ニ條件ヲ附スルコトヲ得
第五條 占用者ハ市長ノ許可ヲ受クルニ非サレハ其ノ權利ヲ讓渡スルコトヲ得ス

〔大例一三號〕

讓受人ハ讓渡人ノ占用ニ關スル一切ノ權利義務ヲ承繼ス

- 第六條 占用許可ヲ受ケタル者ハ左ノ範圍内ニ於テ市長ノ定ムル占用料ヲ納付スヘシ
一 工作物ヲ伴フ場合 一月一坪 五十錢以内
二 其ノ他ノ場合 一月一坪 三十錢以内
公用又ハ公共用ノ爲ニスル占用若ハ市長ニ於テ特別ノ事由アリト認ムルキハ占用料ヲ減免スルコトアルヘシ
第七條 占用料ハ占用地ノ屬スル區ノ區長ヲシテ之ヲ徵收セシム
第八條 占用ノ許可ヲ受ケタル者占用ニ因リ護岸其ノ他ノ工作物ニ附合セシメタル物件ハ無償ニテ本市ノ所有ニ歸スルモノトス但シ收去ヲ許可シ又ハ之ヲ命シタルトキハ此ノ限ニ在ラス
第九條 市長左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ占用ノ許可ヲ取消シ又ハ占用區域ヲ制限シ若ハ許可ノ條件ヲ變更スルコトアルヘシ
一 占用者ニ於テ本條例又ハ許可ノ條件ニ違反シタルトキ
二 公益上其ノ他市長ニ於テ必要アリト認ムルトキ
前項第一號ノ規定ニ該當スル場合ニ於テハ既納ノ占用料ハ之ヲ還付セス
第十條 占用期間満了シ若ハ占用者ノ都合ニ依リ返却セントスルトキ又ハ前條ノ規定ニ依リ許可ノ取消アリタルトキハ占用物件ヲ撤去シ其ノ旨市長ニ届出ツヘシ但シ第八條ノ物件ハ許可又ハ命令ニ依ル場合ノ外之ヲ收去スルコトヲ得ス
第十一條 運河ニ於テハ左ノ行爲ヲ爲スコトヲ得ス
一 貯木又ハ筏ヲ繫留スルコト

- 二 船舶ヲ橋臺、橋脚、保護杭、測量標、量水標等ニ繫留スルコト
- 三 船筏ヲ航路ニ停留スルコト
- 四 土砂、塵芥、汚物其ノ他ヲ投棄スルコト
- 五 石油其ノ他燃焼シ易キ物品ヲ積載セル船舶上ニ於テ裸火ヲ使用シ又ハ焚火ヲ爲スコト
- 六 火藥其ノ他爆發性ノ危險物ヲ搭載セル船舶ヲ繫留スルコト
- 七 物品ノ販賣ヲ爲スコト
- 第十二條 共同物揚場ハ貨物ノ積卸以外ニ之ヲ使用スルコトヲ得ス
- 第十三條 市長必要アリト認ムルトキハ航行ヲ制限シ又ハ禁止スルコトアルヘシ
- 第十四條 船筏ノ乗組員ハ本市係員ノ要求ニ依リ其ノ所有者若ハ占用者ノ住所氏名、積載貨物其ノ他必要ナル事項ヲ告ケ船鑑札ヲ示スヘシ
- 第十五條 運河ニ於テ沈没シタル船舶其ノ他航行上支障ヲ生スル虞アル物件ハ其ノ所有者又ハ占有者ニ於テ速ニ之ヲ除去スヘシ
- 前項ノ場合ニ於テ其ノ除去ヲ完了スル迄所有者又ハ占有者ハ相當ノ標識ヲ設クヘシ
- 第十六條 故意又ハ過失ニ因リ護岸其ノ他ノ工作物ヲ毀損又ハ滅失シタル者ハ市長ノ命スル所ニ從ヒ原狀ニ回復シ又ハ之ニ要スル費用ヲ賠償スヘシ
- 原狀ヲ知ルコト能ハサルトキハ市長ノ認定スル所ニ依ル
- 第十七條 本條例又ハ許可ノ條件ニ基ク義務ヲ履行セス若ハ履行スルモ不充分ト認ムルトキハ本市ニ於テ之ヲ執行シ又ハ第三者ヲシテ之ヲ執行セシメ之ニ要シタル費用ヲ辨償セシム

- 前項ノ規定ニ依リ揭示スヘキ寫ニハ所轄區役所ノ検査ヲ受クヘシ
- 第四條 占用者其ノ權利ヲ他人ニ讓渡セントスルトキハ第一條ノ規定ニ準シ當事者雙方連署ヲ以テ願出ツヘシ
- 第五條 占用期間ハ五年ヲ超ユルコトヲ得ス
- 前項ノ期間ハ更新スルコトヲ得
- 第六條 占用目的ヲ變更シ又ハ工作物ノ改築若ハ構造ヲ變更セントスルトキハ更ニ市長ノ許可ヲ受クルコトヲ要ス
- 第七條 保證人ハ占用者ト連帶シテ占用ニ關スル一切ノ責ニ任スルモノトス
- 第八條 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ其ノ旨市長ニ届出ツヘシ
 - 一 占用面積ヲ縮少シ又ハ期間ヲ短縮セントスルトキ
 - 二 占用者又ハ保證人カ住所ヲ變更シ又ハ改名シタルトキ
 - 三 占用者又ハ保證人タル法人カ合併又ハ解散シタルトキ
- 第九條 條例第六條ノ規定ニ依ル占用料ヲ定ムルコト左ノ如シ
 - 一 工作物ヲ伴フ場合 一月一坪 三十錢
 - 二 其ノ他ノ場合 一月一坪 十五錢
- 第十條 占用期間十五日以内ナルトキハ一月分ノ占用料ノ二分ノ一、十五日ヲ超ユルトキハ一月分ノ占用料トス
- 占用期間月ヲ超ヘ端數アルトキハ前項ノ例ニ依ル
- 繼續ニ依ル占用期間ハ前占用期間ノ延長トシテ之ヲ通算ス
- 廣告物ノ爲ニスル占用ハ其ノ廣告板ノ面積カ敷地ノ面積ヨリ廣キトキハ廣告板ノ面積ニ依ル
- 第十一條 占用料ハ占用許可ノ際又ハ會計年度ノ初ニ於テ其ノ年度ニ屬

- 第十八條 本條例ニ因ル處分又ハ占用ニ依リ損害ヲ受ケ若ハ第三者ニ損害ヲ及スコトアルモ本市ハ賠償ノ責ニ任セス
- 第十九條 本條例ニ違反シタル者ニ對シテハ市長ニ於テ五圓以下ノ過料ヲ科スルコトヲ得
- 第二十條 本條例施行ニ關シ必要ナル事項ハ市長之ヲ定ム

城北運河使用條例施行細則

制定 昭一七、四、一告示一〇

- 城北運河使用條例施行細則左ノ通相定メ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
- 城北運河使用條例施行細則
- 第一條 城北運河使用條例(以下條例ト稱ス)第四條ニ依リ占用許可ヲ受ケントスル者ハ別記様式ノ願書ヲ提出スヘシ占用期間滿了後引續キ占用セントスル者亦同シ
- 前項ノ願書ニハ市内居住者ニシテ身元確實ナル保證人並隣接土地家屋ノ所有者又ハ占有者ノ連署ヲ要ス但シ市長ニ於テ其ノ必要ナシト認ムルトキハ此ノ限ニ在ラス
- 第二條 前條ノ願書ニハ左ノ書類ヲ添附スヘシ
 - 一 使用ノ位置及附近見取圖
 - 二 工事ヲ伴フモノ又ハ工作物ヲ設置セントスルモノハ設計書、仕様書及圖書
 - 三 法令ニ依リ官公署ノ許可ヲ要スルモノハ其ノ許可書又ハ寫
- 第三條 占用許可ヲ受ケタル者ハ占用區域内ノ看易キ場所ニ其ノ許可書又ハ寫ヲ揭示スヘシ但シ占用期間一月以内ノモノハ此ノ限ニ在ラス

〔大例一三號〕

- スル分ヲ徵收ス
- 第十二條 條例第十五條及第十六條ニ該當スル事故ヲ生セシメタル者ハ直ニ其ノ事情ヲ具シテ市長ニ届出ツヘシ
- 第十三條 運河ヲ航行スル船舶ハ他船ニ危害ヲ及ス虞ナキ程度ノ速力ニテ徐行シ曳船ノ場合ハ一隻ヲ超ユルコトヲ得ス
- 筏其ノ他ノ物件ハ之ヲ連繫シテ航行シ又ハ引曳スルコトヲ得ス

〔大例一三號〕

城北運河占用願

| | | | | |
|-------|-------|---------|----------------|-----|
| 一箇所 | 坪 | 合 | 幅 | 与 |
| 一 面 | 積 | 坪 | 長 | サ |
| 一 目 的 | 自昭和 | 年 | 月 | 日 |
| 一 期 間 | 至昭和 | 年 | 月 | 日 |
| 住 所 | 住 所 | 住 所 | 住 所 | 住 所 |
| 願 人 氏 | 願 人 氏 | 連帶保證人 氏 | 隣接土地家屋所有者(占有者) | |
| 名 | 名 | 名 | 名 | |

第十六類 港灣及運河 第二章 運河

大阪市長 殿

氏

名

一三六八

第十七類 上下水道

〔大例一三號〕

第十七類 上下水道

第一章 上水道

上水道使用條例

本市會ノ決議ヲ經内務大臣大藏大臣ノ許可ヲ受ケ大阪市水道使用條例左ノ通相定ム

第一章 總則

第一條 給水装置ハ左ノ三種ニ分ツ

- 一 專用栓 一戸又ハ二事業ノ専用ニ供スルモノ
- 二 共用栓 賃賃價格一箇月十五圓未滿ノ家屋ニ居住スル者其ノ他相當ノ事由アリト認ムル者ノ共用ニ供スルモノ
- 三 防火栓 防火ノ用ニ供スルモノ

前項ノ賃賃價格ハ市長ノ認定ニ依ル

第二條 私設防火栓ハ火災又ハ使用演習ノ場合ノ外使用スルコトヲ得ス但シ市長ノ許可ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十七類 上下水道 第一章 上水道

【大例一三號】

私設防火栓ハ本市ニ於テ封緘ヲ附ス

第三條 給水装置ト稱スルハ配水管ヨリ分岐シタル給水管及之ニ附屬スル給水用具ヲ謂フ

第四條 左記各號ノ一ニ該當スル者ニ非サレハ給水装置ヲ所有スルコトヲ得ス

- 一 給水ヲ受クル家屋若ハ土地ノ所有權者
- 二 官公署、官公立ノ學校、圖書館、病院

第五條 船舶用水需用者、小屋又ハ上屋ノ所有者、官公有荷揚場ノ使用者及之ニ類スル者ニシテ給水装置ヲ所有セムトスルトキハ土地所有者ノ同意ヲ得テ請求シタル場合ニ限り市長ハ之ヲ許可スルコトアルヘシ但シ官公有地ノ使用許可ヲ得タルモノニ付テハ同意ヲ要セス

第六條 給水装置ノ存在セル家屋又ハ土地ノ所有者其ノ土地又ハ家屋ヲ處分シタルトキハ給水装置ハ其ノ處分ニ從フ

前項ノ規定ニ依リ家屋土地及給水装置ノ所有權ヲ取得シタル者ハ其ノ旨市長ニ届出ツヘシ

第七條 給水装置所有者ニシテ市内ニ居住セサルトキハ給水装置所在ノ區ノ住民中ヨリ管理人ヲ選定シ届出ヘシ管理人變更ノトキ亦同シ

管理人ハ本條例ニ依リ本人ノ爲スヘキ一切ノ事務ヲ處辨スルモノトス市内居住ノ給水装置所有者ト雖市長ニ於テ管理人選定ノ必要ヲ認メ其ノ要求ヲ爲シタルトキハ前二項ノ規定ヲ適用ス

第八條 給水装置ノ所有者、保管者又ハ使用者ハ家族雇人同居者其ノ

他給水装置ノ使用ヲ承認シタリト認ムヘキ者ノ行爲ニ付テハ自己ノ指揮ニ出サルノ故ヲ以テ本條例ノ適用ヲ免ルルコトヲ得ス

第二章 給水工事

第九條 給水装置ノ新設、増設、加工、變更又ハ撤去工事ハ請求ニ依リ本市ニ於テ之ヲ施行シ其ノ費用ハ請求人ノ負擔トス但シ第十六條ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十條 給水装置工事ノ請求ヲ爲シタル者ハ市長ノ指定スル概算金額ヲ豫納スヘシ但シ官公署、官公立ノ學校圖書館病院其ノ他市長ニ於テ豫納ノ必要ナシト認メタル者ハ此ノ限ニ在ラス

市長ニ於テ必要ト認メタルトキハ前項概算金額ノ増額ヲ要求スルコトアルヘシ其ノ要求ニ應セサルトキハ給水装置ノ請求ヲ取消シタル者ト看做ス

設計上特別ノ手數ヲ要スルトキハ其ノ實費ヲ徴收ス

市長ハ相當ノ擔保ヲ供セシメ且利子ニ相當スル金額ヲ加ヘ工事費ノ分納ヲ爲サシムルコトヲ得

第十一條 給水装置工事ノ請求ハ工事著手前ハ之ヲ取消スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ前條概算金額ノ一部ヲ設計料ニ充當シ殘額ハ請求人ニ還付ス

前項ノ設計料ハ金壹圓以内ニ於テ市長之ヲ定ム

第十二條 給水装置ノ工費ハ工事完成後精算シ過不足アルトキハ之ヲ還付又ハ追徴ス但シ五十錢未満ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十三條 前條ノ追徴金ヲ完納スル迄本市ニ於テ給水装置ノ所有權ヲ保留ス

前項ノ給水装置ハ其ノ請求人ヲシテ保管ノ責ニ任セシム

第十四條 第十二條ノ追徴金ヲ指定期日ニ納付セサルトキハ其ノ給水装置ハ之ヲ撤去スルコトアルヘシ但シ之ノ力爲本市ニ生シタル損害額ハ之ヲ追徴ス

第十五條 給水装置請求人ハ其ノ所有材料ノ使用ヲ請求スルコトヲ得但シ品質形狀又ハ構造ノ適否ニ關シ豫メ本市ノ検査ヲ受クヘシ

前項ノ検査ニ對シテハ左ノ料金ヲ徴收ス但シ検査ノ爲出張ヲ要スルトキハ其ノ實費ヲ増徴ス

- 一 鉛 管 延長十五メートル迄金四拾錢以上、十五メートル迄ヲ加フル毎ニ金貳拾錢ヲ加フ
- 二 各種水栓 一個 金拾錢
- 三 鐵 管 二百ミリメートル未満 一本 金參拾錢
- 二百ミリメートル以上 一本 金五拾錢
- 四 制水弁 二百ミリメートル未満 一個 金六拾錢
- 二百ミリメートル以上 一個 金壹圓
- 五 防火栓 一個 金六拾錢
- 六 前各號ニ該當セサル物件ノ検査ヲ要スル場合ハ類似シタル物件ニ對スル料金ヲ參酌シ市長之ヲ定ム

第十六條 給水装置所有者ハ市長ノ許可ヲ受ケタル場合ニ限り給水装置ノ増設、加工、變更工事ヲ爲スコトヲ得其ノ使用材料ニ關シテハ前條ノ規定ヲ適用ス

前項ノ工事完成シタルトキハ速ニ本市ノ検査ヲ受クヘシ検査料ハ一件ニ付金壹圓ヲ徴收ス

第十七條 前條ニ違背シ施工シタル給水装置ハ直ニ之ヲ撤去シ原狀ニ

復セシム給水装置所有者之ヲ背セサルトキハ本市ニ於テ之ヲ施行シ其ノ費用ハ給水装置所有者ノ負擔トス

第十八條 給水装置所有者、保管者又ハ使用者ハ漏水又ハ漏水ノ虞アルトキハ直ニ修繕其ノ他必要ノ處置ヲ請求スヘシ

前項修繕ニ要シタル費用ハ請求者ノ負擔トス但シ市長ノ認定ニ依リ之ヲ徴收セサルコトアルヘシ

第十九條 給水装置所有者水道ノ使用ヲ廢止シタルトキハ三十日以内ニ給水装置ノ撤去ヲ請求スヘシ

本市ニ於テ廢止ノ狀態ニ在リト認メタルモノハ其ノ旨所有者ニ通知シ通知ヲ發シタル日ヨリ三十日ヲ過クルトキハ請求ヲ俟タスシテ撤去スルコトアルヘシ

第二十條 第十七條及前條ニ依リ撤去シタル物件ハ本市ニ於テ之ヲ處分シ當該給水装置ニ屬スル未納ノ使用料及工費ニ充當シ過不足アルトキハ之ヲ還付又ハ追徴ス

第二十一條 配水鐵管ノ移轉其ノ他ノ事由ニ依リ道路部分ニ於ケル給水装置ノ加工又ハ變更ヲ要スルトキハ所有者ノ請求ヲ俟タス本市ノ費用ヲ以テ之ヲ施行ス

第二十二條 本市ニ於テ給水装置ニ關スル工事ヲ施行スル爲請求人所 有ノ工作物ニ損害ヲ及ボスモ本市ハ其ノ責ニ任セス但シ本市ニ重大ナル過失アルトキハ此ノ限ニ在ラス

給水装置ノ破損漏水ニ由ル損害ニ付テモ亦前項ニ同シ

第二十三條 本條例ノ規定ニ依ルノ外水道設備ノ損傷其ノ他已ムコト

ヲ得サル事由アルニ非レハ給水ノ停止又ハ制限ヲ爲スコトナシ

第二十四條 給水ハ量水器ヲ以テ計量ス但シ使用水量ノ豫定シ得ヘキモノハ市長ノ認定ニ依リ之ヲ定ムルコトアルヘシ

防火又ハ使用演習ノ爲私設防火栓ヲ使用スルトキハ計量セズ量水器ハ之ヲ貸與設備シ給水装置所有者ヲシテ保管ノ責ニ任セシム

第二十五條 左ノ場合ニ於テハ給水ヲ休止ス

- 一 一時給水ノ不用トナリタルトキ
- 二 給水装置ノ損傷其ノ他ノ事由ニ依リ其ノ必要ヲ認メタルトキ

第二十六條 防火ノ爲私設防火栓ヲ使用シタルトキハ直ニ本市ニ届出

第二十七條 給水装置所有者ハ給水用途ノ變更又ハ共用栓使用者ノ數ニ異動アリタルトキハ直ニ本市ニ届出ヘシ

第二十八條 公益上必要アリト認ムルトキハ市外ニ給水スルコトアルヘシ

第四章 使用料

第二十九條 水道使用料ハ使用者ヨリ之ヲ徴收ス

給水装置所有者又ハ保管者ハ使用料ノ納付ニ付使用者ト連帶シテ其ノ責ニ任ス

共用栓使用料ハ各使用者連帶シテ其ノ義務ヲ負擔ス

第三十條 (削除)

第三十一條 (削除)

第三十二條 使用料ハ左ノ區分ニ依リ之ヲ徴收ス

- 一 家事又ハ營業ニ使用スルモノ

- 一 立方メートル 専用栓 六錢五厘
- 二 湯屋營業ニ使用スルモノ 共用栓 四錢四厘
- 三 兵營ニ於テ使用スルモノ 一立方メートル 三錢七厘
- 四 噴水瀧泉池ノ類ニ使用スルモノ 一立方メートル 一錢七厘
- 五 一立方メートル 三十錢

前項ニ該當セサル用途ニ使用スルトキハ市長ノ認定ニ依リ類似シタル用途ノ料率ヲ準用ス

使用演習ノ爲私設防火栓ヲ使用スルトキハ防火栓一個ノ使用料一回ニ付金貳圓トス

第三十三條 使用料ハ一箇月ニ付専用栓ニ在リテハ金五十五錢共用栓ニ在リテハ一戸金二十五錢ヲ最低限度トス但シ中途ニ於テ給水ノ開始休止又ハ廢止アリタルトキハ日割ヲ以テ計算ス

私設防火栓ヨリ臨時ニ給水スルトキハ最低限度料金ハ一日ニ付金壹圓五拾錢トス

第三十四條 一戸内ニ二個以上ノ量水器ヲ付シタルトキハ各量水器毎ニ最低限度ヲ適用ス

一個ノ量水器ヨリ使用料ノ異ナル二種以上ノ用途ニ使用スルトキハ其ノ水量ノ區分ハ總使用水量ノ範圍内ニ於テ市長之ヲ認定ス但シ最低限度ハ各用途毎ニ之ヲ適用ス

水量ハ均等ニ使用シタルモノト看做ス

第三十五條 共用栓ノ使用水量ハ各戸均等ニ使用シタルモノト看做ス

第三十六條 賃貸價格一箇月拾五圓以上ノ家屋ニ居住スル者共用栓ヲ使用スルトキハ専用栓ノ料率ニ依リ使用料ヲ徵收ス

第三十七條 量水器若ハ給水装置ノ故障等ニ依リ使用水量判明セサルトキハ市長之ヲ認定ス

第三十八條 (削除)

第三十九條 使用料ハ一月毎ニ之ヲ徵收ス但シ給水ノ廢止若ハ休止ヲ爲シタルトキ又ハ臨時給水ノ場合ハ臨時之ヲ徵收ス

第四十條 使用水量ハ毎月量水器ヲ點檢シテ之ヲ計算ス其ノ點檢以後ニ於ケルモノハ翌月ノ使用水量ニ算入ス

第四十一條 第五條ノ給水装置所有者及臨時給水其ノ他市長ニ於テ必要ト認ムルモノニ對シテハ使用料概算額ヲ前徵スルトコトヲ得

前項ノ使用料概算額ハ市長之ヲ定ム

第四十二條 前條ノ使用料概算額ハ給水ノ休止又ハ廢止ノ際精算シ過不足アルトキハ還付又ハ追徵ス

第四十三條 使用料納付後其ノ料金は増減ヲ生シタルトキハ次回徵收ノ使用料ニ於テ増減ス

第四十四條 使用料ハ給水ノ停止、制限ヲ爲シタルトキト雖之ヲ減免セス

第四十五條 保護ノ必要アル公益事業ノ爲ニ給水スルトキ又ハ特別ノ事由アルトキハ市長ノ認定ニ依リ使用料ヲ輕減シ又ハ免除スルトコトアルヘシ但シ市長ハ何時ニテモ之ヲ取消スコトヲ得

第四十六條 量水器ノ作用ヲ妨害シ又ハ其ノ他ノ方法ニ依リ使用料ヲ連脱シタル者ニ付テハ市長ノ認定スル使用料ヲ徵收スルノ外其ノ連脱シタル金額ノ三倍ニ相當スル金額(其ノ金額五圓未滿ナルトキハ五圓)以下ノ過料ヲ科スルトコトアルヘシ

第四十七條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ五圓未滿ノ過料ヲ科スルトコトアルヘシ

- 一 給水ヲ濫用シ又ハ市長ノ許可ヲ得シテ之ヲ販賣若ハ讓渡シタルトキ
- 二 給水ノ停止中濫ニ開栓シタルトキ
- 三 濫ニ給水装置ノ増設加工又ハ變更ヲ爲シタルトキ
- 四 量水器ノ作用ニ妨害ヲ加ヘタルトキ
- 五 當該職員ノ職務執行ヲ抗拒シ又ハ妨害シタルトキ
- 六 管理者ノ選定ヲ爲ササルトキ
- 七 本條ノ規定ニ依リ届出ノ義務ヲ怠リ又ハ虚偽ノ届出ヲ爲シタルトキ

第四十八條 前二條ノ規定ニ該當スルトキハ市長ハ一月以内給水ヲ停止スルトコトヲ得

使用料工費其ノ他本條例ノ規定ニ依リ納付スヘキ金額ヲ期限内ニ納付セサル者ニ付テハ其ノ完納ニ至ル迄給水ヲ停止スルトコトヲ得

第四十九條 本條例ノ規定ニ依ラスシテ水道ヲ使用シタル者及設備工事ヲ爲シタル者ニ對シテハ五圓以下ノ過料ヲ科シ仍第三十二條及第四十六條ニ準シ算出シタル金額ヲ使用者ヨリ徵收スルトコトアルヘシ

本條例ニ違背セルコトヲ知リテ前項設備工事ノ請負ヲ爲シタル者ニ付テハ五圓以下ノ過料ヲ科スルトコトアルヘシ

第五十條 第四十七條第三號及前條ニ該當スル工事ハ其ノ工事ヲ爲シタル者ヲシテ直ニ撤去シ原狀ニ復セシム市長必要ト認ムルトキハ本市ニ於テ之ヲ施行シ其ノ費用ハ義務者ヨリ徵收ス

第五十一條 本條例ノ施行期日及施行細則ハ市長之ヲ定ム

附則 (昭六、四條例六)

舊條例第四十一條ニ依リ徵收シタル使用料概算額ハ本改正條例第四十條ニ該當スルモノノ外本改正條例施行ノ日以後ニ徵收スル水道使用料ニ充當ス

本改正條例ハ昭和六年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

上水道使用條例施行細則

制定 大五、二、二六告示一七
最近改正 昭一六、二 告示八〇

大阪市水道使用條例施行細則左ノ通相定ム

大阪市上水道使用條例施行細則

- 第一條 本細則ニ於テ條例ト稱スルハ大阪市上水道使用條例ヲ謂フ
- 第二條 給水装置ノ新設、増設、加工、變更又ハ撤去ヲ請求セムトスル者ハ其ノ工事ヲ爲スヘキ位置、工事ノ種類及用途ヲ記載セル書面ヲ提出スヘシ

新設ノ場合ニハ前項ノ外條例第四條ノ資格ヲ記載スヘシ
 第三條 條例第五條ニ該當スル者ニシテ給水装置ノ新設ヲ請求セムトスルトキハ其ノ工事ヲ爲スヘキ位置、土地所有者及工事ノ種類並用途ヲ記載セル書面ヲ提出スヘシ
 前項ノ請求書ニハ土地所有者ノ承諾書又ハ官公署ノ使用許可書寫ヲ添付スヘシ
 第四條 前條ニ依リ設置シタル給水装置ノ所有權ヲ移轉セムトスルトキハ市長ノ許可ヲ受クヘシ
 第五條 他人ノ給水装置ヨリ分岐シ又ハ他人ノ所有地ヲ通過シテ給水装置ヲ設ケムトスルトキハ其ノ所有者ノ承諾ヲ證スル書面ヲ提出スヘシ
 第六條 條例第六條及前各條ノ所有權ニ就キ市長ニ於テ必要ト認ムルトキハ其ノ所有者タルコトヲ認ムルニ足ルヘキ書類ノ提出ヲ求ムルコトヲ得
 第七條 條例第六條第二項ノ規定ニ依ル給水装置所有權取得ノ届出ハ新舊所有者連署ヲ以テ之ヲ爲スヘシ但シ所有權取得ヲ證スル書面ヲ提出スルトキハ舊所有者ノ連署ヲ要セス
 第八條 條例第七條ニ依リ管理人ヲ選定シタルトキハ連署ヲ以テ届出ヘシ管理人又ハ管理人ノ住所變更ノトキ亦同シ
 第九條 條例第十條第三項ノ費用ハ設計著手前市長ノ指定シタル金額ヲ納付セシメ設計終了後精算シ過不足アルトキハ還付又ハ追徴ス
 第十條 條例第十一條ノ設計料ハ一件ニ付金壹圓トス
 第十一條 給水装置ノ工事ヲ排出装置ノ工事ト併セ施行シタル場合ニ於テ工事請求者ノ承諾アルトキハ兩者ノ工費精算額ヲ通算シタルモノニ付條例第十二條但書ノ規定ヲ準用ス

第十一條 水道装置工事ノ請求者ニシテ所有材料ノ使用ヲ求メムトスルトキハ其ノ種類及數量ヲ記載セル書面ヲ提出シ検査料其ノ他ノ費用ヲ前納スヘシ
 前項ノ數量ニ異動ヲ生シタルトキハ検査料ハ還付又ハ追徴ス出張ニ要シタル費用亦同シ
 第十二條 條例第十六條ニ依リ許可ヲ出願セムトスルトキハ設計書材料明細書及圖面ヲ添付スヘシ
 工事完成シタルトキハ三日以内ニ届出検査料ヲ納付スヘシ補修ヲ要スル場合ニ於テ再検査ヲ爲スヘキトキ亦同シ
 第十三條 條例第十八條ノ規定ニ依リ請求ヲ爲ササルトキハ市長ニ於テ修繕其ノ他必要ナル處置ヲ爲シ其ノ費用ハ給水装置所有者又ハ保管者ヨリ之ヲ徴收スルコトアルヘシ
 第十四條 使用演習ノ爲防火栓ヲ使用セムトスルトキハ豫メ本市ニ届出當該職員ノ立會ヲ求メ使用方法及時間ノ制限其ノ他必要ナル事項ニ關シテハ其ノ指揮ヲ受クヘシ
 第十五條 條例第二十四條第一項但書ニ依リ使用水量ヲ認定シタルトキハ之ヲ使用料納付義務者ニ通知スヘシ
 第十六條 市長ニ於テ必要ト認ムルトキハ量水器設置場所ヲ變更スルコトアルヘシ
 第十七條 給水装置所有者、保管者又ハ使用者ハ量水器設置場所ニ其ノ點檢ヲ妨グヘキ物件ヲ堆積シ又ハ工作物ヲ設クルコトヲ得ス
 前項ノ規定ニ違反シタルトキハ市長ハ必要ナル處置ヲ爲シ其ノ費用ヲ違反者ヨリ徴收スルコトアルヘシ

〔大例一三號〕

第十八條 給水装置所有者又ハ保管者本市ノ貸與設備シタル量水器、附屬器其ノ他ノ物件ヲ毀損又ハ滅失シタルトキハ市長ノ定ムル所ニ從ヒ其ノ損害ヲ賠償スヘシ
 第十九條 給水装置所有者條例第二十七條ノ届出ヲ爲ササルトキハ市長ノ認定ニ依リ使用料ヲ徴收ス
 第二十條 給水開始ノ申込ハ給水装置所有者又ハ保管者ニ在リテハ使用者氏名ヲ記シ、使用者ニ在リテハ給水装置所有者又ハ保管者ト連署ノ上之ヲ爲スヘシ
 給水休止ノ申込ハ給水装置所有者若ハ保管者又ハ使用者ヨリ之ヲ爲スヘシ但シ使用者カ現ニ使用セル給水装置ニ付所有者又ハ保管者ニ於テ爲ス休止申込ノ場合ニ於テハ使用者ノ同意アルコトヲ要ス
 第二十一條 給水装置所有者又ハ保管者ハ使用者變更シタルトキハ直ニ届出ツヘシ
 前項ノ届出ヲ爲ササルトキハ市長ニ於テ其ノ使用者ヲ認定ス
 第二十二條 給水中ノ給水装置ニ付テハ使用水量ナキ場合ト雖條例第三十三條第一項ノ規定ニ依リ使用料ヲ徴收ス
 第二十三條 量水器ハ毎月定日ニ點檢ス
 點檢日休日ニ當ルトキハ繰上又ハ繰下ヲ爲シ已ムコトヲ得サル事由アルトキハ定日ヲ變更スルコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ使用料ニ著シキ増減ナキ限り日割計算ヲ爲サス
 第二十三條ノ二 量水器指示量ニ一立方米未滿ノ端數ヲ生シタルトキハ之ヲ點檢ノ翌月ニ繰越シ計算ス但シ量水器ノ取付又ハ取外ヲ爲シタル

月ニ在リテハ此ノ限ニ在ラス
 第二十四條 私設防火栓使用ノ許可ヲ受ケタル者ニシテ許可期間内ニ使用ヲ休止又ハ廢止シタルトキハ直ニ其ノ旨届出ヘシ
 第二十五條 私設防火栓ヨリ臨時ニ給水シタルトキハ水量ハ其ノ期間毎日均等ニ使用シタルモノト看做ス
 第二十六條 水道使用料其ノ他水道ニ關シ本市ニ納付スヘキ金額ハ本市ヨリ派出スル集金人ニ之ヲ支拂フヘシ但シ市長ニ於テ必要ト認ムルトキハ納付者ノ申出アルトキハ納額告知書其ノ他ノ方法ニ依リ納付セシムルコトアルヘシ
 第二十七條 前條集金ニ依ル領收書ハ本市水道局長ノ領收印及取扱人ノ印アルモノニ限り有效トス

第二章 下水道

下水道條例

本市會ノ議決ヲ經内務大臣大藏大臣ノ許可ヲ受ケ大阪市下水道條例左ノ通相定ム

制定昭一五、四、一〇條例二二

第一章 總則

第一條 本市下水道ノ使用ニ關シテハ別段ノ定アルモノヲ除クノ外本條例ノ定ムル所ニ依ル

第二條 本條例ニ於テ下水道ト稱スルハ下水道法第一條ノ規定ニ依ル設備ヲ謂ヒ私設下水道ト稱スルハ同法第三條ノ規定ニ依ル施設ニシテ公道以外ニ屬スル部分ヲ謂ヒ水洗便所ト稱スルハ尿管ニ水ヲ灌注シテ私設下水道ニ依リ下水道ニ排出スル設備ヲ謂フ

前項私設下水道及水洗便所ヲ排水装置ト稱ス

第三條 本條例ニ於テ私設下水道義務者ト稱スルハ下水道法施行規則第一條第一號及第二號ニ該當スル者ヲ謂ヒ下水道使用者ト稱スルハ排水装置ニ依リ汚水、雨水ヲ下水道ニ排出スル者ヲ謂フ

第四條 排水装置ノ所有者又ハ保管者市内ニ居住セサルトキハ本條例ニ關スル一切ノ事項ヲ處理スル爲本市内居住者ヲ其ノ代理人トシテ選定シ市長ニ届出ツヘシ代理人ヲ變更シタルトキ亦同シ

第十七類 上下水道 第二章 下水道

排水装置ノ所有者又ハ保管者市内ニ居住セル場合ト雖市長ニ於テ必要ト認ムルトキハ代理人ヲ選定セシメ届出ヲ命スルコトアルヘシ市長ニ於テ代理人不適當ト認ムルトキハ更ニ選定ヲ命スルコトアルヘシ

第五條 排水装置ノ所有者、保管者又ハ使用者ハ家族、使用人、同居者其ノ他之ニ類スル者ノ所爲ニ付テモ本條例ノ適用ヲ免ルルコトヲ得ス

第六條 下水道法第三條ノ規定ニ依ル施設ニシテ公道ニ屬スル部分ノ築造及管理ニ關スル費用ハ之ヲ徵收セズ但シ特別ノ必要ニ依リ築造スル場合ニ於テハ當該私設下水道義務者ヨリ其ノ全部又ハ一部ヲ徵收スルコトヲ得

第二章 下水道ノ管理

第七條 下水道ノ築造、修繕若ハ掃除、浚渫又ハ天災其ノ他不可抗力ニ因リ已ムヲ得サル場合ニ於テハ市長ハ下水道ノ使用ノ制限ヲ爲スコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ豫メ市長之ヲ告示ス但シ緊急ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第八條 市長ハ下水道ヲ毀損シ又ハ其ノ疏通若ハ處理作用ヲ妨グル虞アル汚水及人體ニ危害アリト認ムル汚水ノ流入ヲ停止若ハ制限シ又ハ特別施設ヲ爲サシムルコトヲ得工場其ノ他ノ排水ニシテ特ニ多量ノモノニ付亦同シ

第九條 下水洗便所ニ依ルノ外下水道ニ流入スルコトヲ得ス

第九條 下水道敷ニシテ管理上支障ナキモノニ付テハ市長ニ於テ之ヲ

使用セシムルコトヲ得
 前項ノ場合ニ於テハ左ノ範圍ニ於テ市長ノ定ムル使用料ヲ徴收ス
 一 普通使用料 一坪一年 二十圓以内
 二 特別使用料 埋設物 一間一年 十圓以内
 電柱 一本一年 五圓以内
 廣告物、自動車駐車場其ノ他特殊工作物設置ノ爲ニスル使用ニ付テハ前項第一號ノ規定ニ依ル使用料ノ三倍以内ヲ増徴スルコトヲ得
 使用ノ等級、種類、使用料ノ減免其ノ他必要ナル事項ハ市長之ヲ定ム

第三章 排水装置ノ施設及管理

第十條 私設下水道ヲ施設スヘキ區域及下水處理ニ必要ナル設備ノ完備セル區域ハ市長之ヲ告示ス
 前項下水處理ニ必要ナル設備ノ完備セル區域内ニ於テハ水洗便所ヲ設クルコトヲ得ルモノトス
 第十一條 私設下水道義務者ハ私設下水道施設區域告示ノ日又ハ義務發生後遲滞ナク私設下水道ヲ施設スヘシ
 第十二條 本條例適用前既ニ築造セル排水装置ニシテ市長ニ於テ不適當ト認ムルモノニ付テハ必要ナル改造ヲ命スルコトアルヘシ
 第十三條 別段ノ定アル場合ノ外左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ非サレハ排水装置ヲ所有スルコトヲ得ス
 一 建物アル土地ニ在リテハ其ノ建物所有者
 二 建物ナキ土地ニ在リテハ其ノ土地ノ所有者
 前項各號ニ該當セサル者ト雖市長ノ許可ヲ得タル場合ハ排水装置ヲ

所有スルコトヲ得
 第十四條 排水装置ノ所有權ヲ取得シタル者ハ其ノ旨直ニ市長ニ届出ツヘシ
 第十五條 排水装置ノ築造及撤去ハ請求ニ依リ本市之ヲ施行シ其ノ費用ハ請求者ノ負擔トス
 前項費用ノ徴收方法ハ市長之ヲ定ム
 市長ニ於テ排水装置廢止ノ状態ニ在リト認メタルモノハ其ノ旨所有者ニ通知シ通知ヲ發シタル日ヨリ三十日ヲ過クルトキハ請求ヲ俟タスシテ撤去スルコトアルヘシ

第十六條 土地又ハ建物ノ所有者ハ市長ノ許可ヲ得テ前條ノ工事ヲ施行スルコトヲ得但シ下水道トノ連絡部分ノ工事ハ此ノ限ニ在ラス
 前項ノ工事完了シタルトキハ速ニ本市ノ検査ヲ受クヘシ検査料ハ市長之ヲ定ム
 第十七條 下水道法施行規則第二條第二項ノ規定ニ依リ本市ニ於テ私設下水道ヲ築造シタル場合ハ必要ニ依リ私設下水道義務者ヨリ其ノ費用ヲ徴收ス
 第十八條 下水道法第八條及下水道法施行規則第二條第二項ノ規定ニ依リ本市ニ於テ施設シタル工事竣功シタルトキハ私設下水道義務者ニ告知ス
 前項ノ規定ニ依ル告知ヲ爲シタル後ハ私設下水道義務者及占有者ニ於テ其ノ管理義務ヲ有ス但シ必要ニ依リ本市ニ於テ管理シ其ノ費用ハ私設下水道義務者及占有者ヨリ徴收スルコトアルヘシ

第十九條 本市ニ於テ排水装置ヲ築造シタル場合ハ其ノ費用ノ完納ニ付爲スコトヲ要ス
 市長ニ於テ必要ト認ムルトキハ前項ノ外隨時命令スルコトアルヘシ
 第二十六條 汚水ハ雨水溝ニ放流スルコトヲ得ス
 第二十七條 排水装置ノ共有者又ハ共用者ハ其ノ築造及管理ニ關シ連帶シテ其ノ責任スルモノトス
 前項ノ規定ハ下水道法第四條ノ規定ニ依リ他人ノ工作物ヲ使用スル者ニ之ヲ準用ス
 第二十八條 市長ハ排水装置所有者、保管者及使用者ノ施設及管理方法ヲ監視シ必要ナル指揮監督ヲ爲スコトヲ得

至ル迄所有權ヲ本市ニ留保シ其ノ保管ハ私設下水道義務者ノ責任トス
 工事ノ途中ノ既成部分ニ付亦同シ
 工費完納前排水装置毀滅損失シタルトキト雖其ノ未納ニ係ル工費ハ之ヲ徴收ス但シ本市ノ重大ナル過失ニ因ル場合ハ此ノ限ニ在ラス
 第二十條 排水装置破損又ハ腐朽シタル場合ハ直ニ其ノ修繕工事ヲ本市ニ請求スヘシ但シ之方修繕ニ要シタル費用ハ排水装置所有者ノ負擔トス
 前項ノ場合排水装置所有者之ヲ行ハントスルトキハ起工前ニ市長ニ届出テ其ノ指揮ヲ受クヘシ但シ緊急ヲ要スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ
 第二十一條 本市ニ於テ排水装置ノ築造又ハ修繕工事ヲ爲シタル場合其ノ費用完納前排水装置所有者ニ變更ヲ生シタルトキハ其ノ後者ハ前者ノ義務ニ付連帶シテ其ノ責任ニ任ス

第二十二條 蓋ニ排水装置ノ築造又ハ修繕工事ヲ爲シタルモノニ對シテハ期限ヲ指定シ之ヲ撤去又ハ改修セシムルコトアルヘシ
 前項期限内ニ之ヲ履行セサルトキハ市長ニ於テ之ヲ撤去又ハ改修シ其ノ費用ヲ辨償セシム

第二十三條 本市ニ於テ排水装置ニ關スル工事ヲ施行スル爲メ請求人所
 有ノ工作物ニ損害ヲ及ホスモ本市ハ其ノ責任ニ任セス但シ本市ニ重大ナル過失アルトキハ此ノ限ニ在ラス

第二十四條 私設下水道ニハ下水道ニ塵芥及汚土等ノ流入ヲ防止スヘキ装置ヲ爲スコトヲ要ス

第二十五條 排水装置ノ占有者ハ毎月一回以上該施設ノ掃除及浚渫等

第三十一條 使用料ハ左ノ範圍ニ於テ市長之ヲ定ム
 一 湯屋營業汚水 排出量一立方米迄毎 一錢以内
 二 前號以外ノ汚水ニシテ排水量一戸一月十二立方米以上ノモノ 排出量一立方米迄毎 三錢五厘以内
 但シ處理ニ特別ノ費用ヲ要スルモノニ付テハ二倍以内ヲ増徴スルコトアルヘシ
 三 水洗便所 大便所 一箇一月 二十錢以内

第三十二條 汚水排出量ハ上水使用量其ノ他ノ事實ヲ參酌シテ市長之ヲ認定ス

第三十三條 使用料ハ一月毎ニ之ヲ徵收ス但シ使用ノ休止又ハ臨時使用ノ場合ハ隨時之ヲ徵收ス

第三十四條 市長ニ於テ必要ト認ムル者ニ對シテハ使用料概算額ヲ前徵スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依ル概算額ハ使用休止ノ際精算ス

第三十五條 使用料納付後其ノ料金ニ増減ヲ生シタルトキハ次回徵收ノ使用料ニ於テ増減ス

第三十六條 下水道使用ノ開始又ハ休止ヲ爲サントスルトキハ市長ニ之ヲ届出ツヘシ料金ノ標準トナルヘキ事項ニ異動ヲ生シタルトキ亦同シ

第三十七條 市長ハ保護ノ必要アル公益事業又ハ特別ノ事由アル者ニ對シテハ使用料ヲ免除又ハ輕減スルコトヲ得

第五章 違反處分

第三十八條 不正ノ行爲ニ依リ使用料ノ徵收ヲ免レタル者ニ付テハ市長ノ認定スル使用料ヲ徵收スルノ外其ノ徵收ヲ免レタル金額ノ三倍ニ相當スル金額(其ノ金額五圓未満ナルトキハ五圓)以下ノ過料ヲ科スルコトアルヘシ

第三十九條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ五圓以下ノ過料ヲ科スルコトアルヘシ

一 不正行爲ニ依リ使用料ノ徵收ヲ免レントシタルトキ

二 本條例ニ依ル届出義務ヲ怠リ又ハ虚偽ノ届出ヲ爲シタルトキ

三 第八條ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタルトキ

四 第十九條ノ規定ニ依ル保管義務ニ違反シタルトキ

五 濫ニ排水装置ニ關スル工事ヲ爲シ又ハ其ノ請負ヲ爲シタルトキ

六 當該職員ノ職務執行ヲ拒ミ又ハ妨害シタルトキ

七 前各號ノ外本條例又ハ本條例ニ基キ規定シタル事項ニ違反シタルトキ

第四十條 本條例施行ニ關シ必要ナル事項ハ市長之ヲ定ム

附則 (昭一五、四條例一二)

本條例ハ昭和十五年四月十日ヨリ之ヲ施行ス

第三十一條第三號ノ規定ニ依ル使用料ハ市長ニ於テ必要ト認ムル期間之ヲ徵收セサルコトヲ得

明治四十三年大阪府規則第三號下水道管理規則ハ之ヲ廢止ス

明治二十八年大阪府告示參第十六號大阪府道路橋梁下水溝上水溝使用規則第一條中「下水溝上」ノ次ニ「(下水道法ニ依ル下水道敷除ケ)」ヲ加フ

下水道條例施行細則

制定 昭一五、四、一〇 告示一九〇
最近改正 昭一七、二 告示 五九

大阪市下水道條例施行細則左ノ通相定ム
大阪市下水道條例施行細則

第一章 下水道ノ管理

第一條 本細則ニ於テ條例ト稱スルハ大阪市下水道條例ヲ謂フ

第二條 條例第十條第一項ノ規定ニ該當スル區域ニ於テ下水道使用ノ開始又ハ休止ヲ申請セントスルトキハ水洗便所使用ノ有無ヲ明記シ

使用者、排水装置ノ所有者又ハ保管者ヨリ之ヲ爲スヘシ但シ使用者開始ノ申請ヲ爲サントスルトキハ所有者又ハ保管者ノ同意アルコトヲ要ス

現ニ使用セル排水装置ニ付所有者又ハ保管者ヨリ休止ノ申請ヲ爲サントスルトキハ使用者ノ同意アルコトヲ要ス

第三條 下水道使用開始後水洗便所ノ使用ノ開始又ハ休止ニ付テハ前條ノ規定ヲ準用ス

第四條 工業廢水ヲ下水道ニ流入セントスルトキハ工業ノ種類、廢水ノ性質、濃度、一日ノ流入量、流入ノ時間、廢水豫備處理施設アルトキハ其ノ構造、機能等ヲ市長ニ届出ツヘシ

市長必要ト認ムルトキハ工業廢水以外ノ汚水ヲ下水道ニ流入セントスル者ニ對シテモ前項ニ準スル届出ヲ爲サシムルコトアルヘシ

第五條 下水道ヲ使用シ因テ之ヲ毀損シタルトキハ市長ノ認定ニ依リ其ノ實損害ヲ填補セシム

第二章 下水道敷ノ管理

第六條 下水道敷ヲ使用セントスル者ハ使用ノ目的及期間、使用箇所ノ位置及面積ヲ記載セル書面並圖面ヲ添付シ市長ノ許可ヲ申請スヘシ

市長下水道敷ノ使用方隣接ノ土地又ハ家屋ノ所有者ニ利害關係アリ

ト認ムルトキハ申請書ニ其ノ同意書ヲ添付セシムルコトアルヘシ

第七條 前條ノ規定ニ依ル使用許可ヲ受ケントスル者ハ市内ニ居住スル身元確實ナル保證人一人ヲ選定シ之ヲ連署ノ上市長ニ申請スヘシ

保證人ハ申請者ト連帶シテ使用ニ關スル一切ノ責ニ任ス

第八條 市長必要ト認ムルトキハ保證人ノ追加又ハ變更ヲ命スルコトアルヘシ

使用者保證人ヲ變更セントスルトキハ市長ノ承認ヲ受ケヘシ

保證人死亡シタルトキ又ハ其ノ要件ヲ缺クニ至リタルトキハ使用者ハ連署ナク更ニ保證人ヲ選定シ連署ノ上市長ニ届出ツヘシ

第九條 使用者又ハ保證人住所若ハ氏名ヲ變更シタルトキハ使用者ヨリ書面ヲ以テ直ニ市長ニ届出ツヘシ

第十條 相續ニ因リ使用權ヲ承繼シタル者ハ相續開始後遲滞ナク其ノ事實ヲ證スヘキ書類ヲ添付シ保證人連署ノ上市長ニ届出ツヘシ

第十一條 使用者ハ市長ノ許可ヲ受ケルニ非サレバ其ノ權利ヲ讓渡スルコトヲ得ス

前項ノ規定ニ依ル許可ヲ受ケントスルトキハ讓受人ニ於テ新ニ保證人ヲ選定シ讓渡人、讓受人及新規保證人連署ノ上市長ニ申請スヘシ

讓受人ハ讓渡人ノ使用ニ關スル一切ノ權利義務ヲ承繼ス

第十二條 使用期間ハ五年以内トス但シ期間満了前期間ノ更新ヲ申請スルコトヲ得

第十三條 使用者期間ノ更新、短縮、使用區域又ハ使用ノ種別若ハ目

的ヲ變更セントスルトキハ保證人ト連署ノ上市長ノ許可ヲ申請スヘシ

第十四條 市長ノ許可ナクシテ下水道敷ヲ使用スル者アルトキハ直ニ其ノ使用ヲ停止セシメ工作物アルトキハ之ヲ撤去セシム但シ市長ニ於テ事情已ムヲ得サルモノト認ムルトキハ其ノ使用ヲ追認スルコト

アルヘシ

前項ノ場合ニ於テ使用ノ始期判明セサルトキハ市長之ヲ認定ス

第十五條 條例第九條ノ規定ニ依ル使用料左ノ如シ但シ保護ノ必要アル公益事業ノ爲ニ使用シ其ノ他特別ノ事由アルトキハ市長ノ認定ニ依リ使用料ヲ輕減シ又ハ免除スルコトアルヘシ

| 等級 | 種別 | | 特別 | | 使用料 (一年分) | |
|-----|-------|--------|----------------|------|-----------|------|
| | 普通 | 一年用分料通 | 電柱(支柱支線支線柱ヲ含ム) | 電 | 瓦 | 管 |
| 一 等 | 一五、〇〇 | 一、二、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 |
| 二 等 | 一〇、〇〇 | 九、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 |
| 三 等 | 六、〇〇 | 六、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 |
| 四 等 | 四、〇〇 | 四、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 |
| 五 等 | 三、〇〇 | 三、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 |
| 六 等 | 二、〇〇 | 二、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 |
| 七 等 | 一、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 | 一、〇〇 |

普通使用料ニ其ノ三倍ヲ加ヘタル額以內ニ於テ許可ノ都度之ヲ定ム

第十六條 前條ノ規定ニ依ル等級ハ道路占用規程ノ道路等級ニ準據シ左ノ各號ニ依リ之ヲ定ム

一 下水道力道路ト併行セルトキハ其ノ使用區域ニ最モ近キ併行道路ノ等級ニ依ル

二 使用區域カ併行道路ノ中間ニアリテ雙方ノ距離ノ遠近ヲ認メ難キトキハ兩道路ノ等級ニ相當スル料率ヲ平均ス

三 前二號ノ場合ニ於テ併行道路ノ外ニ交叉道路アリテ使用區域カ交叉道路ニ接續スルトキハ其ノ等級併行道路ノ等級ヨリ高キ場合ニ依リ其ノ等級ノ料率ヲ併セ平均ス

四 區域ヲ以テ道路ノ等級ヲ定メタル地域ニ於テハ道路ノ等級ニ依リ

第十七條 廣告物ノ爲ノ使用ニシテ廣告物ノ爲利用シ得ヘキ面積力數

地ノ面積ヨリ廣キトキハ廣告物ノ爲利用シ得ヘキ面積ニ依リ使用料ヲ徵收ス

第十八條 使用料ノ算定ハ左ノ各號ニ依ル

- 一 使用期間一年ヲ超ユル場合ニ於テ一年ニ滿タサル端數アルトキハ其ノ端數ニ付テハ年額ノ月割ニ相當スル額
- 二 使用期間一年未滿ノモノニ在リテハ月數ニ依リ一月ニ付年額ノ十分ノ一ニ相當スル額但シ全使用期間ヲ通シテ使用料總額一年分ヲ超ユルトキハ之ヲ年額ニ止ム
- 三 使用期間一月未滿ノモノハ一月トシテ計算ス

第十九條 使用料ハ毎會計年度ノ始メ又ハ使用許可ノ際之ヲ徵收ス但シ其ノ額著シク多額ニ上ルモノ其ノ他特別ノ事由アルモノハ一年度分ヲ四回以內ニ區分シ其ノ年度内ニ於テ徵收スルコトアルヘシ

第二十條 第十四條第一項但書ノ規定ニ依リ使用ヲ承認シタルトキハ使用ノ始期ヨリ承認ノ時迄ノ使用料ヲ一時ニ追徵ス但シ市長特別ノ事由アリト認ムルトキハ一年以內ノ期間ニ於テ之ヲ分納セシムルコトアルヘシ

第二十一條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ市長ハ使用許可ヲ取消シ又ハ新ニ條件ヲ附シ若ハ條件ヲ變更スルコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ使用者ニ損害ヲ生スルコトアルモ本市ハ其ノ責ニ任セス

- 一 使用者本細則ノ規定ニ違反シタルトキ
- 二 使用料ヲ滯納シタルトキ
- 三 下水道管理上必要アルトキ
- 四 其ノ他市長公益上必要ト認ムルトキ

第二十二條 使用ノ期間、區域、種別若ハ目的ヲ變更シ又ハ使用許可ノ取消アリタルトキハ左ノ各號ニ依リ其ノ使用期間ヲ定メ第十八條ノ規定ニ從フ

- 一 繼續使用又ハ使用區域ノ増加ハ新ナル使用ト看做ス
- 二 使用者ノ都合ニ依リ使用區域ノ返還アリタルトキハ當月分迄トシテ精算ス前條第一號又ハ第二號ノ規定ニ依リ許可ノ取消アリタルトキ亦同シ
- 三 使用者ノ都合ニ依リ使用種別ニ變更アリタルトキハ當月分ハ高キ料率ノ期間ニ算入シ精算ス
- 四 前條第三號又ハ第四號ノ規定ニ依リ許可ノ取消アリタルトキハ前月分迄トシテ精算ス但シ一年以上ノ期間ヲ以テ使用ヲ許可シタルモノニシテ取消ノ爲一年ニ滿タサルニ至リタルトキハ年額ノ月割ニ相當スル額ヲ以テ其ノ使用料トス

第二十三條 使用ノ期間滿了シ又ハ使用許可ノ取消アリタルトキハ使用者ハ市長ノ指定スル期間内ニ使用地ヲ原狀ニ復シ其ノ旨市長ニ届出ツヘシ使用者使用地ヲ返還シタルトキ亦同シ

第二十四條 使用者本細則ニ基ク義務ヲ履行セス又ハ履行スルモ不充分ト認ムルトキハ市長ハ使用者ニ代之ヲ執行シ其ノ費用ハ使用者ヨリ之ヲ徵收ス

第二十五條 祭典緣日等ニ一時下水道敷へ出店セントスル者ニ對シテハ本章ノ規定ハ之ヲ適用セス但シ市長ニ於テ下水道ノ管理上必要ト認ムル處置ヲ爲サシムルコトアルヘシ

第三章 排水装置ノ施設及管理

第二十六條 條例第十三條第二項ノ規定ニ依リ排水装置ヲ所有スル者ハ市長ノ許可ヲ受クルニ非サレハ其ノ所有權ヲ移轉スルコトヲ得

第二十七條 排水装置ノ所有權取得ノ届出ハ新舊所有者連署ノ上之ヲ爲スヘシ但シ死亡其ノ他ノ事由ニ因リ連署スルコト能ハサルトキハ所有權ノ移轉ヲ證スヘキ書類ヲ添付シ新所有者ヨリ届出ツヘシ

第二十八條 條例第十五條第一項ノ規定ニ依リ排水装置ノ築造又ハ撤去ノ請求ヲ爲サントスル者ハ其ノ工事ヲ爲スヘキ位置、工事ノ種類及用途ヲ記載セル書面ヲ提出スヘシ

第二十九條 前條ノ規定ニ依ル工事ニシテ下水道法第四條及第五條ノ規定ニ依リ他人ノ土地又ハ工作物ヲ使用スルノ必要アルトキハ請求者ハ土地又ハ工作物所有者ノ承諾書ヲ提出スヘシ

第三十條 排水装置ノ工事ノ請求ヲ爲シタル者ハ市長ノ指定スル設計料及工費概算金額ヲ豫納スヘシ但シ官公署、官公立ノ學校、圖書館、病院其ノ他市長ニ於テ豫納ノ必要ナシト認ムル者ハ此ノ限ニ在ラズ

第三十一條 排水装置ノ工事ノ請求ハ工事着手前ニ限リ之ヲ取消スルコトヲ得

工費概算金額ハ工事完成後之ヲ精算ス但シ過不足五十錢未満ノ場合ニ於テ工事請求者ノ承諾アルトキハ之ヲ還付又ハ追徴セス

トヲ得

工事請求ノ取消アリタルトキハ設計料以外ノ豫納金ハ之ヲ還付ス設計料及工費概算金額ヲ指定期間内ニ豫納セサルトキハ工事ノ請求ヲ取消シタルモノト看做ス工費概算金額増額ノ要求ニ應セサルトキ亦同シ

第三十二條 水洗便所又ハ私設下水道ノ設計料ハ一件一圓トス但シ特別ノ手數ヲ要スルモノニ在リテハ實費ヲ徴收ス

第三十三條 市長必要ト認ムルトキハ第三十條ノ規定ニ拘ラス利子ニ相當スル金額ヲ加算シテ費用ヲ分納ヲ許可スルコトアルヘシ此ノ場合ニ於テ分納ノ回數、金額及納期ハ許可ノ際五年以内ニ於テ市長之ヲ定ム

前項ノ場合ニ於テハ相當ノ擔保ヲ供セシメ又ハ市内ニ居住スル身元確實ナル保證人ヲ立テシム

第七條乃至第九條ノ規定ハ前二項ノ分納義務者及保證人ニ之ヲ準用ス

第三十四條 分納義務者市内ニ居住セサルトキハ條例第四條ノ規定ヲ準用ス

第三十五條 分納金完納前左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ分納ノ利益ヲ失フモノトシ其ノ未納額ヲ即納セシム

一 排水装置不用ニ歸シタルトキ
二 排水装置ノ所有權ヲ移轉シタルトキ
三 天災其ノ他ノ事故ニ因リ排水装置滅失シ又ハ使用ニ堪ヘサル程度ニ毀損シタルトキ

四 條例及本細則ノ規定ニ違反シタルトキ

第三十六條 排水装置ノ工事ヲ請求シタル者ハ自己所有ノ材料ノ使用ヲ請求スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ材料ノ品質、形狀及構造ノ適否ニ關シ本市ノ要求スル證明アルコトヲ要ス但シ本市ニ證明ヲ依頼シタルトキハ其ノ實費ヲ徴收ス

第三十七條 本市ニ於テ排水装置ヲ撤去シタルトキハ其ノ物件ヲ所有者ニ返付ス

前項ノ場合ニ於テ相當期間經過スルモ撤去物件ノ引取ナキトキハ市長ニ於テ之ヲ處分シ其ノ收入金ハ當該排水装置ニ屬スル未納ノ納付金ニ之ヲ充當シ殘額アルトキハ之ヲ還付ス

第三十八條 條例第十六條ノ規定ニ依リ排水装置ノ築造又ハ撤去ノ工事ヲ施行セントスルトキハ設計書、材料明細書及圖面ヲ添付シテ市長ノ許可ヲ申請スヘシ

前項ノ規定ニ依ル工事ニ使用スル材料ニ付テハ第三十六條第二項ノ規定ヲ準用ス工事完了シタルトキハ直ニ届出テ本市ノ検査ヲ受ケヘシ其ノ検査料ハ一件ニ付五十錢トス

第三十九條 條例第二十條ノ場合ニ於テ修繕ノ請求ナキトキハ市長ニ於テ必要ナル處置ヲ爲シ其ノ費用ハ排水装置ノ所有者又ハ保管者ヨリ之ヲ徴收ス

條例第二十條第二項但書ノ場合ニ於テハ修繕完了後遲滞ナク其ノ旨市長ニ届出テ指揮ヲ受ケヘシ

第三十九條ノ二 條例第二十五條ノ規定ニ依ル掃除及浚渫ハ請求ニ依リ本市ニ於テ之ヲ施行シ其ノ費用ハ請求者ノ負擔トス

第四章 使用料
第四十條 給水装置、水洗便所、井戸等ヲ共用セル者其ノ他市長必要

ト認ムル者ニ對シテハ使用料ヲ共同シテ納付セシムルコトアルヘシ

前項ノ場合ニ於テ共同納付者ハ使用者ニ付連帶シテ其ノ責ニ任ス

第四十一條 條例第三十一條ノ規定ニ依ル使用料ハ左ノ區分ニ依リ之ヲ徴收ス

一 湯屋營業汚水
排出量 一 立方米迄毎ニ 一錢

二 前號以外ノ汚水ニシテ排水量一月十二立方米以上ノモノ
排出量 一 立方米迄毎ニ 三錢五厘

排出量一月五百立方米ヲ超ユルモノニ付テハ其ノ超過部分ヲ左ノ各級ニ區分シ遞次ニ各料率ヲ適用ス

五百立方米ヲ超ユル部分 一 立方米迄毎ニ 二錢
一萬立方米ヲ超ユル部分 一 立方米迄毎ニ 一錢

但シ處理ニ特別ノ費用ヲ要スルモノニ付テハ二倍以上ヲ増徴ス

三 水洗便所
大便器 一個一月 十八錢
小便器 一個一月 八錢

第四十二條 汚水排水量ノ認定ハ左ノ各號ニ依ル

一 上水道使用ノ場合ハ其ノ使用水量ノ十分ノ九ヲ以テ汚水排出量ト看做ス但シ水ノ使用狀況其ノ他特別ノ事由アリト認ムルトキハ市長之ヲ認定ス

二 上水道共用栓ヲ使用セル場合ニ於ケル其ノ汚水排出量ハ各戸ノ人員數、使用日數、業態其ノ他ノ狀況ニ依リ市長之ヲ認定ス

三 井河水其ノ他上水以外ノ水ヲ使用セル場合ハ其ノ用途、營業ノ種類、人員數其ノ他ノ事實ヲ參酌シテ市長之ヲ認定ス

四 上水及井河水其ノ他ノ水ヲ併セ使用セル場合ハ前各號ニ依ル認定排出量ヲ合算ス

第四十三條 使用量計算ニ於ケル一月ハ左ノ各號ニ依リ之ヲ定ム

一 上水道ヲ使用セル場合ハ其ノ上水道ノ量水器點檢定日ノ翌日ヨリ翌月ノ量水器點檢定日迄ヲ以テ一月トス

二 井河水其ノ他上水以外ノ水ノミヲ使用セル場合ハ其ノ使用場所ノ屬スル町内ノ量水器點檢定日ノ翌日ヨリ翌月ノ量水器點檢定日迄ヲ以テ一月トス

第四十四條 水洗便所使用料ハ其ノ使用期間十五日以内ナルトキハ一月ノ使用料ノ半額トス

第四十五條 條例第三十四條ノ規定ハ臨時使用ノ場合ニ限り之ヲ適用ス

第四十六條 排水裝置ノ所有者下水道ノ使用ヲ廢止シタルトキハ直ニ之ヲ届出ツヘシ

條例及本細則中下水道使用ノ休止ニ關スル規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

下水道ノ使用ヲ廢止シタルトキハ三十日以内ニ排水裝置ノ撤去ヲ申請スヘシ

第四十七條 市長汚水排出量認定ノ爲必要アリト認ムルトキハ使用者ヨリ必要ナル事項ヲ申告セシムルコトアルヘシ

第五章 集金

第四十八條 下水道使用料其ノ他下水道ニ關シ本市ニ納付スヘキ金額ハ本市ヨリ派出スル集金人ニ之ヲ支拂フヘシ但シ市長必要ト認ムル

私設溝渠落口取設ニ關スル件

制定 昭三三、二、八市參事會議決

公設下水道ニ注入スル私設下水道若クハ雨水溝ノ落口ハ公設下水道改良工事施行ノ際既ニ設置アルモノ及將來設置ノ必要アリト認メタルモノニ限り市費ヲ以テ其落口ヲ設クト雖モ改良工事竣工後新ニ設置若クハ位置ノ變更及修繕ヲ加ヘントスルモノハ總テ其下水道若クハ雨水溝關係者ノ費用ヲ以テ施行セシムルモノトス

但シ本文ノ關係者ニ於テ工事ヲ施サントスルトキハ豫メ市ニ願出テ其指揮ヲ受ケシムヘキモノトス

トキ又ハ納付者ノ申出アルトキハ納額告知書其ノ他ノ方法ニ依リ納付セシムルコトアルヘシ

第四十九條 前條ノ規定ニ依ル集金人ニ對シテハ別ニ定ムル徽章ヲ佩用セシメ證票ヲ携帯セシム

前條ノ規定ニ依ル集金ニ對シ交付スル領收證ハ別ニ定ムル本市水道局長ノ領收印及取扱者ノ印アルモノニ限り有效トス

第五十條 本細則施行ニ關シ必要ナル事項ハ水道局長之ヲ定ム

附則 第五十一條 本細則ハ條例施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第五十二條 第四十一條第三號ノ規定ニ依ル使用料ハ當分ノ間之ヲ徵收セス

第五十三條 條例第十條ノ規定ニ依ル下水處理ニ必要ナル設備ノ完備セル區域ニ於テ條例及本細則施行前上水道使用開始ノ届出アリタルモノハ下水道ノ使用ニ付テモ届出アリタルモノト看做ス但シ別段ノ裝置ヲ有シ下水道ニ流入セサルモノハ此ノ限ニ在ラス

井河水其ノ他上水以外ノ水ヲ使用セルモノニシテ條例及本細則施行ノ際下水道ヲ使用セル者ハ直ニ第二條及第四條ノ規定ニ依リ届出ヲ爲スヘシ上水及井河水其ノ他ノ水ヲ併セ使用セル者亦同シ

第五十四條 條例及本細則施行前本市下水道使用規則ニ依リ許可セラレタル下水道敷ノ使用ハ條例及本細則ニ依リ許可セラレタルモノト看做ス但シ許可ノ條件、使用料計算方法其ノ他ニ付規定ノ適用上差異アルトキハ現使用許可期間中ハ仍從前ノ例ニ依ル

附則 (昭一七、二告示五九)

本改正規定ハ昭和十七年三月分ヨリ之ヲ適用ス

〔大例一三號〕

下水溝上使用規則

制定 昭二八、四、一九告示參事一六 最近改正 昭一五、四 條例 一二

(本規則中道路橋梁ニ關スル規程ハ道路占用規程ニ依リ廢止)

本市會ノ議決ヲ經テ大阪市道路橋梁下水溝上使用規則左ノ通り相定ム

大阪市(道路橋梁)下水溝上使用規則

第一條 本市費支辨ニ係ル(道路橋梁)下水溝上(下水道法ニ依ル下水道敷ヲ除ク)ニ於テ一定ノ場所ヲ占有シ使用セントスルモノハ此規則ニ依ルヘシ但祭典緣日等ニ一時道路敷ハ三尺以内出店スルモノハ此限ニアラス

第二條 使用ヲ出願セントスルモノハ第一號様式ニ依リ願書ヲ差出スヘシ

第三條 前條出願ニハ大阪府管内在籍者ニシテ身元確實ナル保證人ヲ立ツヘシ

保證人ハ使用人義務不履行ノ場合ニ於テ之ニ代リ其義務履行ノ責任ヲ負フヘシ

第四條 使用願人ハ使用ノ許可ヲ受ケタルトキハ其許可ノ日ヨリ五日以内ニ第二號様式ノ請書ヲ差出スヘシ

使用人ハ使用以前ニ第三號様式ノ標札ヲ調製シ本市ノ檢印ヲ受ケ使用ニ際シ出店者ハ之ヲ其店頭ニ掲ケ其他ハ見易キ場所ニ掲ケ置クヘシ但シ使用場所ヲ返却スルトキハ檢印ノ消却ヲ受クヘシ

第五條 使用人ハ使用許可期限内ト雖モ當初使用ノ目的ヲ變更シ又ハ之ヲ他人ニ使用セシムルコトヲ得ス

第六條 使用人故意怠慢ニ依リ使用許可ノ土地又ハ物件ヲ毀損シタルトキハ之カ損害ヲ賠償スヘシ

第七條 使用許可期限内ト雖本市ノ都合ニヨリ又ハ使用人本規則ニ違背シタルトキハ何時ニテモ其許可ヲ取消スコトアルヘシ但此場合ニ於テ使用人ハ損害賠償等ノ苦情ヲ申立ツルコトヲ得ス

第八條 使用許可ノ場所ニ存在スル物件ハ使用満期又ハ使用人ノ都合ニヨリ返却セントスルトキハ其場所返却以前ニ於テ又第七條ニ依リ許可ノ取消ヲ通知シタルトキハ其通知書ヲ受領スルト同時ニ使用人ニ於テ之ヲ撤却スヘシ

第九條 使用人前條ノ手續ヲ怠リ本市ニ於テ公害アリト認ムルトキハ本市ハ便宜之ヲ處分シ其費用ハ使用人ニ負擔セシムヘシ

第十條 使用許可ノ場所ハ相當使用料ヲ徵收ス但公益事業ノ爲メ使用スルモノハ之ヲ徵收セサルコトアルヘシ

第十一條 使用料金ノ徵收期ハ左ノ各項ニ依ル

- 一 其使用ノ年ヲ以テ許可シタルモノハ甲年四月ヨリ乙年三月迄ヲ一期トシ甲年四月中ニ徵收シ四月以後新ニ許可シタル者ハ初期分ニ限リ許可ノ日ヨリ十日以内ニ徵收ス但市場(道路使用料)其他特別ノ事情アルモノハ一期分ヲ二回乃至四回ニ區分シ其年度内ニ於テ徵收スルコトアルヘシ
- 二 其使用ノ月又ハ日ヲ以テ許可シタルモノハ許可ノ日ヨリ十日以内ニ其全部ノ料金ヲ一時ニ徵收ス

第十二條 既納ノ使用料金免除方ハ左ノ各項ニ依ル

- 一 年ヲ以テ使用ヲ許可シタルモノニシテ本市ノ都合ニ依リ之ヲ取消シタルトキハ其取消ヲ通知シタル月ヨリ又使用人ノ都合ニヨリ返却シタルトキハ其返却ノ翌月ヨリ月割ヲ以テ之ヲ免除ス
- 二 月ヲ以テ使用ヲ許可シタルモノニシテ本市ノ都合ニヨリ之ヲ取消シタルトキハ其取消ヲ通知シタル月ヨリ又使用人ノ都合ニヨリ返却シタルトキハ其返却ノ翌月ヨリ之ヲ免除ス
- 三 日ヲ以テ使用ヲ許可シタルモノニシテ本市又ハ使用人ノ都合ニヨリ返却ノ時ハ其日ヨリ之ヲ免除ス
- 四 使用人本規則ニ違背シタルカ爲メ使用ノ許可ヲ取消シタル場合ニ於テハ既納ノ料金ヲ免除セス

第十三條 一場所ニシテ同時ニ二名以上ノ出願者アルトキハ抽籤ヲ以テ之ヲ定ム

第十四條 (道路使用ノ願書ニハ沿道地主ノ連署若クハ意見書ヲ添付スヘシ)

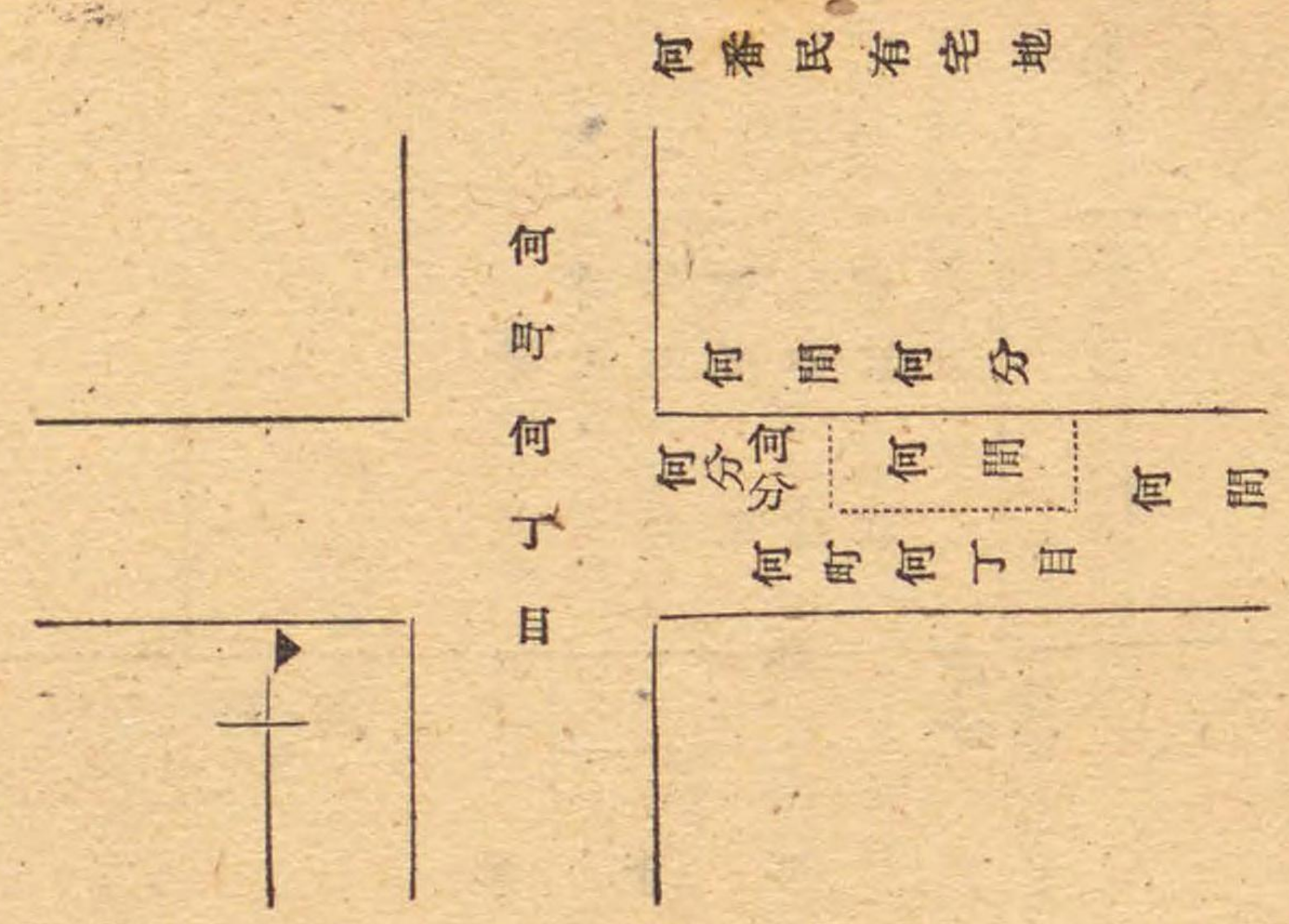
第十五條 満期後尙繼續使用ヲ爲サントスルモノニシテ年ヲ以テ使用ヲ許可シタルモノハ満期二ヶ月以前月ヲ以テ使用ヲ許可シタルモノハ満期十日以前日ヲ以テ使用ヲ許可シタルモノハ満期一日以前ニ更ニ願書ヲ差出スヘシ

附則

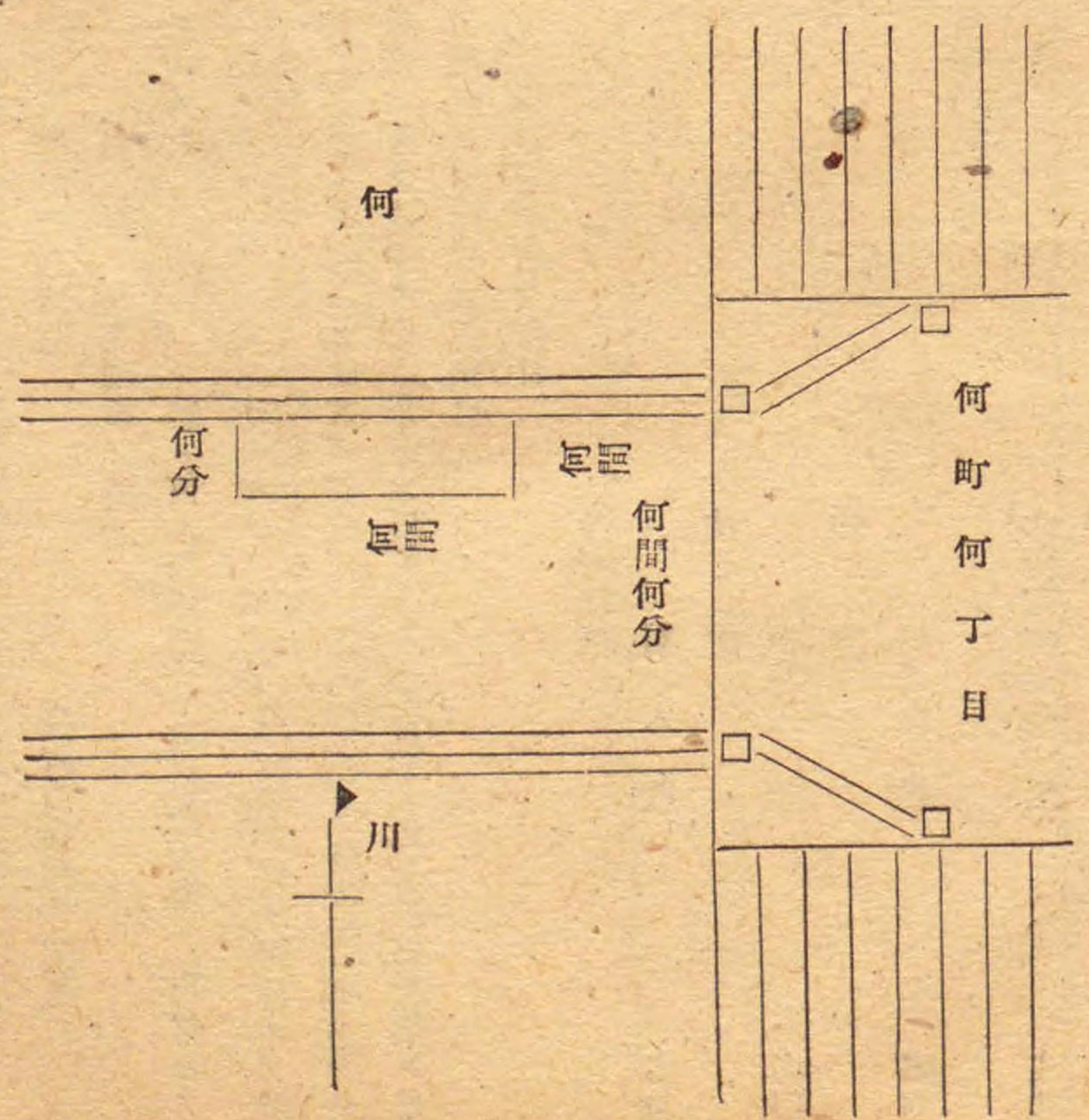
第十六條 本規則ハ明治二十八年五月一日ヨリ實施ス

第十七條 明治二十三年大阪市告示參第五十一號溝上使用料徵收法ハ本規則實施ノ日ヨリ廢止ス

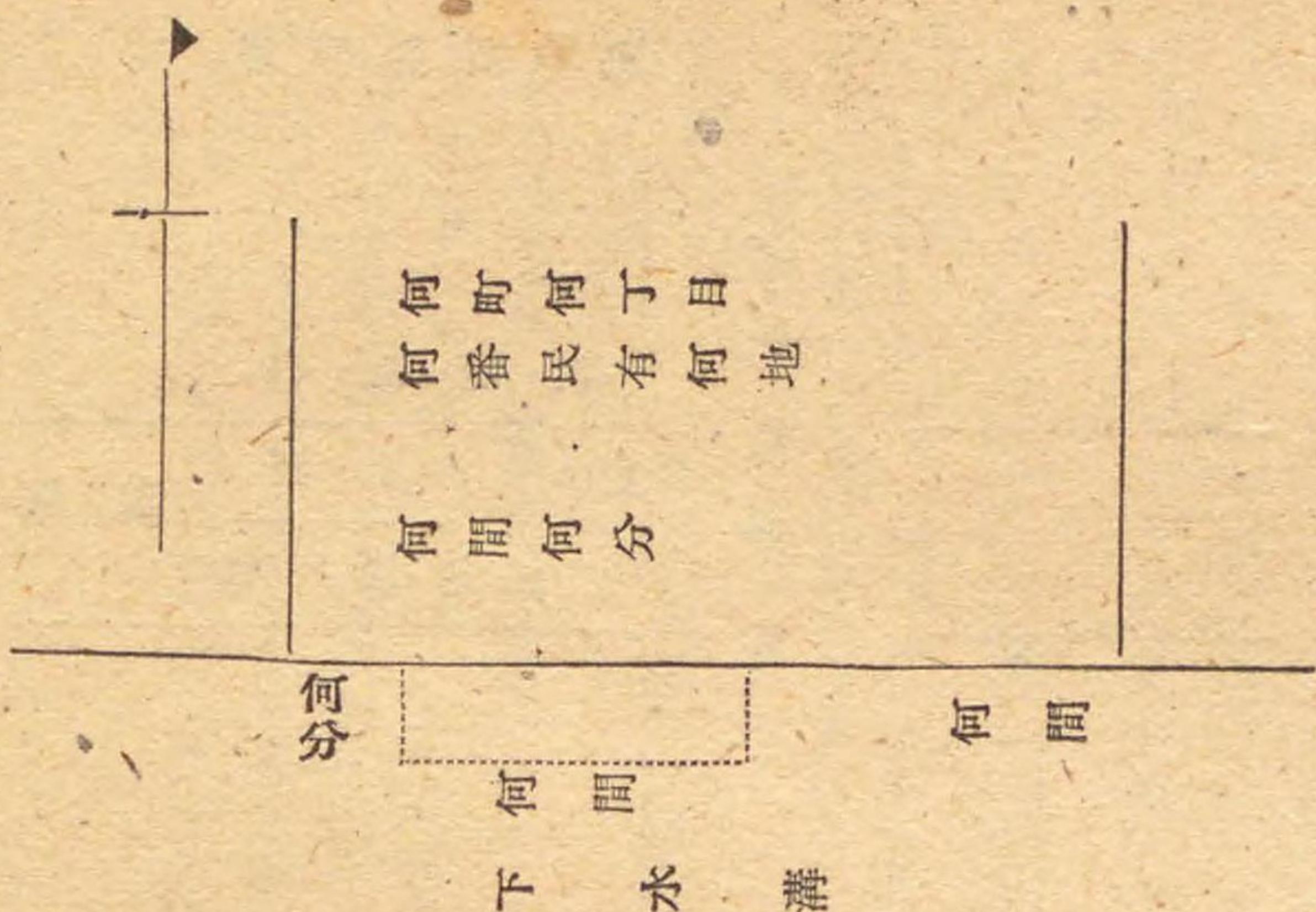
(道路之例)



(橋梁之例)



(下水溝之例)



第一號樣式

〔道路又ハ橋梁〕下水溝上使用願
何區何町何番地先(又ハ何川何橋)
一何々何坪何合何勻

長何間幅何分何厘

但位置ハ別紙圖面ノ通り
右何々詳述スヘシノ爲メ何々置場(又ハ別紙仕様書ノ通何々ヲ設置
シ仕様書ニハ其設置スヘキモノノ構造及 明治何年何月何日ヨリ同何年
何月何日マテ使用仕度尤モ御許可ノ上ハ御市〔道路橋梁〕下水溝上使用
規則ハ堅ク遵守可仕ハ勿論使用料金ハ御指定ノ通上納可仕候ニ付御許
可被成下度此段奉願候也
明治何年何月何日

前書之通候也

大阪市參事會宛

住所職業
願人 姓 名印
住 所 保證人 姓 名印
住 所 隣地主 姓 名印
大阪市何區長 姓 名印

〔大例一三號〕

〔大例一三號〕

第二號樣式

印紙

〔道路又ハ橋梁〕下水溝上使用請書

何區何町何番地先(又ハ何川何橋)

一何々何坪何合何勻

長何間幅何分何厘

但位置ハ別紙圖面ノ通り

此使用料一ケ年(又ハ一ケ月又ハ一日)何程

右何々詳述スヘシノ爲メ何々置場(又ハ別紙仕様書ノ通何々)ヲ設置
シ仕様書ニハ其設置スヘキモノノ構造及 明治何年何月何日ヨリ同何年
何月何日迄使用ノ義御許可ヲ得候ニ付テハ御市〔道路橋梁〕下水溝上使用
規則ハ堅ク遵守可仕依テ請書差出候也
明治何年何月何日

住所職業
使用人 姓 名印
住 所 保證人 姓 名印

大阪市參事會宛

(圖面ハ願書ニ添附シタルモノト同様トス)

第十七類 上下水道 第二章 下水道

第三號樣式

〔道路〕下水溝ノ例

一尺五寸

何區何町何番地先

住所職業

姓

名

一(道路)又ハ下 長何間
水溝上 幅何分

使用目的何々

使用期間 明治何年何月ヨリ何月迄

一寸五分形ノ餘地ヲ存スヘシ

〔橋上ノ例〕

一尺五寸

何區何町何川筋

住所職業

姓

名

一(橋上)東又ハ 長何間
西側 幅何分

但橋臺敷石際ヨリ其距離何間
使用目的何々

使用期間 明治何年何月ヨリ何月迄

一寸五分方形ノ餘地ヲ存スヘシ

下水溝上使用規則第十條ニ依ル使用料

制定 昭七、四、六告示九七

下水溝上使用規則第十條ニ依ル使用料ヲ別表ノ通相定メ昭和七年四月一日ヨリ之ヲ適用ス但シ昭和七年三月三十一日以前ニ於テ許可ヲ受ケタル者ニ對シテハ其ノ許可期間滿了迄ハ仍從前ノ例ニ依ル

下水溝上使用料及等級表

| 等級 | 種別 | | 電 線 | 瓦 斯 管 | 廣 告 物 |
|-----|---------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| | 普 通 | 特 別 | | | |
| 一 等 | 一坪ニ付 一五、〇〇 | 一本ニ付 二、五〇 | 一間ニ付 二、五〇 | 一間ニ付 五、〇〇 | 一坪ニ付 三〇、〇〇 |
| 二 等 | 一二、〇〇 | 五、〇〇 | 二、五〇 | 五、〇〇 | 二四、〇〇 |
| 三 等 | 九、〇〇 | 五、〇〇 | 二、五〇 | 五、〇〇 | 一八、〇〇 |
| 四 等 | 六、〇〇 | 五、〇〇 | 二、五〇 | 五、〇〇 | 一二、〇〇 |
| 五 等 | 四、〇〇 | 五、〇〇 | 二、五〇 | 五、〇〇 | 八、〇〇 |
| 六 等 | 三、〇〇 | 三、〇〇 | 一、五〇 | 三、〇〇 | 六、〇〇 |
| 七 等 | 二、〇〇 | 二、〇〇 | 一、〇〇 | 二、〇〇 | 四、〇〇 |

- 一 前記使用料金ハ一年ニ對スル金額トス
- 二 各等ノ區域ハ道路占用規程ノ等級區域ニ依ルモノトス
- 三 溝渠カ並行セル兩道路ノ中間ニアル場合ニ於テハ兩道路ノ等級ニ

- 一 當ル料金ヲ平均スルモノトス但シ雙方ノ距離ヲ知ル事容易ナル場合ニ於テハ近距離ノ道路ノ等級ニ據ルモノトス
- 二 前項ノ並行道路ノ外溝渠ト交叉セル道路ニアリテ使用區域カ交叉點ニ接續スル場合ニ於テハ交叉セル道路ノ等級ニ當ル料金ヲ併セテ平均スルモノトス
- 三 一年以上ノ期間ヲ以テ使用ヲ許可シタル場合ニ於テ端數ノ月ヲ生シタルトキハ年額ノ月割トス
- 四 六月ヲ以テ使用ヲ許可シタル場合ハ年額料金ノ十分ノ一ヲ以テ一月ノ料金トス但シ使用期間一年ニ滿タサルモノニシテ料金ノ總額カ一年分ヲ超過スルモノハ之ヲ年額ニ止ム
- 五 一月未滿ノ期間ハ一月分ノ使用料ヲ徵收ス但シ全使用期間十日以內ノモノハ使用料ヲ徵收セズ
- 六 繼續使用許可ノ場合ニ於ケル料金ノ徵收ニ付テハ前後ノ期間ヲ通算セス但シ前使用期間十日以內ノモノハ之ヲ通算ス
- 七 一年以上ノ期間ノ使用ヲ許可シタルモノト雖返還ニ依リ一年ニ滿タサルニ至リタルトキハ其ノ料金ハ第六號ニ依ル但シ當廳ニ於テ許可ノ取消ヲ爲シタル場合ハ其ノ料率ヲ變更セズ
- 八 廣告物ノ面積カ敷地ノ面積ヨリ廣キトキハ廣告物トシテ利用スヘキ面積ニ依ル
- 九 自動車駐車場及自動車用揮發油貯藏庫設備ノ爲ニスル使用料ハ前表第一段ノ金額ノ三倍ヲ超ヘサル範圍内ニ於テ増額スルコトヲ得

〔大例一三號〕

第十八類 運輸

第十八類 運輸

第一章 電車

電氣軌道乘車規程

制定 大六、一〇、二三告示 七一
最近改正 昭一六、一〇 告示五六三

大阪市電氣軌道乘車規程左ノ通相定ム

大阪市電氣軌道乘車規程

第一條 乘客ハ大阪府令電氣軌道取締規定及本市ノ條例規則等ヲ守リ車
内ノ揭示及車掌其ノ他ノ電車係員ノ指示スル所ニ從フヘシ

第二條 乘客ハ其ノ行先又ハ此ニ達スル順路ニ當ル方向ヲ示シタル電車
ニ乗車スヘシ

乘客ハ停留場ニ於テ車掌其ノ他ノ電車係員カ指定スル電車ノ踏段ヨリ
乗車スヘシ若シ乗車ノ際降車スル乘客アルトキハ其ノ降車シ終ルヲ待
テ乗車スヘシ

第三條 削除

第四條 乘客ハ乗車券(代用券ヲ含ム)ヲ車掌ニ示シテ改缺ヲ受クヘシ但
シ通學回数券又ハ通勤回数券ニ依ル場合ニハ必ス表紙ヲ附シタルマ
之ヲ示スヘシ

乘客ハ前項ニ依リ改缺ヲ受クル際車掌ニ行先ヲ告ケ其ノ行先ニ達スル
順路ハ車掌ノ指定スル所ニ依ルヘシ

第五條 車掌ニ於テ乘客ノ行先カ其ノ電車ニ乗換ヲ要スルモノト認メタ
ル

第十八類 運輸 第一章 電車

〔大例一三號〕

ルトキハ乗換券ノ改缺ト同時ニ乗換券ヲ交付スヘシ乘客ハ其ノ券面ニ
入缺セル指定事項ニ誤リナキヤ否ヤヲ確メタル上之ヲ受取ルヘシ再度
以上乗換ヲ要スル場合亦之ニ準ス

乘客ハ乗換ノ都度其ノ所持スル乗換券ヲ車掌ニ示シテ改缺ヲ求ムヘシ

第六條 乗車料金割引時間内ニ於テハ各電車ニ「わりびき」ノ札ヲ掲ケテ
之ヲ表示ス乘客ハ割引乗車券ニ依ラサル者ト雖モ尙ホ其ノ電車ニ乗車
スヘシ

第七條 乘客降車セムトスル際ニハ改缺済ノ乗車券又ハ改缺済ノ乗換券
ヲ車掌其ノ他電車係員ニ交付スヘシ

第八條 定期乗車券ヲ使用スル乘客ハ乗降ノ都度之ヲ示スヘシ

第九條 不用又ハ無效トナリタル乗換券ヲ所持スル乘客ハ車掌其ノ他ノ
電車係員ニ之ヲ返付スヘシ

第十條 車掌其ノ他ノ電車係員ニ於テ乗降ニ不自由アリト認メタル者又
ハ其ノ乘客ニ迷惑ヲ懸クル虞アリト認メタル者ニハ其ノ乗車ヲ拒絶ス
ヘシ

第十一條 車掌其ノ他電車係員ニ於テ必要ト認ムルトキハ乘客ノ座席又
ハ位置ヲ指定スルコトアルヘシ

第十二條 乘客ハ自己ノ膝ニ載セ得ル程度ノ物品ニ限り之ヲ車内ニ携帯
スルコトヲ得但シ車掌其ノ他ノ電車係員ニ於テ他ノ乘客ニ對シ危險若
クハ迷惑ヲ懸クル虞アリト認メタル物又ハ鳥獸類ノ携帯ハ之ヲ拒絶ス
ヘシ

携帯ノ物品ニ就テハ乘客ニ於テ自ら其ノ保管ノ責ニ任スヘシ

第十三條 乘客ハ車内ニ於テ左ノ行爲ヲ爲スヘカラス

- 一 電車ノ進行中運轉手ニ對シ談話ヲ爲スコト
- 二 他ノ乘客又ハ車外ノ公衆ニ對シ寄附ヲ求メ又ハ物品ヲ配付シ若クハ販賣スルコト
- 三 講演、説教、勸誘又ハ廣告ヲ爲スコト
- 四 飲食、喫煙ヲ爲シ又ハ痰唾ヲ吐キ若クハ火ノ付キタル煙草ヲ携フルコト
- 五 運轉手臺ニ立チ止マリ又ハ釣手ヲ持タスシテ立ツコト
- 六 肢體ヲ車體外ニ出スコト
- 七 車扉又ハ窓硝子ニ凭リ掛リ若クハ腰掛ニ横臥スルコト
- 八 信號紐ニ觸レ又ハ運轉把手ヲ動かスコト
- 九 煙草ノ吸殻紙屑類其ノ他不潔ナル物ヲ車内ニ棄テ又ハ通行人ニ危險ナル物ヲ車外ニ棄ツルコト
- 十 揭示、廣告又ハ腰掛等ヲ汚損スルコト
- 十一 太股ヲ露ハシ又ハ肌ヲ脱ク等ノ不禮裁ヲ爲スコト
- 十二 放歌高聲ヲ發シ若クハ喧嘩ニ互ルコト
- 十三 前各號ノ外他客ノ迷惑トナルコト
- 第十四條 天災事變其ノ他ノ事由ニ因リ電車ノ運轉ヲ中斷シタル場合又ハ電車ノ故障其ノ他運轉上已ムヲ得サル場合ニ於テハ車掌其ノ他ノ電車係員ハ乘客ニ對シ降車ヲ求メ又ハ他ノ電車ニ乗換ヲ求ムルコトアルヘシ
- 第十五條 車掌其ノ他ノ電車係員ハ職務上ノ必要ニ依リ乘客ニ對シテ其ノ氏名住所所年及職業等ヲ示サムコトヲ求ムルコトヲ得此場合ニ於テハ乘客ハ速ニ之ヲ答フヘシ

第十六條 乘客ハ乘車料金を車内ニ於テ支拂フ場合ニハ可成釣錢ヲ要セサル様用意スヘシ

第十七條 第四條、第五條、第七條、第九條及第十六條ノ規定ハ定期乘車券ヲ所持スル者ニ之ヲ適用セス

附則

本規程ハ大阪市電氣軌道乘車料條例施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附則 (大九、七告示九一)

本改正規程ハ大正九年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

路面電車乘車料條例

制定昭一八、五、三一條例一三

本市會ノ議決ヲ經内務大臣、大藏大臣ノ許可ヲ受ケ昭和八年大阪市條例第十號大阪市電氣軌道使用料條例左ノ通改正シ昭和十八年六月十六日ヨリ之ヲ施行ス

- 第一條 本市路面電車ノ乘車券及料金ニ關シテハ本條例ノ定ムル所ニ依ル
- 第二條 乘車券ノ種類及料金左ノ如シ
- 一 片道券 十 錢
 - 二 回数券 十三回券 一 圓
 - 三 定期券 一月券 三圓五十錢
 - 四 乘換券 無 料
- 保護者ノ同伴スル六歳未満ノ小兒ハ保護者一人ニ付二人ヲ限リ無料トス

〔大例一三號〕

- 定期券ニ依ル乘車區間二十一日停留場間以上ノトキハ第一項第三號ニ拘ラズ其ノ料金ハ四圓トス
- 定期券ノ乘車經路ハ本市ニ於テ之ヲ指定ス
- 市長事業上必要ト認ムルトキハ第一項第三號又ハ第三項ノ料金ノ割合ヲ以テ三月又ハ六月ノ定期券ヲ發行スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ一月ノ定期券ヲ發行セザルコトアルベシ
- 第三條 市長事業上必要ト認ムルトキハ本市乗合自動車、本市高速電車又ハ他ノ交通機關トノ連絡乘車券ヲ發行スルコトヲ得
- 前項ノ場合ニ於テ市長ハ特別料金ヲ定ムルコトヲ得
- 第四條 陸海軍下士官兵ニシテ現ニ軍務ニ服シ制服ノ服裝ヲ爲ス者ニ對シ軍人片道乘車券ヲ發行シ其ノ料金ハ五錢トス
- 第五條 中等學校令及國民學校令ニ依ル學校並ニ市長ニ於テ之ト同等ト認定シタル學校ノ生徒又ハ兒童ニシテ通學ノ爲乘車スル者ニ對シ通學回数券ヲ發行スルコトヲ得
- 第六條 本市職員及本市立學校職員ニシテ通勤ノ爲乘車スル者ニ對シ市長必要ト認ムルトキハ職員回数券ヲ發行スルコトヲ得
- 第七條 前二條ノ場合ニ於ケル料金ハ第二條第一項第二號ノ料金ノ四割以内ノ割引ヲ爲シ市長之ヲ定ム
- 第八條 中等學校令及國民學校令ニ依ル學校並ニ市長ニ於テ之ト同等ト認定シタル學校ノ生徒又ハ兒童ニシテ通學ノ爲乘車スル者ニ對シ通學定期券ヲ發行スルコトヲ得
- 第九條 市長ニ於テ承認シタル工場又ハ作業場ノ勞務者ニシテ通勤ノ爲

〔大例一三號〕

- 乘車スル者ニ對シ工員定期券ヲ發行スルコトヲ得
- 第十條 前二條ノ場合ニ於ケル料金ハ第二條第三項ノ料金ノ六割以内ノ割引ヲ爲シ市長之ヲ定ム
- 第十一條 乘換券ハ乘換ノ必要アリト認ムル者ニ對シ之ヲ發行ス
- 前項ノ場合ニ於テハ乘換ノ日時及停留場並ニ行先ヲ指定ス
- 第十二條 市長事業上支障ナシト認ムルトキハ貸切乘車券又ハ團體乘車券ヲ發行スルコトヲ得
- 前項ノ料金ハ一人ニ付五錢以上十錢以下ノ範圍ニ於テ市長之ヲ定ム但シ貸切乘車ノ場合ニ於テハ貸切車ノ定員ニ滿タザルトキト雖モ其ノ定員ニ對スル料金トス
- 第十三條 既納ノ料金ハ市長ニ於テ別ニ定ムル場合ヲ除クノ外之ヲ還付セズ
- 第十四條 市長事業上ノ必要其ノ他特別ノ事由アリト認ムル者ニ對シ記名ノ無料乘車券ヲ發行スルコトヲ得
- 第十五條 料金ヲ變更シタル場合ニ於テ通用期間ヲ定メザル舊乘車券ハ之ヲ使用スルコトヲ得ズ
- 前項ノ乘車券ヲ所持スル者ハ變更ノ日ヨリ六月以内ニ限り之ト新乘車券トノ引換ヲ請求スルコトヲ得但シ料金増額ノ場合ニ在リテハ新舊料金ノ差額ヲ支拂ヒ料金減額ノ場合ニ在リテハ其ノ差額ノ拂戻ヲ受クベシ
- 前項所定ノ期間内ニ引換ヲ爲サザル舊乘車券ハ無効トス
- 第十六條 市長事業上ノ必要其ノ他特別ノ事由アリト認ムルトキハ第二條第一項第一號ノ料金ノ五割以内ノ割引ヲ爲スコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ特別乗車券ヲ發行スルコトアルベシ
第十七條 本條例ニ依リ發行スル回数券ト料金同額ノ本市乗合自動車ノ
回数券ハ路面電車ノ乗車券ニ代用スルコトヲ得

第十八條 天災事變其ノ他非常ノ場合ニ於テ市長緊急ノ必要アリト認ム
ルトキハ特ニ乗車區間ヲ指定シ第二條第一項第一號ノ料金以內ニ於テ
臨時料金ヲ定ムルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ乗換券ヲ發行セザルコトアルベシ

第十九條 左ノ場合ニ於テハ乗車券ハ無効トシ之ヲ回收ス

- 一 乗換券又ハ連絡乗車券ヲ他人ニ於テ使用シタルトキ
- 二 他人名義ノ乗車券ヲ使用シタルトキ
- 三 乗換券ヲ以テ指定日時内ニ指定停留場ニ於テ乗換ヲ爲サザルトキ
又ハ指定ノ行先ヲ變更シタルトキ
- 四 其ノ他乗車券ヲ不正乗車ノ手段ニ供シタルトキ

第二十條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ對シテハ相當料金ヲ支拂ハシメ
且十圓以下ノ過料ヲ科スルコトアルベシ

- 一 不正ノ手段ニ依リ料金ヲ免レ又ハ免レントシタル者
- 二 乗換券、連絡乗車券若ハ記名ノ乗車券ヲ他人ニ使用セシメタル者
又ハ他人ノ乗換券、連絡乗車券若ハ他人名義ノ乗車券ヲ使用シタル
者
- 三 乗車券ノ検査又ハ取集ニ際シ故ナク掛員ノ請求ヲ拒ミタル者

第二十一條 本條例施行ニ關シ必要ナル事項ハ市長之ヲ定ム

路面電車乗車料條例施行細則

制定 昭二八、五、三一告示〇三

昭和八年大阪市告示第五百五十九號大阪市電氣軌道使用料條例施行細則左
ノ通改正シ昭和十八年六月十六日ヨリ之ヲ施行ス
大阪市路面電車乘車料條例施行細則
第一條 乘車券ノ發賣場所左ノ如シ但シ必要ト認ムルトキハ他ノ場所ニ
於テ發賣スルコトアルベシ

| 乘車券ノ種類 | 發賣場所 |
|---|---|
| 片道券 軍人片道乘車券 連絡乘車券 特別乘車券 | 路面電車内 |
| 回数券 | 路面電車内、電氣局運輸部業務課乗客係、同 係四ツ橋分室、同部電車運輸事務所、高速電 車驛、同局自動車部業務課乗客係、同部自動 車課營業所 |
| 通學回数券 職員回数券 定期券 通學定期券 工員定期券 | 電氣局運輸部業務課乗客係、同係四ツ橋分室 |
| 貸切乘車券 團體乘車券 | 電氣局運輸部電車運輸事務所 |

乘車券ノ様式及前項但書ノ發賣場所ハ別ニ之ヲ定ム
第二條 回数券以外ノ乘車券ハ乗客一人ニ付一枚ヲ限り之ヲ發行ス

〔大例一三號〕

第三條 大阪市路面電車乘車料條例(以下條例ト稱ス)第五條ノ規定ニ依
リ市長ノ認定ヲ受ケントスル學校ハ其ノ代表者ヨリ申請書(第一號樣
式)ヲ提出スベシ

第四條 通學回数券ノ發行ヲ受ケントスル者ハ請求書(第二號樣式)ヲ所
屬學校長ヲ經テ其ノ發賣場所ニ提出スベシ

第五條 職員回数券ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニシテ專任ニ非ザル囑
託、一時限リ雇傭ノ者、市區役所所屬年給者、學校長及圖書館長ニ非
ザル者ニ對シ之ヲ發行ス

- 一 有給吏員、雇傭員及日勤ノ囑託
- 二 學校、幼稚園、圖書館ノ教職員及雇傭員

前項ノ者ニシテ通勤ノ爲乗車スル者ハ毎年三月所屬長ヲ經テ申請書
(第三號樣式)ヲ提出シ請求書(第四號樣式)ノ交付ヲ受クベシ

新ニ乗車スル必要生ジタル者及轉勤シタル者ハ其ノ事由ノ生ジタルト
キ直ニ前項ノ手續ヲ爲スベシ

第六條 職員回数券ノ發行ヲ受ケントスル者ハ請求書ニ所屬長ノ證明ヲ
受ケ其ノ發賣場所ニ提出スベシ

第七條 通學回数券及職員回数券ハ記名トシ同一人ニ對シ一月一冊ヲ限
リ發行ス但シ特別ノ事由アリト認ムルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第八條 通學回数券及職員回数券ノ料金左ノ如シ

- 五十圓券 二圓五十錢

第九條 第七條第二項ノ通學期間ヲ經過シタル通學回数券及職員回数券
ハ直ニ其ノ發賣場所又ハ電氣局運輸部電車運輸事務所ニ返付スベシ但

シ便宜車掌ニ託スルコトヲ得

第十條 乘換券ハ車掌ニ於テ乗客ノ行先ニ至ル順路ニ從ヒ乗換ノ時間及
停留場並ニ行先等ヲ乘換券面記載ノ相當欄ニ入録シ發行ス

天災事變其ノ他已ムヲ得ザル事由ニ因リ路面電車ノ運轉ヲ中断シタル
トキハ乘換券ヲ發行セザルコトアルベシ

第十一條 團體乘車券又ハ貸切乘車券ハ團體名ヲ以テ一時ニ三十人以上
乗車スルトキニ限り發行ス

第十二條 團體乘車券又ハ貸切乘車券ノ發行ヲ受ケントスル者ハ豫メ其
ノ發賣場所、電氣局運輸部電車運輸課係又ハ別ニ定ムル場所ニ申込ム
ベシ但シ運輸上支障アリト認ムルトキハ其ノ申込ニ應ゼザルコトアル
ベシ

第十三條 團體乘車券及貸切乘車券ノ料金左ノ如シ

- 一 國民學校初等科又ハ幼稚園ノ兒童ノ團體ニシテ教職員又ハ保母ノ
引率スルモノ 一人ニ付 五 錢
- 二 中等學校ノ生徒ノ團體ニシテ教職員ノ引率スルモノ 一人ニ付 八 錢
一人ニ付 十 錢
- 三 其ノ他ノ團體 一人ニ付 十 錢

第十四條 定期乘車券、連絡乘車券及特別乘車券ノ發行ニ付テハ別ニ之
ヲ定ム

附則

本改正規程施行ノ際既ニ發行セル通學回数券及通勤回数券ハ其ノ通學期
間中仍有効トス
第一號樣式

| | | | | |
|---------|----|---|---|---|
| 請求人住所 | 月分 | 年 | 月 | 日 |
| 勤務所屬及職名 | | | | |
| 請求人氏名 | | | | |
| | 年齢 | | | 歳 |

高速電車乗車料條例

制定昭一八、五、三一條例一五

本市會ノ議決ヲ經内務大臣、大藏大臣ノ許可ヲ受ケ大阪府高速電車乗車料條例左ノ通相定メ昭和十八年六月十六日ヨリ之ヲ施行ス

大阪府高速電車乗車料條例

第一條 本市高速電車ノ乗車券及料金ニ關シテハ本條例ノ定ムル所ニ依ル

第二條 乗車券ノ種類及料金左ノ如シ

- 一 片道券 一區券 十錢
- 二區券 十五錢
- 二 回数券 一區券 二十一枚 二圓
- 二區券 二十一枚 三圓

保護者ノ同伴スル六歳未満ノ小兒ハ保護者一人ニ付二人ヲ限り無料トス

區間ハ市長之ヲ定ム但シ一區間ハ三軒以上トス
市長事業上必要ト認ムルトキハ第一項第一號ノ料金ノ割合ヲ以テ往復

乗車券ヲ發行スルコトヲ得

第三條 市長事業上必要ト認ムルトキハ本市路面電車、本市乗合自動車又ハ他ノ交通機關トシテ連絡乗車券ヲ發行スルコトヲ得
前項ノ場合ニ於テ市長ハ特別料金ヲ定ムルコトヲ得

第四條 市長事業上支障ナシト認ムルトキハ貸切乗車券又ハ團體乗車券ヲ發行スルコトヲ得
前項ノ料金ハ一人ニ付五錢以上十錢以下ノ範圍ニ於テ市長之ヲ定ム但シ貸切乗車ノ場合ニ於テハ貸切車ノ定員ニ滿タザルトキト雖モ其ノ定員ニ對スル料金トス

第五條 既納ノ料金ハ市長ニ於テ別ニ定ムル場合ヲ除クノ外之ヲ還付セズ

第六條 市長事業上ノ必要其ノ他特別ノ事由アリト認ムル者ニ對シ記名ノ無料乗車券ヲ發行スルコトヲ得

第七條 料金ヲ變更シタル場合ニ於テ通用期間ヲ定メザル舊乗車券ハ之ヲ使用スルコトヲ得ズ
前項ノ乗車券ヲ所持スル者ハ變更ノ日ヨリ六月以内ニ限り之ト新乗車券トノ引換ヲ請求スルコトヲ得但シ料金増額ノ場合ニ在リテハ新舊料金ノ差額ヲ支拂ヒ料金減額ノ場合ニ在リテハ其ノ差額ノ拂戻ヲ受クベシ

前項所定ノ期間内ニ引換ヲ爲サザル舊乗車券ハ無効トス

第八條 市長事業上ノ必要其ノ他特別ノ事由アリト認ムルトキハ第二條第一項第一號ノ料金ノ五割以内ノ割引ヲ爲スコトヲ得
前項ノ場合ニ於テハ特別乗車券ヲ發行スルコトアルベシ

〔大例一三號〕

〔大例一三號〕

第九條

天災事變其ノ他非常ノ場合ニ於テ市長緊急ノ必要アリト認ムルトキハ特ニ乘車區間ヲ指定シ第二條第一項第一號ノ料金以内ニ於テ臨時料金ヲ定ムルコトヲ得

第十條

左ノ場合ニ於テハ乗車券ハ無効トシ之ヲ回收ス
一 連絡乗車券ヲ他人ニ於テ使用シタルトキ
二 他人名義ノ乗車券ヲ使用シタルトキ
三 其ノ他乗車券ヲ不正乗車ノ手段ニ供シタルトキ

第十一條

左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ對シテハ相當料金ヲ支拂ハシメ且十圓以下ノ過料ヲ科スルコトアルベシ
一 不正ノ手段ニ依リ料金ヲ免レ又ハ免レントシタル者
二 連絡乗車券若ハ記名ノ乗車券ヲ他人ニ使用セシメタル者又ハ他人ノ連絡乗車券若ハ他人名義ノ乗車券ヲ使用シタル者
三 乗車券ノ検査又ハ取集ニ際シ故ナク掛員ノ請求ヲ拒ミタル者

第十二條

市長事業上必要アリト認ムルトキハ左ノ附帶業務ヲ爲スコトヲ得
一 手荷物ノ運送
二 携帶品ノ一時預
三 乗降場入場
四 其ノ他前各號ニ準ズベキ附帶業務

第十三條

前條第一號乃至第三號ノ附帶業務ノ料金ハ左ノ各號ニ依リ市長之ヲ定ム
一 手荷物ハ乗客一人ニ付一個ヲ無料トス但シ一個ノ重量三十斤ヲ超ユルモノハ三十斤迄毎ニ一個ト看做ス

第十八類

運輸 第一章 電車

行商品ニ對シテハ無料ノ取扱ヲ爲サズ

手荷物料金ハ一箇五十錢以下トス
二 携帶品一時預料ハ一箇一日ニ付二十錢以下トス
三 乗降場入場料ハ一人一回ニ付十錢以下トス
前條第四號ノ附帶業務ノ料金ハ市長之ヲ定ム

第十四條 第十二條第一號又ハ第二號ニ依リ本市ニ寄託セラレタル物品ノ滅失毀損又ハ延著ニ因ル損害ニシテ本市ノ責ニ歸スベキモノニ付テハ市長ハ左ノ範圍内ニ於テ賠償額ヲ定ムルコトヲ得
一 要償額ノ表示アルモノ 表示額
二 前號以外ノモノ 三百圓

第十五條 本條例施行ニ關シ必要ナル事項ハ市長之ヲ定ム

高速電車乗車料條例施行細則
制定昭一八、五、三一告示一〇五

大阪府高速電車乗車料條例施行細則左ノ通相定メ昭和十八年六月十六日ヨリ之ヲ施行ス

第一條 乗車券ノ發賣場所左ノ如シ但シ必要ト認ムルトキハ他ノ場所ニ於テ發賣スルコトアルベシ

乗車券ノ種類 發賣場所

| | |
|-------|------|
| 片道券 | 發賣場所 |
| 連絡乗車券 | 發賣場所 |
| 團體乗車券 | 發賣場所 |

高速電車乘車料條例施行細則

制定昭一八、五、三一告示一〇五

大阪府高速電車乘車料條例施行細則左ノ通相定メ昭和十八年六月十六日ヨリ之ヲ施行ス

第一條 乗車券ノ發賣場所左ノ如シ但シ必要ト認ムルトキハ他ノ場所ニ於テ發賣スルコトアルベシ

乗車券ノ種類 發賣場所

| | |
|-------|------|
| 片道券 | 發賣場所 |
| 連絡乗車券 | 發賣場所 |
| 團體乗車券 | 發賣場所 |

高速電車乘車料條例施行細則

制定昭一八、五、三一告示一〇五

大阪府高速電車乘車料條例施行細則左ノ通相定メ昭和十八年六月十六日ヨリ之ヲ施行ス

第一條 乗車券ノ發賣場所左ノ如シ但シ必要ト認ムルトキハ他ノ場所ニ於テ發賣スルコトアルベシ

乗車券ノ種類 發賣場所

| | |
|-------|------|
| 片道券 | 發賣場所 |
| 連絡乗車券 | 發賣場所 |
| 團體乗車券 | 發賣場所 |

高速電車乘車料條例施行細則

制定昭一八、五、三一告示一〇五

回数券

高速電車、電氣局運輸部業務課乗客係、同係、橋分室、同部電車運輸事務所、同局自動車部業務課乗客係、同部自動車課營業所

乗車券ノ様式及前項但書ノ發賣場所ハ別ニ之ヲ定ム

第二條 回数券以外ノ乗車券ハ乗客一人ニ付一枚ヲ限り之ヲ發行ス

第三條 團體乗車券ハ團體名ヲ以テ一時ニ三十人以上又ハ五十人以上乗車スルトキニ限り發行ス

第四條 團體乗車券ノ發行ヲ受ケントスル者ハ豫メ其ノ發賣場所ニ申込ムベシ但シ運輸上支障アリト認ムルトキハ其ノ申込ニ應ゼザルコトアルベシ

第五條 團體乗車券ノ料金左ノ如シ

一 國民學校初等科又ハ幼稚園ノ兒童ノ團體ニシテ教職員又ハ保姆ノ引率スルモノ

三十人以上 一人ニ付 五錢

二 其ノ他ノ團體 一人ニ付 七錢

第六條 連絡乗車券ノ發行ニ付テハ別ニ之ヲ定ム

第七條 大阪市高速電車乗車料條例第十二條乃至第十四條ノ規定ニ依リ附帶業務ニ付テハ別ニ之ヲ定ム

附則

昭和十三年大阪市告示第百八十號ハ之ヲ廢止ス

高速電車附帶業務規程

制定 昭一七、四、一 告示二二一
最近改正 昭一八、六、一 告示二二七

昭和十一年大阪市告示第七百五十六號大阪市電氣軌道高速軌道線附帶業務規程左ノ通改正シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大阪市高速電車附帶業務規程

第一章 總則

第一條 本市高速電車ニ於テハ左ノ附帶業務ヲ爲ス

一 手荷物ノ運送及之ニ付保管、配達、要價額ノ表示其ノ他ノ業務

二 携帶品一時預

三 乗降場入場

前項第一號ノ業務ハ本市高速軌道線各驛ト別ニ定ムル範圍ニ於ケル鐵道省線各驛トノ連絡運輸ヲ爲ストキニ限り之ヲ取扱フ

第二章 手荷物運送

第二條 乗客ハ左ノ物品ニシテ本市ニ於テ認ムルモノニ限り手荷物トシテ託送スルコトヲ得

一 衣類、帽子、雨具類、履物類、小間物類其ノ他ノ旅行用具

二 寢具類

三 書籍、雜誌其ノ他ノ印刷物類

四 少量ノ土産物及食料品

五 運動用具及娛樂用具

六 學生用本箱及机

七 職業用器具及興行用道具

〔大例一三號〕

〔大例一三號〕

八 不具者及病患者用特殊車輛類、乳母車、乳母籠及小兒車

九 商品見本(二箇以內ニ限ル)

十 行商品及其ノ空容器

左ノ各號ノ一ニ該當スル物品ハ前項ノ規定ニ拘ラス之ヲ手荷物トシテ託送スルコトヲ得ス別ニ定アル場合亦同シ

一 運動用具以外ノ物品ニシテ一箇ノ長二米ヲ超ユルモノ

二 不具者及病患者用特殊車輛類以外ノ物品ニシテ一箇ノ容積〇・五立方米ヲ超ユルモノ

三 一箇ノ重量三十斤(行商品ハ五十斤)ヲ超ユルモノ

四 乗客ノ自用品ニ非サルモノ

五 臭氣ヲ發シ又ハ不潔ナルモノ

六 他ノ物品ヲ汚損スル虞アルモノ

七 荷造不完全ナルモノ

八 危險品

本市ニ於テ特ニ必要アリト認ムルトキハ第一項以外ノ物品及前項第一號乃至第三號ノ制限ヲ超ユル物品ト雖手荷物トシテ受託スルコトアルベシ

第三條 本市ニ於テ運輸上必要アリト認ムルトキハ手荷物ノ受託ヲ制限シ又ハ一時其ノ停止ヲ爲スコトアルベシ

第四條 乗客ハ手荷物ノ兩端ニ左ノ事項ヲ記載シタル荷札ヲ附スヘシ但シ本市ニ於テ取扱上支障ナシト認ムルトキハ破損ノ虞ナキ外裝又ハ手荷物自體ニ必要事項ヲ記載シ荷札ノ附著ヲ省略セシムルコトヲ得

二 乗客ノ居所及氏名

第十八類 運輸 第一章 電車

一 品名

二 發著驛名(著驛名ハ驛留ノモノニ限ル)

第五條 乗客ハ手荷物託送ノ際其ノ種類及性質ヲ明告スヘシ手荷物カ容器、荷造等ヨリ其ノ在中品ヲ判別シ得サル場合ニシテ且前項ノ申告ニ付疑アルトキハ其ノ證明ヲ爲サシムルコトアルベシ

第六條 乗客ハ一回ニ限り手荷物ヲ託送スルコトヲ得

第七條 乗客カ手荷物ノ託送ヲ爲サントスルトキハ掛員ニ乗車券ヲ呈示スヘシ

第八條 定期乗車券所持ノ乗客ハ手荷物ヲ託送スルコトヲ得ス但シ行商人ニ限り行商品及其ノ空容器ヲ手荷物トシテ託送スルコトヲ得

第九條 乗客ハ左ノ物品ヲ除キ發驛ニ於テ託送ノ際一箇ニ付二十錢ノ配達料ヲ支拂ヒ配達區域内ニ限り手荷物ノ配達ヲ請求スルコトヲ得

一 行商品

二 一箇ノ重量三十斤ヲ超ユルモノ

第十條 本市高速電車ニ於テハ手荷物ノ配達ヲ爲サス

第十一條 乗客ハ手荷物託送ノ際一箇ニ付表示價額百圓迄毎二十錢ノ要價額表示料ヲ支拂ヒ要價額ヲ表示スルコトヲ得

乗客カ要價額ノ表示ヲ爲サントスルトキハ手荷物一箇毎ニ左ノ事項ヲ記載ノ上捺印シタル要價申告書ヲ提出スヘシ

一 要價額申告書ノ作成年月日

二 發著驛名(著驛名ハ驛留ノモノニ限ル)

三 乗客ノ居所及氏名

五 要價額

第十二條 要價額ノ表示ナキ驛留無料手荷物ヲ受託シタルトキハ手荷物合符ヲ交付ス

有料手荷物、配達手荷物又ハ要價額ノ表示アル手荷物ヲ受託シタルトキハ手荷物切符ヲ交付ス

第十三條 手荷物料金ハ一箇ニ付五十錢トス

手荷物料金ハ手荷物受託ノ際之ヲ收受ス

第十四條 手荷物ノ引取期間ハ手荷物カ到着シタル日ヨリ二日間トス

前項ノ引取期間内ニ手荷物引渡ノ請求ナキトキハ同期間満了ノ日ノ翌日ヨリ手荷物引取ノ日迄ノ日數ニ對シ手荷物引渡ノ際一箇一日ニ付二十錢ノ保管料ヲ收受ス

第十五條 前條ノ引取期間後十五日ヲ經過スルモ引取ナキ手荷物ハ之ヲ引渡驛ニ公告シ引渡驛備付ノ閱覽簿ニ登錄ス

公告後六月以内ニ引取ナキ手荷物ニ付テハ本市其ノ所有權ヲ取得ス

第十六條 手荷物ハ手荷物合符又ハ手荷物切符ト引換ニ引渡ヲ爲ス

本市ニ於テ正當權利者ナリト認ムルトキハ乘客ノ受領印ヲ徵シ其ノ引渡ヲ爲スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テハ乘客ハ在中品明細書ヲ提出スヘシ

第十七條 乘客ハ手荷物合符又ハ手荷物切符ヲ呈示シ左ニ掲グル指圖ヲ爲スコトヲ得

一 託送取消

二 發驛ヘノ返送

三 著驛變更

本市ニ於テ運輸上支障ヲ生スル虞アリト認ムルトキハ前項ノ指圖ニ應セサルコトアルヘシ

第十八條 乘客ノ責ニ歸スヘキ事由ニ因リ前條ノ指圖ニ應シタルトキハ左ノ指圖手數料ヲ收受ス

一 發送前ナルトキ 一箇一回ニ付 二十錢

二 發送後ナルトキ 一箇一回ニ付 五十錢

第二十一條ノ事項ヲ本市カ發見シタル後託送取消ノ請求アリタルトキハ前項ノ料金額ノ外第二十二條及第二十三條ニ依リ收受スヘカリシ増料金ノ二分ノ一ニ相當スル額ヲ指圖手數料トシテ收受ス

第十九條 指圖ニ基キ手荷物及料金ヲ處理スルトキハ荷物指圖切符ヲ交付ス

第二十條 著驛變更又ハ發驛ヘノ返送ノ請求ニ應シタル場合原著驛ニ於テ手荷物ヲ保管シタルトキハ驛留手荷物ニ在リテハ到着シタル日、配達手荷物ニ在リテハ配達ニ付シタル日ヨリ其ノ指圖ニ應シタル日迄ノ日數ニ對シ第十四條ニ定ムル保管料ヲ收受ス

第二十一條 手荷物受託後ニ於テ手荷物トシテ取扱フコトヲ得サル物品アルコトヲ發見シタルトキハ其ノ箇數ニ應シ第十三條ニ定ムル料金ヲ正當料金トシテ追徵ス

第二十二條 前條ノ事故カ要價額申告書ノ記載又ハ乘客ノ申告ニ因リ生シタルトキハ前條ノ追徵料金ノ外其ノ十倍ニ相當スル増料金ヲ收受ス

第二十三條 乘客カ危險品ヲ他ノ品名ニ依リ託送シタルトキハ前條ニ依ルノ外其ノ實重量(容器、荷造ノ重量ヲ含ム)ニ對シ計算シタル左ノ増料金ヲ收受ス

一 火藥類ナルトキ 一疋又ハ其ノ未滿每ニ 五圓

二 火藥類以外ノ危險品ナルトキ 一疋又ハ其ノ未滿每ニ 三圓

第二十四條 前二條ハ乘客カ手荷物ノ託送取消ヲ爲スコトキハ之ヲ適用セ

ス品名相違等ニ付本市ノ知リタル以前ニ之ニ氣付キ其ノ事實ノ申出ヲ爲シタルトキ亦同シ

第二十五條 乘客又ハ公衆カ物品ノ無料運送ヲ圖リタルトキハ其ノ物品

ヲ最近驛ニ取卸シ且其ノ物品ニ對シ積込驛ト取卸驛トノ間ヲ手荷物トシテ託送ヲ受ケタルモノト看做シ左ノ各號ニ依リ計算シタル料金及増

料金ヲ收受ス

一 危險品 第十三條ニ定ムル料金ト其ノ十倍ニ相當スル合算額及第

二十三條ノ増料金

二 其ノ他 第十三條ニ定ムル料金ト其ノ十倍ニ相當スル増料金

第二十六條 手荷物ノ滅失毀損又ハ延著ニ因ル損害ニシテ本市ノ責ニ歸

スヘキモノノ賠償ニ關シテハ明治三十三年法律第六十五號鐵道營業法

第十八條ノ二及昭和十七年鐵道省令第三號鐵道運輸規程第七條ノ定ム

ル所ニ依ル

第二十七條 本章ニ定ナキ事項ニ關シテハ昭和十七年鐵道省告示第三十

九號内地連絡運輸規則ノ定ムル所ニ依ル

第三章 携帶品一時預

第二十八條 乘客ハ其ノ携帶品ヲ一時預ト爲スコトヲ得但シ左ニ掲グル

物品ハ其ノ取扱ヲ爲サス

一 驛ノ設備上保管ニ適セサル長尺物及量積、重量過大ナルモノ

二 危險品

第十八類 運輸 第一章 電車

一四〇五

三 他ノ物品ヲ汚損スル虞アルモノ

四 不潔ナルモノ又ハ臭氣ヲ發スルモノ

五 腐敗、變質シ易キモノ

六 車輛類

七 貴重品

八 動物

九 死體

十 荷造不完全ニシテ保管ニ適セサルモノ

第二十九條 市長管理上必要アリト認ムルトキハ一時預ノ取扱ヲ爲サス

ルコトアルヘシ

第三十條 乘客ハ携帶品一時預入ノトキ其ノ種類及性質ヲ明告スヘシ

乘客前項ノ明告ヲ爲ササルトキハ預入ヲ拒絕スルコトアルヘシ

第三十一條 一時預品ヲ受付ケタルトキハ一時預切符(第一號様式)ヲ交

付ス

第三十二條 一時預ノ期間ハ預入ノ日ヨリ十五日以内トス

前項ノ期間満了スルモ引取ナキ一時預品ハ預入驛ニ公告シ預入驛備付

ノ閱覽簿ニ登錄ス

公告後六月以内ニ引取ナキ一時預品ハ本市其ノ所有權ヲ取得ス

第三十三條 一時預品ハ一時預切符ト引換ニ引渡ヲ爲ス

本市ニ於テ正當權利者ナリト認メタルトキハ乘客ノ受領印ヲ徵シ其ノ

引渡ヲ爲スコトアルヘシ此ノ場合ニ於テハ乘客ハ在中品明細書ヲ提出

スヘシ


第三十四條 一時預料ハ一箇一日ニ付二十錢トス一時預期間經過後ニ付

亦同シ

一時預料ハ一時預品引渡ノ際之ヲ收受ス
第三十五條 一時預品ノ滅失又ハ毀損ニ因ル損害ニシテ本市ノ責ニ歸スヘキモノニ付テハ一時預品一箇ニ付百圓ヲ限度トシテ賠償ノ責ニ任ス但シ第三十條ニ依ル申告ヲ偽リテ物品ヲ預入レタルトキハ其ノ損害ノ全部又ハ一部ヲ賠償セサルコトアルヘシ
第三十六條 第三十條ニ依ル申告ヲ偽リ預入レタル物品ニ因リ本市ニ損害ヲ及ホシタルトキハ市長ノ定ムル所ニ依リ其ノ損害ヲ賠償セシム
第四章 入場券及入場料
第三十七條 驛乗降場ニ入り乗客ノ送迎ヲ爲サントスル者ハ入場料ヲ支拂ヒ入場券(第二號様式)ノ交付ヲ受クヘシ但シ保護者ノ同伴セル六歳未満ノ小兒及職務執行ノ憲兵又ハ警察官吏ハ無料トス
第三十八條 市長管理上必要アリト認ムルトキハ入場ヲ制限スルコトアルヘシ
第三十九條 入場料ハ一人ニ付一回五錢トス
第一號様式

第四十條 入場券ハ發賣驛ニテ發賣ノ當日中一回ニ限り之ヲ使用スルコトヲ得
第四十一條 入場券ハ左ノ場合ハ無効トシテ之ヲ回收ス
 一 券面記載事項ヲ塗抹改變シタルトキ
 二 發賣驛以外ノ驛ニ於テ使用シタルトキ
第四十二條 入場券ノ所持者ハ入場ノ際入場券ニ掛員ノ入鏡ヲ受ケ其ノ使用ヲ終ヘ又ハ無効トナリタルトキハ之ヲ掛員ニ交付スヘシ
第四十三條 入場券ヲ所持セスシテ又ハ無効ノ入場券ニテ出場セントスル者ハ乗車シタル者ト看做シ最長區間ニ相當スル料金ヲ徴收ス但シ乗車セサルコト明ナリト認ムルトキハ第三十九條ニ定ムル入場料ヲ徴收ス
第五章 雜則
第四十四條 本規程施行ニ關シ必要ナル事項ハ電氣局長之ヲ定ム

面 表

| | |
|---|-----------|
| 乙 (現品) | |
| 大阪市電氣局 一時預切符 No. 02901 | |
| 料 金 | 一日 = 付20錢 |
| 預日付印 | 引渡日付印 |
|  | |
| 甲 (預主) | |
| 大阪市電氣局 一時預切符 No. 02901 | |
| 料 金 | 一日 = 付20錢 |
| 預日付印 | 引渡日付印 |

〔大例一三號〕

面 裏

預主住所氏名

殿

注 意

1. 預料は表面記載の通りです
2. 預期間は十五日以内です十五日を過ぎてもお引取なるときは適宜處理することになつて居ます尙十五日以後にお引取の場合同も其の日數に相當する規定の料金を申受けます
3. 預料は荷物をお渡しする際に申受けます
4. 預品は此の切符と引換にお渡し致します

〔大例一三號〕

第二號様式

面 表 (色灰綠)

入 場 券

難 波 驛

料金 5 錢

適用 1 回限

面 裏 (色 白)

電車内に入らぬ様願ひます

(大阪市電氣局)

7 7 9 5

7 7 9 5

傷痕軍人路面電車無料乘車券發行規程

制定 昭二三、一〇、一八告示四九七
最近改正 昭一八、六、 告示二二五

傷痕軍人路面軌道線無料乘車券發行規程左ノ通相定メ昭和十三年十月十九日ヨリ之ヲ施行ス

傷痕軍人路面電車無料乘車券發行規程

- 第一條 軍人傷痕記章及傷痕軍人證ヲ有シ本市ニ現住スル者ニ對シテハ本規程ノ定ムル所ニ依リ路面電車記名無料乘車券(以下乘車券ト稱ス)ヲ發行ス
- 第二條 乘車券ハ左ノ區別ニ依リ毎年之ヲ發行ス
 - 一 恩給法施行令(以下令ト稱ス)第二十四條特別項症乃至第二項症該當者
 - 甲種路面電車記名無料乘車券
 - 乙種路面電車記名無料乘車券
 - 二 同條第二項症又ハ第四項症該當者
 - 三 同條第五項症乃至第七項症又ハ令第二十四條ノ二該當者
 - 四 路面電車記名無料回數乘車券百回綴一冊
 - 五 令第三十一條該當者
- 第三條 路面電車記名無料回數乘車券五十回綴一冊
- 第四條 甲種路面電車記名無料乘車券ノ發行ヲ受ケタル者ハ附添人一人ヲ限リ無料ニテ同伴スルコトヲ得

第四條 記名人乘車スルトキハ軍人傷痕記章ヲ佩用シ且傷痕軍人證ヲ携帶スヘシ

- 第五條 乘車券ノ有効期間ハ九月一日ヨリ翌年八月三十一日迄トス
- 第六條 乘車券ハ記名人以外ノ者之ヲ使用シ又ハ滅失若ハ毀損シタルトキハ無効トス記名人第一條ノ規定ニ依ル資格ヲ喪失シタルトキ亦同シ
- 第七條 乘車券ハ事由ノ如何ニ拘ラス第五條ニ規定スル期間内同一人ニ對シ之ヲ再發行セス
- 第八條 乘車券使用ニ關シ不正行爲アリタル者ニ對シテハ其ノ使用ヲ禁止シ以後之ヲ發行セス
- 第九條 乘車券ノ發行ヲ受ケントスル者ハ第一條ノ規定ニ依ル資格ニ關スル住所所轄區長(以下區長ト稱ス)ノ證明書(第二號様式)ヲ添附シ下付申請書(第一號様式)ヲ區長經由電氣局長ニ提出スヘシ
- 第十條 前項ノ規定ニ依ル手續ヲ爲ストキハ軍人傷痕記章及傷痕軍人證ヲ區長ニ呈示スヘシ
- 第十一條 記名人乘車券ヲ滅失シタルトキハ直ニ其ノ旨局電局長ニ届出ツヘシ
- 第十二條 記名人第一條ノ規定ニ依ル資格ヲ喪失シタルトキ又ハ乘車券ヲ毀損シタルトキハ直ニ乘車券ヲ電氣局長ニ返付スヘシ
- 第十三條 乘車券ノ有効期間經過シタルトキハ記名人ハ直ニ乘車券ヲ區長經由電氣局長ニ返付スヘシ

傷痕軍人路面電車記名無料乘車券下付申請書

〔大例一三號〕

〔大例一三號〕

證明相成度此段及御願候也

年月日

大阪市 區長 殿

氏 名

路面電車盲人無料乘車券發行規程

制定 昭一五、九、二六告示五四九
最近改正 昭一八、六、 告示二二六

路面軌道線盲人無料乘車券發行規程左ノ通相定メ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

路面電車盲人無料乘車券發行規程

- 第一條 本市内ニ現住スル者ニシテ兩眼ノ視力カ明暗ヲ辨別シ得ス又ハ視標〇・一ヲ二米以上ニテハ辨別シ得サル者ニ對シテハ本規程ノ定ムル所ニ依リ路面電車盲人無料乘車券(以下乘車券ト稱ス)ヲ發行ス
- 第二條 乘車券ハ毎年之ヲ發行ス
- 第三條 乘車券ノ有効期間ハ三月一日ヨリ翌年二月末日迄トス
- 第四條 乘車券ハ事由ノ如何ニ拘ラス前項ノ期間内同一人ニ對シ之ヲ再發行セス
- 第五條 乘車券ノ發行ヲ受ケタル者(以下記名人ト稱ス)附添人ヲ伴ヒ乘車シタル場合ニ限リ記名人ニ對シ無料乘車券ヲ認ムルモノトス此ノ場合ニ於ケル附添人ハ記名人ヲシテ安全且迅速ニ乗降セシムルニ適當ナル者タルコトヲ要ス

一四〇九

| | |
|------------|------------|
| 氏名 | 年 月 日 生 |
| 本籍 | 年 月 日 生 |
| 住所 | 大阪市 區 |
| 傷痕軍人證番號 | 第 號 |
| 照合 區役所 社會部 | 照合 區役所 社會部 |
| 照合 區役所 社會部 | 照合 區役所 社會部 |

昭和十三年大阪市告示第四百九十七號ニ依リ路面電車記名無料乘車券下付相成度軍人傷痕記章、傷痕軍人證及大阪市内現住證明書相添ヘ此段申請候也

年月日

氏 名

大阪市長 殿

住所

傷痕軍人 氏 名

年月日生

私儀

軍人傷痕記章及傷痕軍人證ヲ有シ上記ノ地ニ現住スル者タルコトヲ御

第十八類 運輸 第一章 電車

第十八類 運輸 第一章 電車

第四條 乘車券毀損シタルトキハ無効トス記名人第一條所定ノ要件ニ該當セサルニ至リタルトキ亦同シ

第五條 乘車券ノ發行ヲ受ケントスル者ハ 帽正面向半身寫眞(縱四糎、横三糎)、住所地所轄區長又ハ町會長ノ現住證明書及官公立病院又ハ大阪市立生活科學研究所ノ視力診斷書ヲ添付シ別記様式ニ依ル下付申請書ヲ電氣局長ニ提出スヘシ

第六條 乘車券減失シタルトキハ記名人ハ直ニ其ノ旨電氣局長ニ届出ツヘシ

第七條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ記名人ハ直ニ乘車券ヲ電氣局長ニ返付スヘシ

一 記名人第一條所定ノ要件ニ該當セサルニ至リタルトキ
二 乘車券ノ有效期間ヲ經過シタルトキ
三 乘車券毀損シタルトキ

第八條 記名人前二條ノ規定ニ違反シ又ハ乘車券使用ニ關シ不正行爲ヲ爲シタルトキハ以後乘車券ヲ發行セス

第九條 本規程施行ニ關シ必要ナル事項ハ電氣局長之ヲ定ム

路面電車盲人無料乘車券下付申請書

昭和十五年大阪市告示第五百四十九號ニ依リ路面電車盲人無料乘車券下付相成度寫眞、大阪市内現住證明書及視力診斷書相添此段申請候也

年月日

住所

| 發行日 | 料 | 金 |
|-------|-------|---|
| 二日、三日 | 一圓八十錢 | |
| 四日、五日 | 一圓七十錢 | |
| 六日、七日 | 一圓六十錢 | |
| 八日以後 | 一圓五十錢 | |

二 工員定期券及通勤定期券

| 殘餘通用期間 | 料 | |
|--------|--------------|------------|
| | 工員定期券 | 通勤定期券 |
| 一月 | 甲 號 十圓五十錢 | 乙 號 十二圓 |
| 二月 | 七圓 | 八圓 |
| 三月 | 三圓五十錢 | 四圓 |

前項第二號ノ殘餘期間ノ計算ニ付テハ發行當日ハ殘餘日數ニ算入シ一月未滿ノ殘餘日數ハ一月トス

第三條 通學定期券ハ第一號乃至第四號ノ一ニ該當シ制規ノ服裝ノ定アル學校又ハ第五號若ハ第六號ニ該當スル學校ノ生徒又ハ兒童ニシテ通學ノ爲乘車スル者ニ對シ發行ス

一 高等學校令ニ依ル高等學校尋常科

第十八類 運輸 第一章 電車

一四一〇

氏 名

生年月日

大阪市長 殿

路面電車定期乘車券發行規程

制 定 昭一八、五、三一告示一〇六
最近改正 昭一八、九、廿三告示三二二

大阪市路面電車定期乘車券發行規程左ノ通相定メ昭和十八年六月十六日ヨリ之ヲ施行ス

大阪市路面電車定期乘車券發行規程

第一條 本市路面電車定期乘車券(以下定期乘車券ト稱ス)ノ發行ハ本規程ノ定ムル所ニ依ル

第二條 定期乘車券ノ種類及料金左ノ如シ

- 一 通學定期券 一圓八十錢
- 二 工員定期券 九圓
- 三 通勤定期券

甲 號 (二十停留場間以内) 十圓五十錢

乙 號 (二十一停留場間以上) 十二圓

定期乘車券ヲ通用期間ノ中途ニ於テ發行シタルトキノ料金左ノ如シ

一 通學定期券

〔大例一三號〕

二 師範教育令ニ依ル師範學校豫科

三 中等學校令ニ依ル學校

四 市長ニ於テ前號ニ該當スル學校ト同等ト認定シタル學校

五 盲學校及聾啞學校令ニ依ル學校

六 國民學校令ニ依ル學校

第四條 工員定期券ハ市長ニ於テ發行ヲ承認シタル工場又ハ作業場ノ勞務者ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當シ通勤ノ爲乘車スル者ニ對シ發行ス

一 工場法又ハ關係府縣ノ工場取締規則適用工場ノ從業者ニシテ國民勞務手帳法ニ依リ手帳ヲ交付セラレタル者又ハ徵用工員

二 工場法又ハ關係府縣ノ工場取締規則適用工場ノ從業者ニシテ健康保險法ニ依ル被保險者タル女子工員

三 小運送業務ニ従事スル者ニシテ國民勞務手帳法ニ依リ手帳ヲ交付セラレタル者

四 港灣荷役ニ従事スル者

第五條 通勤定期券ハ前二條ニ該當セザルモノニ對シ發行ス

第六條 定期乘車券ノ通用期間左ノ如シ

一 通學定期券

每月一日ヨリ末日マデ

二 工員定期券

四月一日ヨリ六月三十日迄

七月一日ヨリ九月三十日迄

十月一日ヨリ十二月三十一日迄

一月一日ヨリ三月三十一日迄

一四一一

三 通勤定期券

三月一日ヨリ五月三十一日迄
六月一日ヨリ八月三十一日迄
九月一日ヨリ十一月三十日迄
十二月一日ヨリ翌年二月末日迄

第七條 定期乗車券ハ其ノ通用期間開始當日ヨリ之ヲ發行ス但シ通用期間開始ノ前月二十日ヨリ發行スルコトアルベシ
第八條 定期乗車券ノ發賣場所左ノ如シ但シ電氣局長ニ於テ必要ト認ムルトキハ他ノ場所ニ於テ發賣スルコトアルベシ

| 發賣場所 | 定期乗車券ノ種類 |
|-------------------|-------------------|
| 電氣局運輸部業務課乗客係 | 通學定期券、工員定期券及通勤定期券 |
| 電氣局運輸部業務課乗客係四ツ橋分室 | 通學定期券及通勤定期券 |
| 電氣局運輸部天王寺電車運輸事務所 | 通學定期券及通勤定期券 |
| 同 都 烏電車運輸事務所 | 通學定期券及通勤定期券 |
| 同 今 里電車運輸事務所 | 通學定期券及通勤定期券 |
| 電氣局運輸部築港電車運輸事務所 | 通勤定期券 |
| 同 鶴 町電車運輸事務所 | 通勤定期券 |
| 同 春日出電車運輸事務所 | 通勤定期券 |

第九條 定期乗車券ノ發行ヲ受ケントスル者ハ左ノ各號ニ依リ請求スベシ

ノ限ニ在ラズ

第十四條 定期乗車券記名人乗車區間外ニ互リ乗車セントスルトキハ定期乗車券ヲ車掌ニ呈示シ特別乗車券ノ發行ヲ受クベシ

特別乗車券ノ料金ハ五錢トス

第十五條 工員定期券又ハ通勤定期券ノ發行ヲ受ケタル者其ノ定期乗車券ガ不用トナリタルトキハ之ヲ發賣場所ニ返付シ左ノ各號ニ依リ料金ノ拂戻ヲ請求スルコトヲ得

一 通用期間前ナルトキハ既收ノ料金ヨリ手数料五十錢ヲ控除シタル殘額

二 通用期間中ナルトキハ既收ノ料金ヨリ左ノ經過通用期間ニ相當スル料金及手数料五十錢ヲ控除シタル殘額

| 經過通用期間 | 料 金 | |
|--------|------|-------|
| | 甲 號 | 乙 號 |
| 一 月 | 三圓 | 三圓五十錢 |
| 二 月 | 六圓 | 七圓 |
| 三 月 | 九圓 | 十圓 |
| 四 月 | 十二圓 | 十三圓 |
| 五 月 | 十五圓 | 十六圓 |
| 六 月 | 十八圓 | 十九圓 |
| 七 月 | 二十一圓 | 二十二圓 |
| 八 月 | 二十四圓 | 二十五圓 |
| 九 月 | 二十七圓 | 二十八圓 |
| 十 月 | 三十圓 | 三十一圓 |
| 十一月 | 三十三圓 | 三十四圓 |
| 十二月 | 三十六圓 | 三十七圓 |

前項第二號ノ經過通用期間ノ計算ニ付テハ請求當日ハ之ヲ經過日數ニ算入シ一月未滿ノ經過日數ハ一月トス

第十六條 記載事項不明トナリタル定期乗車券ハ之ヲ使用スルコトヲ得ズ

前項ノ場合及記載事項ニ變更ヲ生ジタル場合ニ於テハ其ノ發賣場所ニ

一 通學定期券ニ在リテハ請求書(第一號樣式)ヲ所屬學校長ヲ經テ其ノ發賣場所ニ提出スベシ

二 工員定期券ニ在リテハ請求書(第二號樣式)ヲ所屬工場又ハ作業場ノ代表者ヲ經テ指定期日ニ其ノ發賣場所ニ提出スベシ

三 通勤定期券ニ在リテハ請求書(第三號樣式)又ハ第四號樣式ヲ其ノ發賣場所ニ提出スベシ

第十條 乘車區間ハ定期乗車券記名人ノ住所及學校所在又ハ勤務場所ノ各最寄停留場間トス

第十一條 定期乗車券ニハ左ノ事項ヲ記載ス

- 一 氏名及年齢
- 二 種類及料金
- 三 通用期間
- 四 乘車區間
- 五 乘車經路
- 六 發行年月日
- 七 發行場所
- 八 其ノ他必要ト認ムル事項

定期乗車券ノ樣式ハ別ニ之ヲ定ム

第十二條 定期乗車券ノ通用期間中ニ於ケル乗車回數及途中下車ハ之ヲ制限セズ

第十三條 定期乗車券使用者ニ對シテハ乘換券ヲ發行セズ但シ運輸障害其ノ他ノ事由ニ依リ指定乘車經路ニ依ルコト能ハザル場合ニ於テハ此

書換ヲ請求スルコトヲ得

第十七條 左ノ場合ニ於テハ定期乗車券ハ無効トシテ之ヲ回收ス

一 身分、氏名、年齢、住所、通學若ハ通勤ノ事實又ハ乘車區間ヲ偽リテ購求シタルトキ

二 定期乗車券ノ記載事項ヲ塗抹改變シタルトキ

三 他人名義ノ定期乗車券ヲ使用シタルトキ

四 定期乗車券ノ使用資格ヲ喪失シタル後之ヲ使用シタルトキ

五 通用期間開始前ノ定期乗車券ヲ使用シタルトキ

六 通用期間満了後ノ定期乗車券ヲ使用シタルトキ

七 指定乘車區間外ニ於テ又ハ指定乘車經路ニ依ラズシテ之ヲ使用シタルトキ

八 第三條第一號乃至第四號ノ一ニ該當スル學校ノ生徒ニシテ制規ノ服裝ヲ爲サズシテ之ヲ使用シタルトキ

九 工員定期券使用者ガ身分證明書ヲ所持セザルトキ

十 其ノ他定期乗車券ヲ不正乘車ノ手段ニ供シタルトキ

第十八條 前條第一號乃至第六號ノ場合ニ於テハ左ノ區別ニ依リ毎日一回宛往復乘車シタルモノト看做シ之ニ相當スル片道券料金ニ依リ計算シタル料金及之ト同額ノ増料金ヲ徴收ス

| 區別 | 日 數 |
|--------|-----------------|
| 第一號ノ場合 | 通用期間開始ノ日ヨリ發見當日迄 |
| 第二號ノ場合 | 同 右 |

| | |
|--------|------------------|
| 第三號ノ場合 | 同 右 |
| 第四號ノ場合 | 使用資格喪失ノ日ヨリ發見當日迄 |
| 第五號ノ場合 | 發行ノ日ヨリ發見當日迄 |
| 第六號ノ場合 | 通用期間満了ノ翌日ヨリ發見當日迄 |

前條第七號乃至第十號ノ場合ニ於テハ不正乗車回数ニ應ジ之ニ相當スル片道券料金を依リ計算シタル料金及之ト同額ノ増料金を徴收ス

第十九條 定期乗車券ヲ紛失シタル者ハ直ニ其ノ旨其ノ發賣場所ニ届出ツベシ

第二十條 定期乗車券ハ其ノ使用ヲ終ヘタルトキハ之ヲ電車掛員ニ返付スベシ記名人使用資格ヲ喪失シタルトキ亦同シ

第二十一條 第三條第四號ニ依ル市長ノ認定ヲ受ケントスル學校ハ其ノ代表者ヨリ申請書(第五號様式)ヲ提出スベシ

第四條ニ依ル市長ノ承認ヲ受ケントスル工場又ハ作業場ハ其ノ代表者ヨリ申請書(第六號様式)ヲ提出スベシ

第二十二條 市長前條ニ依リ認定シタル學校又ハ承認シタル工場若ハ作業場ニシテ定期券ノ發行ヲ適當ナラズト認ムルトキハ其ノ認定又ハ承認ヲ取消スコトアルベシ

第二十三條 本規程施行ニ關シ必要ナル事項ハ電氣局長之ヲ定ム

附則

第二十四條 本規程施行ノ日ヨリ昭和十八年六月三十日迄通用ノ通勤定期券ハ第二條第二項及第三項ノ規定ニ拘ラズ其ノ料金ハ左ノ通トス

甲 一圓七十五錢
乙 一圓

第二十五條 昭和十六年大阪市告示第五百五十一號大阪市電氣軌道路面軌道線通學定期乗車券發行規程ハ之ヲ廢止ス但シ既ニ發行セル通學定期乗車券ハ其ノ通用期間中仍有效トス

第二十六條 昭和十八年大阪市告示第二百二十五號大阪市電氣軌道路面軌道線工員定期乗車券臨時發行規程ハ之ヲ廢止ス但シ既ニ發行セル工員定期乗車券ハ其ノ通用期間中仍有效トス

〔大例一三號〕

〔大例一三號〕

第一號様式

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|----|-------|----|------|----|----|----|------|----|----|----|----|----|-----|----|-----|----|
| 請求人住所 | | 請求人氏名 | | 科 | | 學年 | | 乘車區間 | | 自 | | 至 | | 年齢 | | 歲 | |
| 月分 | 月分 | 月分 | 月分 | 月分 | 月分 | 月分 | 月分 | 月分 | 月分 | 月分 | 月分 | 月分 | 月分 | 月分 | 月分 | 月分 | 月分 |
| 同券 | 同券 | 同券 | 同券 | 同券 | 同券 | 同券 | 同券 | 同券 | 同券 | 同券 | 同券 | 同券 | 同券 | 同券 | 同券 | 同券 | 同券 |
| 定期券 | | 種類 | | 通用期間 | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | 定期券 | | 回收印 | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | 市 | | 發 | | | | | |
| | | | | | | 認 | | 印 | | 行 | | 印 | | | | | |
| | | | | | | 校 | | 長 | | | | | | | | | |

第二號樣式

昭和 年 月 日

工場所在地

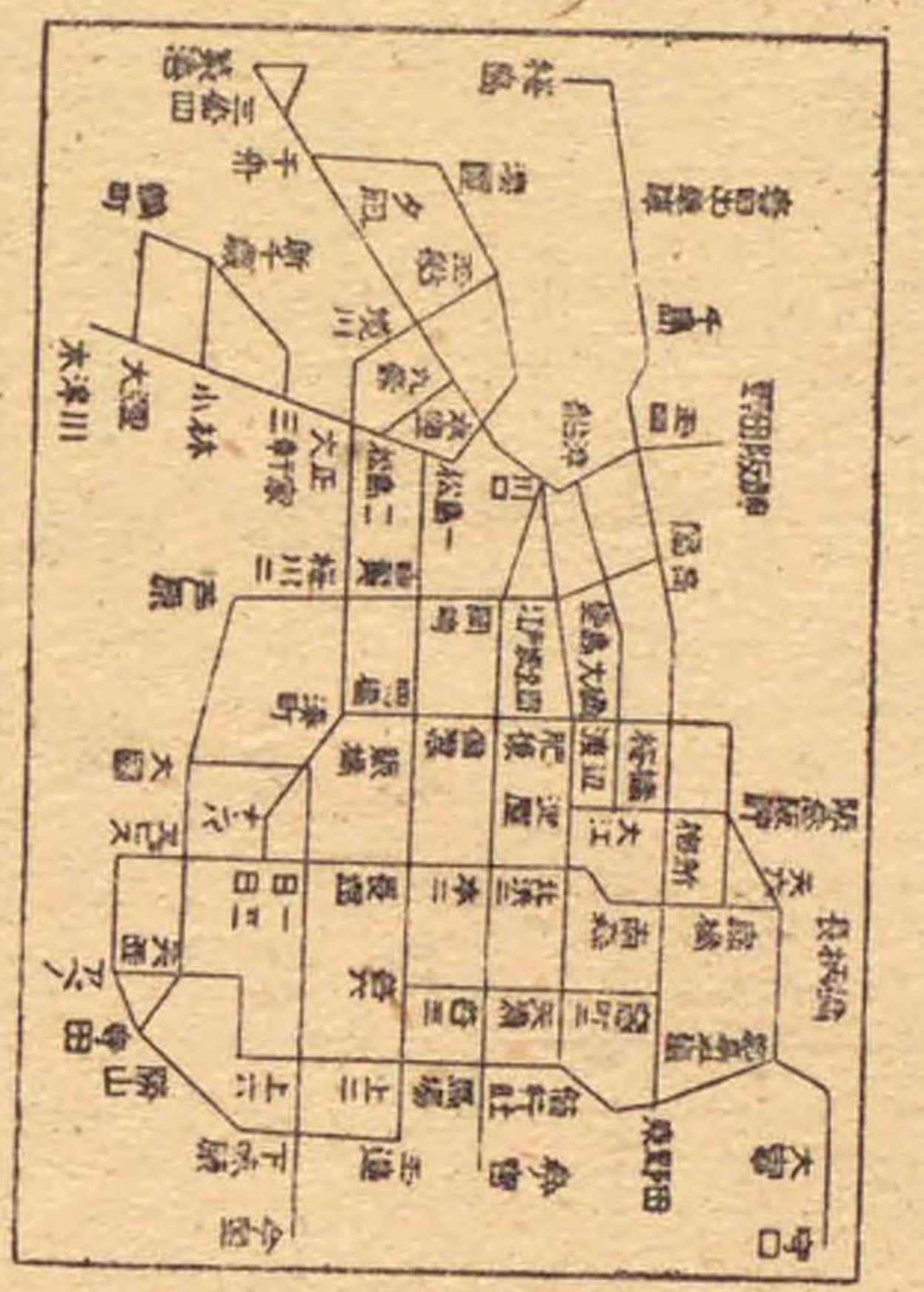
工場名及代表者印

右ノ當工場ノ在職勞務者ニシテ工員定期乗車券購求資格者ナルコトヲ證明ス

| | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 月ヨリ | 月ヨリ | 月ヨリ | 月ヨリ | 月ヨリ | 月ヨリ | 月ヨリ | 月ヨリ | 月ヨリ | 月ヨリ |
| 月ヨリ | 月ヨリ | 月ヨリ | 月ヨリ | 月ヨリ | 月ヨリ | 月ヨリ | 月ヨリ | 月ヨリ | 月ヨリ |

通車期間 證明印 行市印 定期券 回收印

乘車區間 自 至



承第 氏名 職名 住所

身分證明書番號 記號番號

年齡

工員定期乗車券購求書

〔大例一三號〕

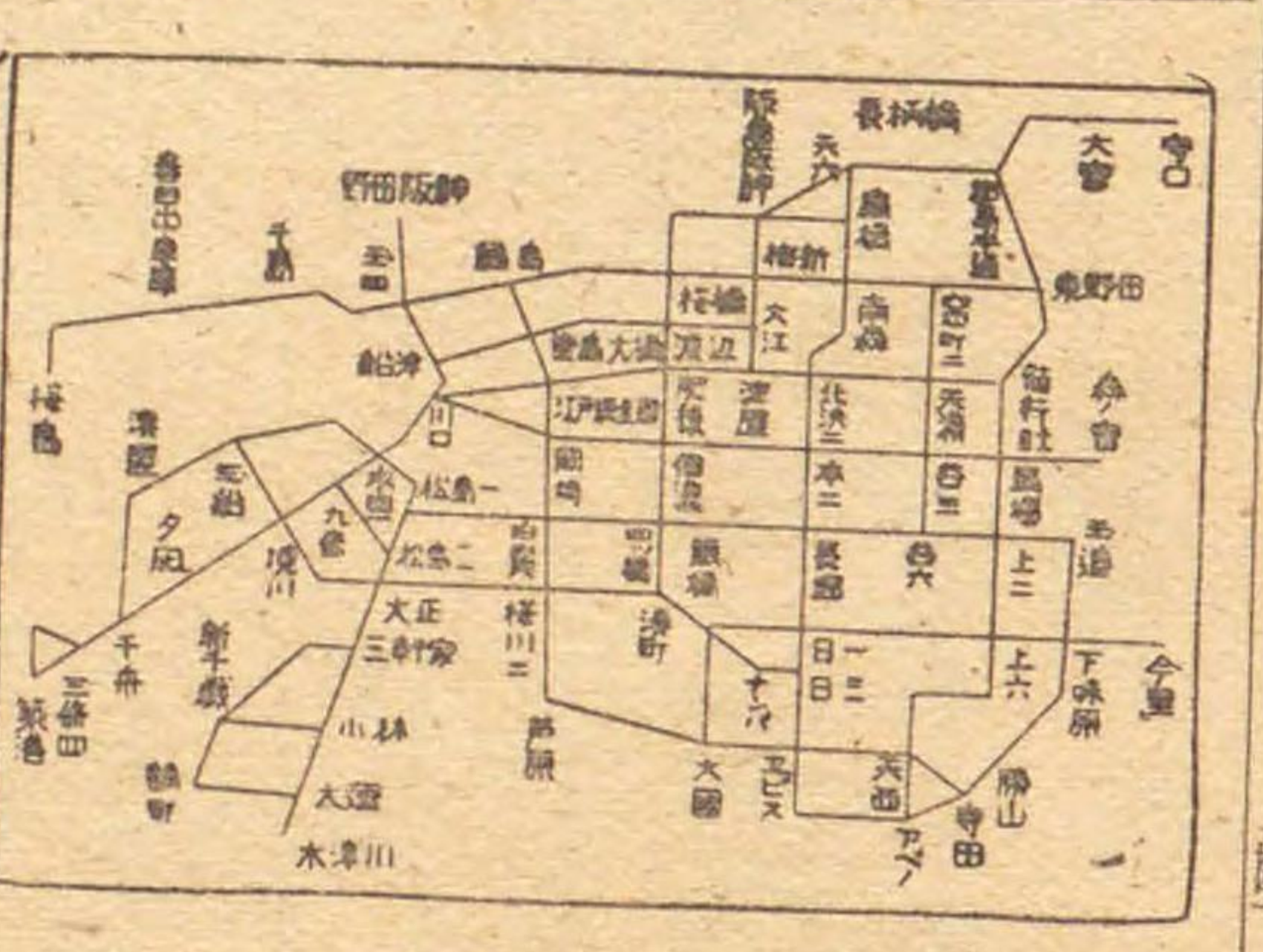
第三號樣式

(甲) 通勤定期券購求書

氏名 勤務先 場所 住所

自 至

乘車區間



年齡年

金 料 定期券番號

昭和 年 月 日

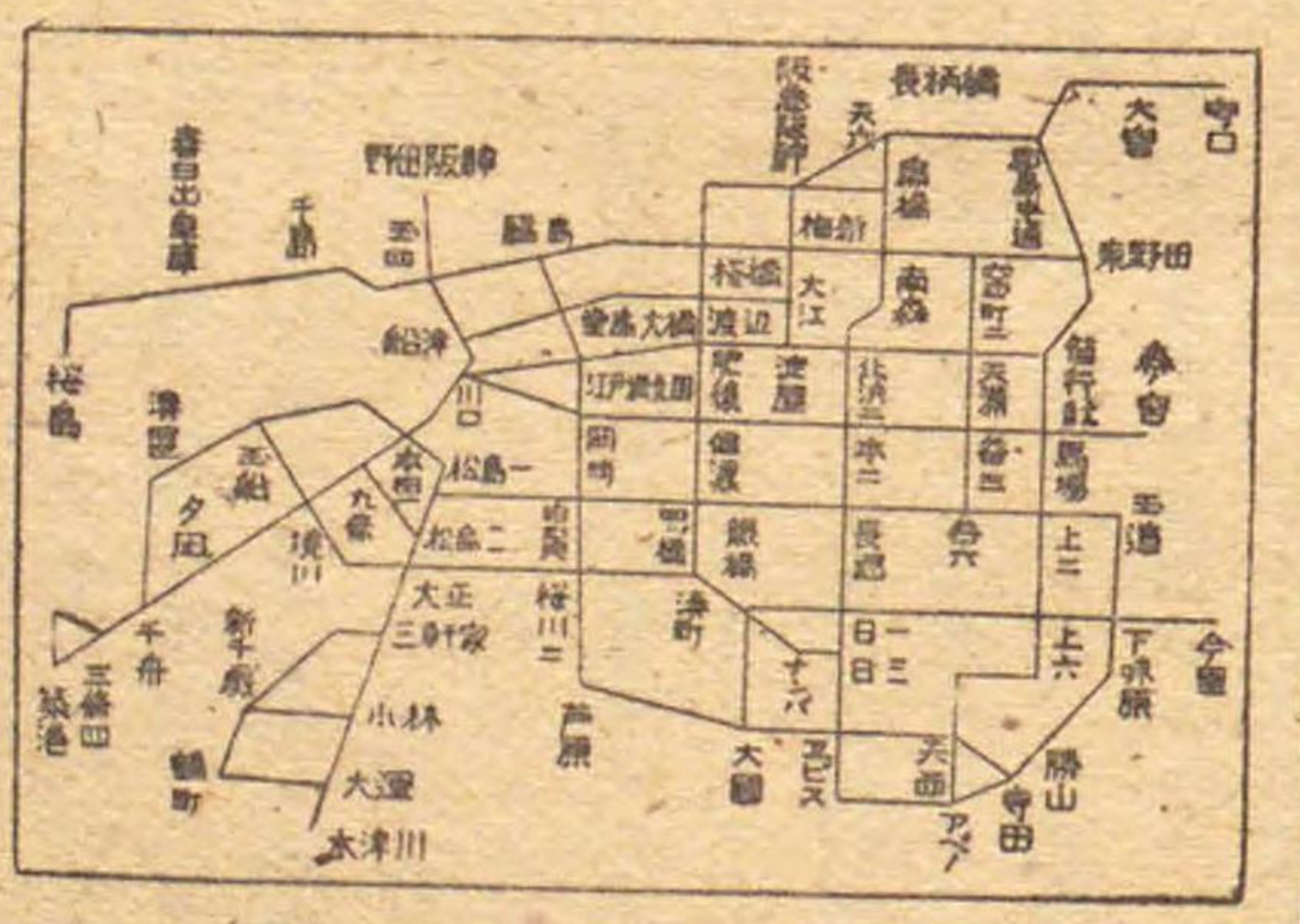
第四號樣式

(乙) 通勤定期券購求書

氏名 勤務先 場所 住所

自 至

乘車區間



年齡年

金 料 定期券番號

昭和 年 月 日

第五號樣式

通學定期券發行認定申請書

- 一 學校ノ名稱
 - 二 學校ノ所在地
 - 三 學課程度
 - 四 入學資格
 - 五 設立認可年月日
 - 六 開校年月日
 - 七 生徒ノ定員(男女別)
 - 八 制服ノ有無
- 本校ハ中等學校令(國民學校令)ニ依ル學校ト同等ノ學課程度ノモノニ有之候ニ付大阪市路面電車乘車料條例第八條ニ依ル學校トシテ認定相成度本校設立ニ關スル監督官廳ノ認可書寫相添此段及申請候也
- 年 月 日
- 學校代表者 氏 名 圖

第六號樣式

工員定期券發行承認申請書

- 工場(作業場)ノ所在地
- 工場(作業場)ノ名稱及代表者名
- 事業(作業)ノ種類
- 拙者儀左記各號ノ條件ヲ遵守可仕候條當工場(作業場)ノ勞務者ニ對シ工員定期券發行方承認相成度購求者名簿(及工場法又ハ關係府縣工場取締規則ノ適用ヲ受クル旨ノ官署ノ證明書)相添此段及申請候也
- 年 月 日
- 工場(作業場)代表者 氏 名 圖

記

- 一 工員定期券使用ニ關スル規定ヲ遵守セシムベキコト若シ之ニ違反シタルトキハ拙者ニ於テ一切ノ責ニ任ズルコト
- 二 工員定期券ノ使用者ハ男子ニ在リテハ國民勞務手帳法ニ依リ手帳ヲ交付セラレタル者及徵用工員、女子ニ在リテハ健康保險法ニ依ル被保險者タル工員ニ限ルコト(港灣荷役ニ従事スル者ニ限ルコト)
- 三 工員定期券請求書ヲ一括シテ毎月指定期日迄ニ發賣場所ニ提出シ購求ノ手續ヲ爲スコト
- 四 工員定期券使用者ニハ身分證明書ヲ携帯セシメ乘降ノ際御市掛員ノ請求アルトキハ何時ニテモ之ヲ呈示セシムルコト
- 五 身分證明書ヲ交付シタルトキハ其ノ裏帳ニ該證明書ノ番號、住所、氏名、生年月日、乘車區間其ノ他必要事項ヲ記入シ置クコト
- 六 工場(作業場)ノ閉鎖、工場名(作業場名)、代表者、購求者名簿ノ變更等アリタルトキハ遲滞ナク之ヲ届出ヅルコト
- 七 御市掛員ガ職工(勞務者)名簿、身分證明書裏帳其ノ他ノ關係書類ノ閱覽ヲ求メタルトキハ何時ニテモ之ヲ呈示スルコト
- 八 身分證明書又ハ請求書ヲ不正ニ發行シ工員定期券ヲ購求使用セシメザルコト若シ之ニ違反シタルトキハ所定ノ増料金ニ相當スル金額ヲ支拂フコト
- 九 通用期間満了ノ工員定期券ハ漏レナク之ヲ回收シ次回ノ請求書提出指定日ニ必ズ返戻スルコト
- 十 前各號ニ違反シタルトキハ何時本承認ヲ取消サルルモ異議申聞取キコト

〔大例一三號〕

十一 本承認ノ取消アリタルトキハ御市指示ノ相當料金を支拂フコト

年 月 日

工場(作業場)代表者 氏 名 圖

大阪市長 殿

高速電車連絡定期乘車券發行規程

制定 昭一八、五、三(世五二〇七)

大阪市高速電車連絡定期乘車券發行規程左ノ通相定メ昭和十八年六月十六日ヨリ之ヲ施行ス

第一條 大阪市高速電車連絡定期乘車券發行規程

本市高速電車ト他ノ交通機關トノ間ニ於ケル連絡定期乘車券(以下定期券ト稱ス)ノ發行ハ本規程ノ定ムル所ニ依ル

連絡運輸ヲ爲ス交通機關、連絡範圍及連絡驛ハ別ニ之ヲ定ム

第二條 定期券ノ通用期間及料金左ノ如シ

| 通用期間 | 料 金 |
|------|-----------|
| 一 月 | 五 圓 四 十 錢 |
| 三 月 | 十 圓 五 圓 |
| 六 月 | 二 十 圓 七 圓 |

通用期間ハ發行ノ日ヨリ之ヲ起算ス

第三條 定期券ノ發行ヲ受ケントスル者ハ前條ノ定期券料金をト他ノ交通機關所定ノ大人普通定期乘車券運賃トノ合算額(通行税法ニ依リ通行

第十八類 運輸 第一章 電車

〔大例一三號〕

稅ヲ要スルトキハ之ヲ加算シタル額)ニ別記樣式ノ申込書ヲ添ヘ發行驛ニ提出スベシ

發行驛ハ別ニ之ヲ定ム

第四條 定期券ニハ左ノ事項ヲ記載ス

- 一 氏名及年齢
- 二 料 金
- 三 通用期間
- 四 乘車區間
- 五 發行年月日
- 六 發行 驛
- 七 其ノ他必要ト認ムル事項

第五條 定期券ノ通用期間中ニ於ケル乘車回数及途中下車ハ之ヲ制限セズ

第六條 記載事項不明トナリタル定期券ハ之ヲ使用スルコトヲ得ズ前項ノ場合ニ於テハ手数料二十錢ヲ支拂ヒ發行驛ニ書換ヲ請求スルコトヲ得

第七條 定期券ヲ紛失シタル者ハ直ニ其ノ旨發行驛ニ届出ツベシ

第八條 定期券ノ發行ヲ受ケタル者該定期券ガ不用トナリタルトキハ之ヲ發行驛ニ返付シ左ノ各號ニ依ル料金ヲ拂戻ヲ請求スルコトヲ得

一 通用期間前ナルトキハ既收ノ料金ヨリ手数料五十錢ヲ控除シタル殘額

二 通用期間中ナルトキハ既收ノ料金ヨリ經過通用月數(以下經過月

數ト稱スニ相當スル定期券料金及手數料五十錢ヲ控除シタル殘額
 イ 經過月數ガ一月又ハ三月ナルトキハ各其ノ月數ニ相當スル定期
 券料金

ロ 經過月數ガ二月ナルトキハ一月ニ相當スル定期券料金ノ二倍
 ハ 經過月數ガ四月ナルトキハ三月ト一月トニ相當スル定期券料金
 ノ合算額

前項第二號ノ經過月數ノ計算ニ付テハ請求當日ハ之ヲ經過日數ニ算入
 シ一月未滿ノ經過日數ハ一月トス

第九條 乘車區間(他ノ交通機關ノ乘車區間ヲ含ム)不通トナリタルニ因
 リ引續キ五日以上全ク乘車シ得ザルニ至リタルトキハ定期券記名人ハ
 發行驛ニ乘車シ得ザリシ日數ニ對スル料金ノ拂戻又ハ通用期間ノ延長
 ヲ請求スルコトヲ得

前項ノ料金拂戻額ハ其ノ定期券ノ料金ヲ通用期間ノ日割ニ依リ計算シ
 タル金額トス

第十條 左ノ場合ニ於テハ定期券ハ無効トシテ之ヲ回收ス

- 一 氏名又ハ年齢ヲ偽リテ購求シタルトキ
- 二 定期券ノ記載事項ヲ塗抹改變シタルトキ
- 三 他人名義ノ定期券ヲ使用シタルトキ
- 四 通用期間滿了後ノ定期券ヲ使用シタルトキ
- 五 其ノ他定期券ヲ不正乘車ノ手段ニ供シタルトキ

第十一條 前條第一號乃至第三號ノ場合ニ於テハ通用期間開始ノ日ヨリ
 第四號ノ場合ニ於テハ通用期間滿了ノ翌日ヨリ發見當日迄毎日一回宛
 往復乘車シタルモノト看做シ之ニ相當スル片道券料金ニ依リ計算シタ

ル料金及之ト同額ノ増料金ヲ徵收ス
 前條第五號ノ場合ニ於テハ不正乘車回數ニ應ジ之ニ相當スル片道券料
 金ニ依リ計算シタル料金及之ト同額ノ増料金ヲ徵收ス
 第十二條 定期券ハ其ノ使用ヲ終ヘタルトキハ之ヲ掛員ニ返付スベシ
 第十三條 本規程ニ規定セザル事項ニ關シテハ昭和十七年鐵道省告示第
 三十九號内地連絡運輸規則ノ定ムル所ニ依ル
 第十四條 本規程施行ニ關シ必要ナル事項ハ電氣局長之ヲ定ム
 附則
 昭和十六年大阪市告示第五百六十一號大阪市電氣軌道高速軌道線連絡定
 期乘車券發行規程ハ之ヲ廢止ス但シ既ニ發行セル連絡定期乘車券ハ其ノ
 通用期間中仍有效トス

〔大例一三號〕

〔大例一三號〕

申込書様式

連絡定期乗車券申込書

(定期乗車券原票)

| | | |
|-------|-------------------------------|----------------|
| ※乗車區間 | 線 | 經由 |
| ※通用期間 | 昭和.....年.....月.....日より.....箇月 | |
| |年.....月.....日迄 | |
| |番 號 |料 金 |
| | |圓 |
| ※氏名年齢 |殿 |歳 |
| ※住 所 | | |
| |年.....月.....日發行 | |
| 回收月日 |年.....月.....日 | |
| 督促月日 | | |
| 記 事 | | |

※印ノ欄ハ申込者ニ於テ御記入下サイ

第二章 自動車

乗合自動車乗車規程

制定 昭二、二、二六告示四六
最近改正 昭一六、五 告示二六〇

大阪市乗合自動車乗車規程左ノ通相定メ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大阪市乗合自動車乗車規程

- 第一條 乗客ハ乗合自動車(以下單ニ自動車ト稱ス)ニ關スル法令及本市ノ條例規則等ヲ遵守セラルルハ勿論車内ノ揭示竝自動車員ノ指示ニ從ハルヘシ
- 第二條 乗客ハ自動車カ停留場ニ於テ停車シタル後降乗セラルヘシ
- 第三條 乗客ハ乗車券(代用券ヲ含ム以下同シ)ヲ自動車車掌(以下單ニ車掌ト稱ス)ニ呈示シ之カ改缺ヲ受ケラルヘシ
- 第四條 削除
- 第五條 乗客降車セムトスルトキハ改缺濟ノ乗車券ヲ車掌又ハ其ノ他ノ自動車係員ニ交付セラルヘシ
- 第六條 監査票ヲ以テ乗車スル者ハ乗降ノ都度之ヲ自動車係員ニ呈示スヘシ
- 第七條 車掌其ノ他ノ自動車係員ニ於テ乗降ニ不自由アリト認メタル者又ハ他ノ乗客ニ迷惑ヲ懸クル虞アリト認メタル者ニ對シテハ乗車ヲ拒絶スルコトアルヘシ
- 第八條 車掌其ノ他ノ自動車係員ニ於テ必要ト認ムルトキハ乗客ノ座席又ハ位置ヲ指定スルコトアルヘシ

〔大例一三號〕

第九條 乗客ハ自己ノ膝ニ乗セ得ル程度ノ物品ニ限り之ヲ車内ニ携帯スルコトヲ得但シ車掌其ノ他ノ自動車係員ニ於テ他ノ乗客ニ對シ危險若ハ迷惑ヲ懸クル虞アリト認メタル物ノ携帯ハ之ヲ拒絶スルコトアルヘシ

携帶ノ物品ニ付テハ乗客ニ於テ自カラ其ノ保管ノ責ニ任セラルヘシ

第十條 天災事變其ノ他不可抗力ニ因リ自動車ノ運轉ヲ中止シタル場合又ハ自動車ノ故障其ノ他運轉上已ムヲ得サル場合ニ於テハ車掌其ノ他

ノ自動車係員ハ乗客ニ對シ降車ヲ求メ又ハ他ノ自動車ニ乗換ヲ求ムルコトアルヘシ

第十一條 乗客ハ車内ニ於テ左ノ事項ヲ遵守スヘシ

- 一 自動車ノ進行中運轉手ニ對シ談話ヲ爲ササルコト
- 二 他ノ乗客又ハ車外ノ公衆ニ對シ寄附ヲ求メ又ハ物品ヲ配付シ若ハ販賣セサルコト
- 三 演説、説教、勸誘又ハ廣告ヲ爲ササルコト
- 四 飲食ヲ爲シ又ハ痰唾ヲ吐カサルコト
- 五 喫煙ヲ爲シ若ハ火氣アル物ヲ携帯セサルコト
- 六 車扉又ハ窓ニ凭リ掛リ若ハ腰掛ニ横臥セサルコト
- 七 紙屑類其ノ他不潔ナル物ヲ車内ニ棄テ又ハ通行人ニ危險ナル物ヲ車外ニ棄テサルコト
- 八 車内ノ器具裝飾物揭示又ハ廣告等ヲ汚損セサルコト
- 九 太股ヲ露シ又ハ肌ヲ脱ク等ノ不體裁ヲ爲ササルコト

第十二條 左ノ場合ニ於テハ自動車係員ハ乗客ニ降車ヲ求ムルコトアルヘシ

- 一 有效ノ乗車券又ハ監査票ヲ所持セス又ハ檢札改缺ヲ拒ミ若ハ料金ノ支拂ヲ背セサルトキ
- 二 第十一條各號ノ一ニ違反シ自動車係員ノ制止ヲ背セサルトキ

乗合自動車乗車料條例

本市會ノ議決ヲ經内務大臣、大藏大臣ノ許可ヲ受ケ昭和二年大阪府條例第五號大阪府乗合自動車乗車料金條例左ノ通改正シ昭和十八年六月十六日ヨリ之ヲ施行ス

大阪府乗合自動車乗車料條例

第一條 本市乗合自動車ノ乗車券及料金ニ關シテハ本條例ノ定ムル所ニ依ル

第二條 乗車券ノ種類及料金左ノ如シ

- 一 片道券 一區券 十錢
- 二 回数券 二區券 二十錢
- 三 回数券 三區券 一圓

保護者ノ同伴スル六歳未満ノ小兒ハ保護者一人ニ付一人ヲ限り無料トス

區間ハ市長之ヲ定ム但シ一區間ハ一料以上トス

乘車區間二區ヲ超ユルトキト雖モ其ノ料金ハ二區ノ料金ニ止ム

第三條 市長事業上必要ト認ムルトキハ本市路面電車、本市高速電車又ハ他ノ交通機關トシテ乗車券ヲ發行スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ市長ハ特別料金ヲ定ムルコトヲ得

第四條 陸海軍下士官兵ニシテ現ニ軍務ニ服シ制規ノ服裝ヲ爲ス者ニ對シ軍人片道乗車券ヲ發行ス

- 一 區券 五錢
- 二 區券 十錢

第五條 市長事業上支障ナシト認ムルトキハ貸切乗車券ヲ發行スルコトヲ得

前項ノ料金ハ一車一時間ニ付十五圓以下ニ於テ市長之ヲ定ム

第六條 乗車券ハ區間ノ中途ニ於テ下車シタルトキハ殘區間アル場合ト雖モ其ノ效力ヲ失フ

第七條 既納ノ料金ハ市長ニ於テ別ニ定ムル場合ヲ除クノ外之ヲ還付セズ

第八條 料金ヲ變更シタル場合ニ於テ通用期間ヲ定メザル舊乗車券ハ之ヲ使用スルコトヲ得ズ

前項ノ乗車券ヲ所持スル者ハ變更ノ日ヨリ六月以内ニ限り之ト新乗車券トノ引換ヲ請求スルコトヲ得但シ料金増額ノ場合ニ在リテハ新舊料金ノ差額ヲ支拂ヒ料金減額ノ場合ニ在リテハ其ノ差額ノ拂戻ヲ受クベシ

前項所定ノ期間内ニ引換ヲ爲サザル舊乗車券ハ無効トス

第九條 市長事業上ノ必要其ノ他特別ノ事由アリト認ムルトキハ第二條

第一項第一號ノ料金ノ五割以内ノ割引ヲ爲スコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ特別乗車券ヲ發行スルコトアルベシ

第十條 本市路面電車ノ回数券ハ乗合自動車ノ一區券ニ代用スルコトヲ得

得

第十一條 天災事變其ノ他非常ノ場合ニ於テ市長緊急ノ必要アリト認ムルトキハ特ニ乘車區間ヲ指定シ第二條第一項第一號ノ料金以内ニ於テ臨時料金ヲ定ムルコトヲ得

第十二條 左ノ場合ニ於テハ乗車券ハ無効トシ之ヲ回收ス

- 一 連絡乗車券ヲ他人ニ於テ使用シタルトキ
- 二 其ノ他乗車券ヲ不正乗車ノ手段ニ供シタルトキ

第十三條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ對シテハ相當料金ヲ支拂ハシメ且十圓以下ノ過料ヲ科スルコトアルベシ

一 不正ノ手段ニ依リ料金ヲ免レ又ハ免レントシタル者

二 連絡乗車券ヲ他人ニ使用セシメタル者又ハ他人ノ連絡乗車券ヲ使用シタル者

三 乗車券ノ検査又ハ取集ニ際シ故ナク掛員ノ請求ヲ拒ミタル者

第十四條 本條例施行ニ關シ必要ナル事項ハ市長之ヲ定ム

乗合自動車乗車料條例施行細則

制定 昭一八、五、三二告云二〇四

昭和二年大阪府告示第四十四號大阪府乗合自動車乗車料金條例施行細則左ノ通改正シ昭和十八年六月十六日ヨリ之ヲ施行ス

大阪府乗合自動車乗車料條例施行細則

第一條 乗車券ノ發賣場所左ノ如シ但シ必要ト認ムルトキハ他ノ場所ニ於テ發賣スルコトアルベシ

| 乗車券ノ種類 | 發賣場所 |
|---------|--|
| 片道券 | 乗合自動車内 |
| 軍人片道乗車券 | 乗合自動車内 |
| 連絡乗車券 | 乗合自動車内、電氣局自動車部業務課乗客係、同部自動車課營業所、同局運輸部業務課乗客係、同係四ツ橋分室、同部電車運輸事務所、高速電車課 |
| 回数券 | 乗合自動車内、電氣局自動車部業務課乗客係、同部自動車課營業所、同局運輸部業務課乗客係、同係四ツ橋分室、同部電車運輸事務所、高速電車課 |
| 貸切乗車券 | 電氣局自動車部自動車課運輸係 |

乗車券ノ様式及前項但書ノ發賣場所ハ別ニ之ヲ定ム

第二條 回数券以外ノ乗車券ハ乗客一人ニ付一枚ヲ限り之ヲ發行ス

第三條 乗合自動車ノ運輸系統及區間ハ別ニ之ヲ定ム

第四條 貸切乗車券ノ發行ヲ受ケントスル者ハ線メ其ノ發賣場所ニ申込ムベシ但シ運輸上支障アリト認ムルトキハ其ノ申込ニ應ゼザルコトアルベシ

第五條 貸切乗車券ノ料金左ノ如シ

- 一 一時間貸 一車ニ付 八圓
- 二 六時間貸 一車ニ付 四十圓
- 三 十二時間貸 一車ニ付 七十圓

前項ノ場合ニ於テ一時間未満ノ端數ハ之ヲ一時間トス

第六條 連絡乗車券ノ發行ニ付テハ別ニ之ヲ定ム

昭和十五年大阪府告示第三百三十八號大阪府觀光自動車料金規程及昭和十七年大阪府告示第五百五十二號大阪府乗合自動車料金割引ニ關スル件ハ之ヲ廢止ス

第十九類

統計及規格

第十九類 統計及規格

統計報告規程

制定 昭一、三、二、七五
最近改正 昭一五、二二 通五四五

大阪市統計報告規程左ノ通相定メ昭和十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

大阪市統計報告規程

第一條 局、部、課、廳、區長ハ法令其ノ他別ニ規定アルモノヲ除クノ外本規程ニ依リ統計報告書ヲ調製シ總務局長ヲ經テ市長ニ提出スヘシ

局、部、課、廳、區、事業所長相互間ニ於ケル事務、事業報告類ハ別ニ規定アルモノノ外本規程ニ依リ調製スヘシ

第二條 前條第一項ノ規定ニ依ル統計報告書ノ報告事項、様式及報告期限ハ別表第一號ニ依ル

前條第二項ノ規定ニ依ル事務、事業報告類ノ報告事項、様式及報告期限ハ別表第二號ニ依ル

第三條 第一條第一項ノ規定ニ依ル統計報告書ノ調製ニ付テハ別ニ規定アルモノノ外左ノ各號ニ依ルヘシ

一 報告書ニハ別ニ送付書ノ添付ヲ要セス一表毎ニ末尾ニ報告ノ年月日ヲ記入シ報告者記名捺印スルノ外欄外ニ調査係員認印スヘシ但小票式ニ依ルモノハ此ノ限ニ在ラス

二 報告書ニハ楷書ヲ用ヒ校合檢算ノ上謬謬ナキヲ確メ、前年ノ報告書ニハ楷書ヲ用ヒ校合檢算ノ上謬謬ナキヲ確メ、前年ノ報告

第十九類 統計及規格

ニ比シ著シキ増減アル場合ハ其ノ理由ヲ附記スヘシ

三 統計數字ノ記入ハ別表第三號所定ノアラビア數字ヲ用ヒ様式所定ノ單位未滿ノモノハ四捨五入ノ上計數上部ニ圓、斤、兩、立方米等ノ名稱ヲ記入シ千位、百萬位毎ニ「、」ヲ附記スヘシ

四 計數ナキ欄ニハ「—」、計數ノ單位ニ滿タサル欄ニハ「〇」、集計スルコトヲ得サル欄ニハ「…」ヲ記入スヘシ

五 已ムヲ得サル事由ノ爲期日迄ニ提出シ難キ場合ハ其ノ理由ヲ具シ提出豫定期日ヲ届出ツヘシ

六 報告書中該當事項無キトキト雖其ノ旨ヲ記入シ報告スヘシ

別表第一號

大阪市統計報告例

| 様式 | 報告事項 | 報告者 | 報告期限 |
|----|---------|------|------------------------------|
| 第一 | 大阪市死亡票 | 區長 | 翌月十日 (翌月六日ヨリ翌月五日迄ノ一月分ヲ限リ) |
| 第二 | 神社及神職 | 教育局長 | 翌年三月末日 |
| 第三 | 神道教會及教師 | 同 | 同 |
| 第四 | 佛道教會及教師 | 同 | 同 |
| 第五 | 寺院及住職 | 同 | 同 |

| | | | |
|------|----------------------|------|--------|
| 第六 | 大阪 市 職員 | 總務局長 | 翌年三月末日 |
| 第七 | 大阪市職員所屬別 | 同 | 同 |
| 第八 | 市吏員退職料 | 同 | 同 |
| 第九 | 市吏員遺族扶助料 | 同 | 同 |
| 第十 | 市營線路及停留場電車營業線路及停留場電車 | 電氣局長 | 翌年六月末日 |
| 第十一 | 市營路面電車故障 | 同 | 同 |
| 第十二 | 入港船舶航路別 | 港灣局長 | 翌年九月末日 |
| 第十三 | 入港汽船噸級別 | 同 | 同 |
| 第十四 | 入港汽船噸級別 | 同 | 同 |
| 第十五 | 入港汽船航路別、方面別 | 同 | 同 |
| 第十六 | 海陸集散貨物 | 同 | 同 |
| 第十七 | 海陸集散貨物 | 同 | 同 |
| 第十八 | 海運集散貨物 | 同 | 同 |
| 第十九 | 海運集散貨物 | 同 | 同 |
| 第二十 | 水道用地 | 水道局長 | 同 |
| 第二十一 | 各種水質試驗成績 | 同 | 同 |
| 第二十二 | 濾過水量及給水量月別 | 同 | 同 |

〔大例一三號〕

| | | | |
|------|-----------|------|--------|
| 第二十三 | 給水戸數及檢數 | 同 | 同 |
| 第二十四 | 上水道消費水量細別 | 同 | 同 |
| 第二十五 | 上水道使用料細別 | 同 | 同 |
| 第二十六 | 廣面積及高低表 | 土木局長 | 三月末日 |
| 第二十七 | 面積及高低 | 同 | 同 |
| 第二十八 | 公 | 同 | 同 |
| 第二十九 | 大阪城天守閣 | 市民局長 | 翌年三月末日 |
| 第三十 | 動物園 | 同 | 同 |
| 第三十一 | 植物園 | 同 | 同 |
| 第三十二 | 道 | 土木局長 | 同 |
| 第三十三 | 橋 | 同 | 同 |
| 第三十四 | 鋪裝道 | 同 | 同 |
| 第三十五 | 渡 | 土木局長 | 翌年六月末日 |
| 第三十六 | 市立學校 | 港灣局長 | 同 |
| 第三十七 | 市立學校 | 教育局長 | 翌年八月末日 |
| 第三十八 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第三十九 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第四十 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第四十一 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第四十二 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第四十三 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第四十四 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第四十五 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第四十六 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第四十七 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第四十八 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第四十九 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第五十 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第五十一 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第五十二 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第五十三 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第五十四 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第五十五 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第五十六 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第五十七 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第五十八 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第五十九 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第六十 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第六十一 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第六十二 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第六十三 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第六十四 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第六十五 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第六十六 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第六十七 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第六十八 | 市立學校 | 同 | 同 |
| 第六十九 | 市立學校 | 同 | 同 |

〔大例一三號〕

| | | | |
|------|---------------|---|---|
| 第三十九 | 市 設 浴 場 | 同 | 同 |
| 第四十 | 市 設 質 舖 | 同 | 同 |
| 第四十一 | 其ノ一 質舖別業績 | 同 | 同 |
| 第四十二 | 其ノ二 月別業績 | 同 | 同 |
| 第四十三 | 其ノ三 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第四十四 | 其ノ四 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第四十五 | 其ノ五 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第四十六 | 其ノ六 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第四十七 | 其ノ七 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第四十八 | 其ノ八 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第四十九 | 其ノ九 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第五十 | 其ノ十 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第五十一 | 其ノ十一 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第五十二 | 其ノ十二 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第五十三 | 其ノ十三 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第五十四 | 其ノ十四 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第五十五 | 其ノ十五 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第五十六 | 其ノ十六 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第五十七 | 其ノ十七 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第五十八 | 其ノ十八 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第五十九 | 其ノ十九 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第六十 | 其ノ二十 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第六十一 | 其ノ二十一 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第六十二 | 其ノ二十二 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第六十三 | 其ノ二十三 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第六十四 | 其ノ二十四 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第六十五 | 其ノ二十五 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第六十六 | 其ノ二十六 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第六十七 | 其ノ二十七 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第六十八 | 其ノ二十八 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第六十九 | 其ノ二十九 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第七十 | 其ノ三十 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第七十一 | 其ノ三十一 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第七十二 | 其ノ三十二 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第七十三 | 其ノ三十三 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第七十四 | 其ノ三十四 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第七十五 | 其ノ三十五 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第七十六 | 其ノ三十六 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第七十七 | 其ノ三十七 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第七十八 | 其ノ三十八 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第七十九 | 其ノ三十九 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第八十 | 其ノ四十 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第八十一 | 其ノ四十一 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第八十二 | 其ノ四十二 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第八十三 | 其ノ四十三 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第八十四 | 其ノ四十四 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第八十五 | 其ノ四十五 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第八十六 | 其ノ四十六 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第八十七 | 其ノ四十七 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第八十八 | 其ノ四十八 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第八十九 | 其ノ四十九 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第九十 | 其ノ五十 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第九十一 | 其ノ五十一 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第九十二 | 其ノ五十二 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第九十三 | 其ノ五十三 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第九十四 | 其ノ五十四 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第九十五 | 其ノ五十五 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第九十六 | 其ノ五十六 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第九十七 | 其ノ五十七 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第九十八 | 其ノ五十八 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第九十九 | 其ノ五十九 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |
| 第一百 | 其ノ六十 質物別貸出狀況 | 同 | 同 |

| | | | | | |
|------|-----------|---|---|---|---------|
| 第七十三 | 議 | 員 | 區 | 長 | 翌年三月末日 |
| 第七十四 | 行旅病人準行旅病人 | 其 | 同 | 同 | 翌年五月末日 |
| 第七十五 | 行旅死亡人 | 其 | 同 | 同 | 同 |
| 第七十七 | 議 | 員 | 同 | 同 | 內施行後一月以 |

別表第二號 事務事業報告例

| | | | | | |
|----|-------------------|---|---|-------|------|
| 第一 | 小學校卒業者動向調查 | 區 | 長 | 五月二十 | 教育局長 |
| 第二 | 小學校學級數調查 | 同 | 同 | 二月五日 | 同 |
| 第三 | 小學校教員俸給額調查 | 同 | 同 | 六月十日 | 同 |
| 第四 | 小學校卒業(退學)兒童就業狀況調查 | 同 | 同 | 十月十日 | 同 |
| 第五 | 小學校一覽表 | 同 | 同 | 五月十五日 | 同 |
| 第六 | 幼稚園一覽表 | 同 | 同 | 五月三十日 | 同 |

| | | | | | |
|------|-----------------|------|---|-------|------|
| 第七 | 小學校統計表 | 同 | 同 | 五月十五日 | 同 |
| 第八 | 市町村立小學校教員住宅 | 德風有隣 | 同 | 同 | 同 |
| 第九 | 生徒出席調查報告 | 青年學校 | 同 | 翌月五日 | 同 |
| 第十 | 職員勤務報告 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第十一 | 大阪商科大学月報 | 商科大学 | 同 | 同 | 同 |
| 第十二 | 大阪商科大学高等商業部月報 | 商科大学 | 同 | 同 | 同 |
| 第十三 | 大阪市立實業學校、勤勞學校月報 | 學校長 | 同 | 同 | 同 |
| 第十四 | 學校幼稚園職員諸費 | 區 | 長 | 同 | 同 |
| 第十五 | 支田命令額報告費 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第十六 | 支田命令額報告費 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第十七 | 小學校職員兒童數取調表 | 同 | 同 | 翌月七日 | 同 |
| 第十八 | 幼稚園職員兒童數取調表 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第十九 | 產院事業月報 | 產院長 | 同 | 同 | 保健局長 |
| 第二十 | 產院事業成績月報 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第二十一 | 產院收入日報 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第二十二 | 產院收入月報 | 同 | 同 | 同 | 同 |

| | | | | | |
|------|---------------|--------|---|---|---|
| 第二十三 | 產院收入額及豫算額對比表 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第二十四 | 乳兒院日報 | 乳兒院長 | 同 | 同 | 同 |
| 第二十五 | 乳兒院事業月報(一) | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第二十六 | 乳兒院事業月報(二) | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第二十七 | 乳兒院事業成績月報 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第二十八 | 乳兒院收入日報 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第二十九 | 乳兒院收入報告 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第三十 | 乳兒院收入額及豫算額對比表 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第三十一 | 市立健康相談所旬報 | 健康相談所長 | 同 | 同 | 同 |
| 第三十二 | 市立健康相談所月(日)報 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第三十三 | 結核患者年齡別診察 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第三十四 | 市立健康相談所相談 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第三十五 | 科別及相談事項表 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第三十六 | 診別略核患者表 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第三十七 | 診療患者證明別表 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第三十八 | 市立健康相談所事業成績 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第三十九 | 市立健康相談所收入月報 | 同 | 同 | 同 | 同 |

| | | | | | |
|------|-----------|----|---|-------|------|
| 第四十 | 相談者計數票 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第四十五 | 患者月報 | 病院 | 同 | 翌月十日 | 同 |
| 第四十六 | 患者日報 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第四十七 | 有料患者日報 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第四十八 | 有料患者累計表 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第四十九 | 創 | 除 | 同 | 同 | 同 |
| 第五十 | 創 | 除 | 同 | 同 | 同 |
| 第五十一 | 種痘成績表 | 區 | 長 | 同 | 同 |
| 第五十二 | 普通經濟收入計算書 | 同 | 同 | 同 | 理財局長 |
| 第五十三 | 普通經濟支出計算書 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第五十四 | 財產表下調書 | 同 | 同 | 十月三十日 | 同 |
| 第五十五 | 財產表 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 第五十六 | 區會議決事項報告 | 區 | 長 | 同 | 同 |

第十九類 統計及規格

下記入者ト稱ス)ヲ募集スベシ

前項ノ場合ニ於テ市長ハ豫メ應募者定數、募集方法等ヲ指示ス

第五條 區長ハ前條ノ規定ニ依ル募集ヲ終リタルトキハ七月十五日(未婚者ニ付テハ一月十五日)迄ニ應募申込書ヲ添附シ應募者ノ氏名ヲ市長ニ報告スベシ

第六條 記入者ニシテ調査開始前住所ノ移轉、身分、職業上ノ異動若ハ申込ノ取消ヲ爲シ又ハ心得第一條各號ノ要件ヲ缺キタルモノアルトキハ區長ハ其ノ旨遲滞ナク市長ニ報告スベシ

前項ノ場合ニ於テ市長必要ト認ムルトキハ區長ニ對シ之ニ代ルベキ應募申込者ヲ選定セシム

第七條 記入者ニシテ調査開始後左ノ各號ノ一ニ該當スルニ至リタルトキハ區長ハ其ノ旨遲滞ナク市長ニ報告スベシ

一 心得第一條各號ノ要件ヲ缺キタルトキ

二 住所ヲ移轉シタルトキ

三 身分、職業上ニ異動ヲ生ジタルトキ

四 記入ヲ中止シタルトキ

區長ハ前項ノ場合ニ於テ擔當調査員ヲ變更スルヲ適當ト認ムルトキハ其ノ旨市長ニ内申スベシ

第八條 記入者ノ選定アリタルトキハ市長ハ區長ニ對シ其ノ區所屬ノ記入者ノ世帯ヲ通知ス其ノ變更アリタルトキ亦同ジ

區長ハ前項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタルトキハ記入者及擔當調査員又ハ委員ニ必要事項ヲ通知スベシ

第九條 區長必要ト認ムルトキハ其ノ區所屬ノ記入者ヲ招集シ記入者ノ

心得ベキ事項ヲ指示スベシ

前項ノ規定ニ依リ記入者ヲ招集セントスルトキハ豫メ其ノ旨市長ニ報告スベシ

第十條 區長ハ其ノ區所屬ノ調査員及委員ヲ指揮監督スベシ

第十一條 區長ハ區職員中ヨリ調査員又ハ委員タルニ適當ト認ムル者ヲ第一號様式ニ依リ市長ニ内申スベシ此ノ場合ニ於テ市長ハ豫メ内申スベキ員數ヲ指示ス

區所屬ノ調査員又ハ委員ニシテ調査員又ハ委員タルニ適セザル事情生ジタルトキハ區長ハ第二號様式ニ依リ市長ニ内申スルト共ニ他ノ調査員又ハ委員タルニ適當ト認ムル者ヲ前項ノ規定ニ依リ内申スベシ

區長其ノ區所屬ノ調査員又ハ委員ニシテ其ノ任命内申書記載事項中ノ身上ニ異動ヲ生ジタルトキハ其ノ旨速ニ市長ニ報告スベシ

第十二條 市長特ニ必要ト認ムルトキハ區長ヲシテ區職員以外ノ者ヲ調査員又ハ委員ニ内申セシムルコトアルベシ

第十三條 區所屬ノ調査員又ハ委員ニ對スル辭令書、徽章、家計簿用紙其ノ他ノ印刷物ノ交付又ハ通知、指示等ハ區長ヲ經テ之ヲ爲ス

第十四條 區所屬ノ調査員ハ心得第四十一條ノ規定ニ依リ調査事務ニ從事シ難キ旨ノ申出及心得第四十二條ノ規定ニ依リ記入者ノ住所移轉、身分、職業上ノ異動若ハ記入中止又ハ心得第一條各號ノ要件ヲ缺キタル場合ノ報告ハ區長ニ之ヲ爲スベシ

第十五條 區所屬ノ調査員家計簿ノ檢査ヲ終リタルトキハ區長ニ之ヲ提出スベシ

第十六條 區長前條ノ規定ニ依ル家計簿ノ提出アリタルトキハ之ヲ檢査

〔大例一三號〕

〔大例一三號〕

二 略歴欄ニハ本人ノ經歷中主要ナルモノヲ略記スルコト

三 學歷欄ニハ最高ノ學歷ヲ記入スルコト

第二號様式 家計調査員又ハ家計調査委員解任内申書

| | | | | | | | |
|----|----|-----|----|-------------|-----------|--------------|----|
| 氏名 | 生年 | 現住所 | 職名 | 調査員 在職期間 | 擔當世帯及未婚者數 | 解任理由 又ハ死亡 | 備考 |
| | | | | | | | |

備考

一 職名欄ニハ勤務先ナキモノハ其ノ職業ヲ記入スルコト

二 調査員在職期間欄ニハ自何年何月何日至今何年何月何日ト記入スルコト

生計費指數資料實地調査事務取扱規程

制定昭三三、一〇、二四達四〇〇

生計費指數資料實地調査事務取扱規程左ノ通相定メ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

生計費指數資料實地調査事務取扱規程

第一條 本市ニ於ケル生計費指數資料實地調査事務ハ法令ニ定アルモノノ外本規程ニ依ル

シ其ノ結果家計簿ノ記入ニ重複、脱漏又ハ誤謬アルコトヲ發見シタルトキハ調査員又ハ委員ヲシテ訂正ノ手續ヲ爲サシメタル上之ヲ整理シ毎月八日迄ニ市長ニ提出スベシ

第十七條 區長ハ家計簿提出後ト雖モ市長ヨリ其ノ記入事項ニ關シ照會アリタルトキハ調査員又ハ委員ニ質シ又ハ實地ニ調査セシメ速ニ答申スベシ

第十八條 委員ハ記入者ノ世帯ニ就キ其ノ職務ヲ執行スル際ハ所定ノ徽章ヲ佩用スベシ

第十九條 調査員又ハ委員ニハ記入者募集成績、調査從事日數擔當記入者數及調査成績ヲ豫算シ豫算ノ範圍内ニ於テ手當ヲ支給スルコトアルベシ

前記手當ハ毎年十一月三十日ニ前調査年度分ヲ支給ス

第一號様式

家計調査員又ハ家計調査委員任命内申書

| | | | | | | | |
|----|----|-----|----|----|----|-----------|----|
| 氏名 | 生年 | 現住所 | 職名 | 略歴 | 學歷 | 擔當世帯及未婚者數 | 備考 |
| | | | | | | | |

備考

一 職名欄ニハ勤務先ナキモノハ其ノ職業ヲ記入スルコト

第十九類 統計及規格

第二條 生計費指數資料實地調査令第八條第二項ノ規定ニ基キ區長ハ本規程ノ定ムル所ニ依リ生計費指數資料實地調査ノ一部ヲ管掌スヘシ

第三條 區長ハ其ノ區内ニ住所又ハ營業所ヲ有シ生計費指數資料實地調査施行細則(以下細則ト稱ス)第十三條ノ要件ヲ具備スル者ニシテ價格報告者タルニ適當ト認ムルモノヲ選擇シ第一號様式ニ依リ市長ニ推薦スヘシ

前項ノ場合ニ於テ市長ハ豫メ調査項目別ニ推薦スヘキ價格報告者數其ノ他ヲ指示ス

第四條 區長其ノ區ニ住所又ハ營業所ヲ有スル價格報告者ニシテ細則第十三條ノ要件ヲ缺キ又ハ轉業其ノ他ノ事由ニ依リ價格報告者タルニ不適當ト爲リタルモノアルトキハ速ニ其ノ旨ヲ市長ニ報告スルト共ニ前條ノ規定ニ依リ他ノ適當ト認ムル者ヲ市長ニ推薦スヘシ

生計費指數資料調査員(以下調査員ト稱ス)ヨリ細則第三十八條ノ規定ニ依ル報告アリタルトキハ市長ハ其ノ價格報告者ノ住所又ハ營業所所在地ノ區長ニ之ヲ通知ス

第五條 區長ハ其ノ區所屬ノ調査員ヲ指揮監督スヘシ

第六條 區長ハ區職員中ヨリ調査員タルニ適當ト認ムル者ヲ第二號様式ニ依リ市長ニ内申スヘシ此ノ場合ニ於テ市長ハ豫メ内申スヘキ員數ヲ指示ス

區所屬ノ調査員ニシテ調査員タルニ適セザル事情生シタルトキハ區長ハ第三號様式ニ依リ市長ニ内申スルト共ニ他ノ調査員タルニ適當ト認ムル者ヲ前項ノ規定ニ依リ内申スヘシ

區長其ノ區所屬ノ調査員ニシテ其ノ任命内申書記載事項中ノ身上ニ異

動ヲ生シタルトキハ其ノ旨速ニ市長ニ報告スヘシ

第七條 區所屬ノ調査員細則第三十七條ノ規定ニ依ル調査事務ニ從事シ難キ旨ノ申出ハ區長ニ之ヲ爲スヘシ

第八條 區所屬ノ調査員ニ對スル辭令書、徽章、調査票用紙其ノ他ノ印刷物及價格報告者臺帳寫ノ交付又ハ通知指示等ハ區長ヲ經テ之ヲ爲ス

第九條 區長細則第四十三條ノ規定ニ依リ其ノ區所屬ノ調査員ヨリ調査票ノ提出ヲ受ケタルトキハ細則第二十九條及第三十條ノ規定ニ依リ檢査其ノ他ノ手續ヲ爲シ整理ノ上毎月十七日迄ニ市長ニ提出スヘシ

第十條 區長ハ調査票提出後ト雖市長ヨリ其ノ記入事項ニ關シ照會アリタルトキハ調査員ニ質シ又ハ實地ニ調査セシメ速ニ答申スヘシ

第十一條 價格報告者ノ選定、其ノ報告スヘキ項目ノ指定及種類ノ選定並調査員ノ任命及其ノ擔當スヘキ價格報告者ノ範圍ノ決定アリタルトキハ市長ハ區長ニ左ノ事項ヲ通知ス變更アリタルトキ亦同シ

一 其ノ區ニ住所又ハ營業所ヲ有スル價格報告者ノ氏名又ハ商號、營業所ノ所在地又ハ住所、業種、其ノ報告スヘキ項目、種類及擔當調査員

二 其ノ區所屬調査員ノ氏名及其ノ擔當範圍

第十二條 調査員ニハ擔當價格報告者數、調査項目數及調査成績ヲ參酌シ豫算ノ範圍内ニ於テ手當ヲ支給スルトアルヘシ

前項手當ハ毎年八月三十一日前年七月一日ヨリ六月三十日迄ノ分ヲ支給ス

第一號様式
價格報告者推薦書

〔大例一三號〕

〔大例一三號〕

| | | | | |
|--------|----|------------|------|----|
| 氏名又ハ商號 | 業種 | 營業所所在地又ハ住所 | 豫定項目 | 備考 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

第二號様式

生計費指數資料調査員任命内申書

| | | | | | | |
|----|------|-----|----|----|----|----|
| 氏名 | 生年月日 | 現住所 | 職名 | 略歴 | 學歷 | 備考 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

備考

一 略歴欄ニハ經歷中主要ナルモノヲ略記スルコト

二 學歷欄ニハ最高ノ學歷ヲ記入スルコト

第三號様式

生計費指數資料調査員解任内申書

| | | | | | |
|----|-------|------|-----------|----|----|
| 氏名 | 任命年月日 | 在任期間 | 擔當ノ價格報告者數 | 理由 | 備考 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

商業調査及工業調査事務取扱規程

制定 昭一四、一二、一五五二三ノ一
最近改正 昭一五、九、九 達 三九四

商業調査及工業調査事務取扱規程左ノ通相定メ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

商業調査及工業調査事務取扱規程

- 第一條 本市ニ於ケル商業調査及工業調査事務ハ法令ニ定メアルモノノ外本規程ノ定ムル所ニ依ル
- 第二條 區長ハ市長ヨリ商業調査票又ハ工業調査票ノ送付ヲ受ケタルトキハ擔當調査員ヲ通シ商業調査規則ニ該當スル營業者又ハ工業調査規則ニ該當スル工業主ニ之ヲ交付スヘシ
- 第三條 區長ハ商業調査票又ハ工業調査票ノ提出ヲ受ケタルトキハ之ヲ取纏メ審査ノ上商業調査票ハ様式第一號ニ依ル送致目錄及様式第二號ニ依ル異動報告ヲ添附シ三月二十五日迄ニ、工業調査票甲ハ様式第三號ニ依ル送致目錄ヲ添附シ三月十日迄ニ、工業調査票乙及丙第一號乃至第三號ハ様式第三號ニ依ル送致目錄及様式第四號ニ依ル異動報告ヲ添附シ二月二十五日迄ニ市長ニ提出スヘシ
- 第四條 區長ハ毎年十一月一日現在ニ依リ準備調査トシテ管内ノ商業調査規則ニ該當スル營業所ニ就キ名稱、所在地及業種ヲ、工業調査規則ニ該當スル工場ニ就キ名稱、所在地、事業ノ種類及職工數ヲ調査スヘシ

- 該當スル工場ノ名稱、所在地、事業ノ種類及職工數ヲ記載シタル名簿ニ通テ添附シ十一月二十五日迄ニ市長ニ報告スヘシ
- 第五條 區長ハ毎年一月一日ヨリ六月末日迄ノ間ニ於テ工業調査規則第三條ニ掲グル工場ノ開業、休業及廢業ヲ調査シ様式第七號ニ依リ七月十二日迄ニ市長ニ提出スヘシ
- 第六條 區長ハ其ノ區所屬ノ商業調査員及工業調査員ヲ指揮監督スヘシ
- 第七條 區長ハ區職員中ヨリ商業調査員又ハ工業調査員タルニ適當ト認ムル者ヲ様式第八號ニ依リ市長ニ内申スヘシ但シ市長特ニ必要アリト認ムルトキハ區職員ニ非サル者ヲ様式第八號ニ準シ内申セシムルコトアルヘシ
- 前項ノ内申書ニハ様式第九號ニ依ル履歷書ヲ添付スヘシ
- 區長ノ内申スヘキ員數ハ豫メ市長之ヲ指示ス
- 第八條 區長ハ其ノ區所屬ノ商業調査員又ハ工業調査員ヲ解任セントスルトキハ理由ヲ具シ市長ニ内申スヘシ

昭和十二年十一月達第二四六號工場調査事務取扱規程ハ之ヲ廢止ス

大阪市長殿

區長

様式第二號

商業調査規則該當營業所異動報告

| 營業所名 | 營業所所在地 | 業種 | 摘要 |
|------|--------|----|----|
| | | | |
| | | | |

備考

- 一 本報告ハ前年調査票ヲ提出シタル營業所ノ内本年調査票提出不能トナリタルモノニ付テ作成スルコト
- 二 摘要欄ニハ廢業(廢業年月日共)、所在不明、區外移轉(移轉先ノ町名地番及移轉年月日)等異動ノ事實ヲ記入スルコト

様式第三號

工業調査票送致目錄

| 工場種別 | 調査票 | 備考 |
|------|-----|----|
| 第 該當 | 工場分 | |
| 第 該當 | | |

右工業調査票別括ヲ以テ及提出候也

大阪市長殿

區長

様式第四號

工業調査規則第二條及第三條該當工場異動報告

第十九類、統計及規程

様式第五號

商業調査規則該當營業所數調

| 工場名 | 工場所在地 | 主要事業 | 摘要 |
|---------|-------|------|----|
| (第二條工場) | | | |
| (第三條工場) | | | |

備考

- 一 本報告ハ工業調査規則第二條及第三條該當工場ニシテ前年調査票ヲ提出シタル工場ノ内本年調査票提出不能トナリタルモノ及提出調査票ノ種類變更アリタルモノニ付テ作成スルコト
- 二 摘要欄ニハ廢業(廢業年月日共)、所在不明、區外移轉(移轉先ノ町名地番及移轉年月日)及第一條又ハ第三條工場ニ變更其ノ他異動ノ事實ヲ記入スルコト

様式第五號

商業調査規則該當營業所數調

| 前年營業所數 | 十一月一日現在營業所數 |
|--------|-------------|
| | |

右及報告候也

年月日

大阪市長殿

區長

第十九類 統計及規格

様式第六號

工業調査規則該當工場數調

| | | | |
|-------|------------|--------|----|
| 工場種別 | 十一月一日現在工場數 | 前年末工場數 | 備考 |
| 第一條該當 | | | |
| 第二條該當 | | | |
| 第三條該當 | | | |
| 計 | | | |

右及報告候也

大阪市長殿

區長

様式第七號

工業調査規則第三條該當工場異動調(自一月一日至六月末日)

| | | | | |
|-----|-------|----------|--------|----|
| 工場名 | 工場所在地 | 主要事業異動事實 | 異動發生時期 | 備考 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

右及報告候也

年月日

大阪市長殿

區長

勞務動態調査事務取扱規程

昭和一九、五、三九

勞務動態調査事務取扱規程左ノ通相定メ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

勞務動態調査事務取扱規程

第一條 本市ニ於ケル勞務動態調査事務ハ法令ニ定メアルモノノ外本規程ノ定ムル所ニ依ル

第二條 區長ハ當該區内ヨリ調査員又ハ指導員タルニ適スト認ムル者ヲ詮衡ノ上調査員ハ様式第一號、指導員ハ様式第二號ニ依リ市長ニ内申スヘシ

第三條 區長ノ内申スヘキ員數及詮衡ノ方針ニ付テハ豫メ市長之ヲ指示ス

第四條 調査員及指導員ニ缺員ヲ生シタルトキ亦同シ

第五條 區長ハ其ノ區所屬ノ調査員及指導員ヲ指揮監督スヘシ

第六條 區長ハ調査員ニ對シ其ノ擔當區域ニ於テ職務執行上必要ナル事項ヲ詳知セシムヘシ

第七條 區長ハ適當ノ時期ニ於テ調査員及指導員ヲ招集シ調査事務ノ打合又ハ協議ヲ爲スヘシ

第十九類 統計及規格

様式第八號

商業調査員及工業調査員選定ノ件内申

左記ノ者本區商業調査員及工業調査員トシテ適當ナル者ト認メ候ニ付御推薦相成度此段及内申候也

職氏名
年月日

區長

様式第九號 (用紙美濃型)

履歷書

| | |
|------|-------------------|
| 位階勲等 | 氏名 |
| 生年月日 | 出生地 |
| 本籍地 | |
| 現住所 | |
| 年 月 | 任 免 賞 罰 事 故 官 公 衙 |
| | |
| | |
| | |

區長ハ勞務動態調査規則第五條第二項ノ規定ニ依リ調査票用紙ノ交付ノ申出ヲ受ケタルトキハ直ニ擔當調査員ヲシテ之ヲ交付セシムヘシ

第九條 區長ハ様式第三號ニ依ル調査票受拂簿ヲ作成シ其ノ受拂ヲ明ニスヘシ

第十條 區長ハ調査員ヨリ調査票、送致目錄及交付控書ノ提出ヲ受ケタルトキハ審査ノ上調査票ハ送致目錄ヲ附シタル儘正票副票別ニ整理取總メ夫々様式第四號ニ依ル送致目錄ヲ添附シ報告期限後十日以内ニ之ヲ市長ニ提出スヘシ

區長ハ交付控書ヲ次回調査期日迄保管スヘシ

様式第一號

勞務動態調査員選定ノ件内申

左記ノ者勞務動態調査員トシテ最適當ナル者ト認メラレ候ニ付御推薦相成度此段及内申候也

昭和 年 月 日

區長

大阪市長殿

| | | | | | |
|-----|-----|-----|---------|-----|-----|
| 番 號 | 住 所 | 職 業 | 生 年 月 日 | 氏 名 | 備 考 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

備考

第十九類 統計及規格

- 一 公職ニアルモノニ付テハ其ノ詳細ヲ備考欄ニ記入ノコト
- 二 内申書ハ正副二通作成送付ノコト

様式第二號

勞務動態調査指導員選定ノ件内申

左記ノ者本區勞務動態調査指導員トシテ最適當ナル者ト認メラレ候ニ付御推薦相成度此段及内申候也

昭和 年 月 日

區 長

大阪市長殿

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 住 | 所 | 職 | 業 | 氏 | 名 | 生 | 年 | 月 | 日 |
| | | | | | | | | | |

備考

内申書ハ正副二通作成送付ノコト

様式第三號

勞務動態調査票受拂簿 (昭和 年 月分)

| | | | | | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 調査員 | 調 | 査 | 票 | 用 | 紙 | 交 | 付 | 調 | 査 | 票 | 受 | 理 |
| 氏 | 名 | 交 | 付 | 部 | 數 | 追 | 加 | 交 | 付 | 部 | 數 | 計 |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | 月 | 日 | 部 | | 數 |

重要物資現在高調査事務取扱規程

制 定 昭一六、六、一九連二七五
最近改正 昭一六、一、一 連五二二

重要物資現在高調査事務取扱規程左ノ通相定メ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

重要物資現在高調査事務取扱規程

- 第一條 本市ニ於ケル農林省所管及商工省所管重要物資(以下重要物資ト稱ス) 現在高調査事務ハ法令ニ定ムルモノノ外本規程ノ定ムル所ニ依ル
- 第二條 區長ハ重要物資現在高調査區(以下調査區ト稱ス)ヲ町會區域ニ依リ設置スヘシ
- 第三條 重要物資現在高調査員(以下調査員ト稱ス)ハ當該調査區ノ町會長ヲ以テ之ニ充ツルモノトシ區長ハ第一號様式ニ依リ市長ニ内申スヘシ但シ町會長事故アルトキハ其ノ他ノ町會役員中ヨリ區長之ヲ選定シ市長ニ内申スヘシ
- 第四條 區長ハ其ノ區所屬ノ調査員ヲ指揮監督スヘシ
- 第五條 區長ハ市長ヨリ重要物資現在高申告書ノ送付ヲ受ケタルトキハ擔當調査員ヲシテ重要物資現在高調査規則(以下規則ト稱ス)該當經營體ノ申告義務者ニ之ヲ交付セシムヘシ
- 第六條 區長ハ重要物資現在高申告書ノ提出ヲ受ケタルトキハ之ヲ取纏メ審査ノ上第二號様式ニ依リ送致目錄ヲ添附シ農林省所管ノ申告書ハ調査期日後六日以内、商工省所管ノ申告書ハ調査期日後十日以内ニ市長ニ提出スヘシ

第十九類 統計及規格

| | | | | | | | | | |
|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 計 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

備考

調査票用紙及調査票ハ正、副二通ヲ以テ一部トスルコト

様式第四號

勞務動態調査票正票(副票)送致目錄

| | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|
| 調査員 | 數 | 送 | 致 | 枚 | 數 | 摘 | 要 |
| | | | | | | | |

右提出候也

昭和 年 月 日

區 長 名

大阪市長殿

備考

- 一 各調査員ヨリ提出アリタル調査票ヲ其ノ送致目錄ヲ附シタル儘調査票正票及調査票副票毎ニ一括シ各別ニ送致目錄ヲ添付スルコト
- 二 報告期限ノ變更又ハ延長ニ因リ提出ノ遅ルルモノニ付テハ其ノ旨摘要欄ニ記入スルコト

第七條 區長ハ調査員ヲシテ準備調査トシテ調査期日十日前現在ニ依リ規則該當經營體ノ名稱、所在地、營業ノ種類、所有又ハ保管物資

名ヲ調査ノ上第三號様式ニ依リ報告セシムヘシ

第八條 町會聯合會區域毎ニ重要物資現在高調査指導員(以下指導員ト稱ス)ヲ置キ市長之ヲ委囑ス

區長ハ當該區域ノ町會聯合會長ヲ前項ノ指導員ニ充ツルモノトシ第四號様式ニ依リ市長ニ内申スヘシ

區長ハ其ノ區所屬ノ指導員ヲ指揮監督ス

第九條 區長ハ其ノ區所屬ノ調査員又ハ指導員ニシテ選定資格ヲ缺ク

者ヲ生シタルトキハ其ノ理由ヲ具シ市長ニ内申スヘシ

第一號様式

農林省及商工省所管重要物資現在高調査員選定内申書

左記ノ者本區農林省所管重要物資現在高調査員及商工省所管重要物資現在高調査員トシテ適當ナル者ト認メ候ニ付御推薦相成度此段及内申候也

昭和 年 月 日

區 長

大阪市長殿

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|-----|---|---|---|---|---|---|
| 住 | 所 | 職 | 業 | 町會名 | 氏 | 名 | 生 | 年 | 月 | 日 |
| | | | | | | | | | | |

第二號様式 (其ノ一)

第十九類 統計及規格

農林省所管重要物資現在高申告書送致目錄

| 調查物資取扱種別 | 申告書通數 | | 備考 |
|---------------------------|--------|-----|----|
| | 府關係市關係 | 一般計 | |
| 一 生産業者(大豆ヲ除ク) | | | |
| 二 販賣業者 | | | |
| 三 配給業者 | | | |
| 四 輸移出入業者 | | | |
| 五 倉庫業者 | | | |
| 六 運送業者及運送取扱業者 | | | |
| 七 加工業者及製造業者 | | | |
| 八 業務上木炭ヲ消費スル工場、鑛山及自動車運輸業者 | | | |
| 九 寄宿舎、事務所、病院、學校、旅館及料理店 | | | |
| 合計 | | | |

右及進達候也

昭和年月日

大阪市長殿

區

長

第二號樣式 (其ノ二)

商工省所管重要物資現在高申告書送致目錄

| 調查物資取扱種別 | 申告書通數 | | 備考 |
|----------------------|--------|-----|----|
| | 府關係市關係 | 一般計 | |
| 一 生産業者 | | | |
| 二 調査物資ヲ原料トスル加工又ハ製造業者 | | | |
| 三 卸賣業者 | | | |
| 四 小賣業者 | | | |
| 五 貿易業者 | | | |
| 六 倉庫營業業者 | | | |
| 七 其ノ他 | | | |
| 合計 | | | |

右及進達候也

昭和年月日

第三號樣式 (其ノ一表)

農林省所管重要物資現在高調査要申告者名簿

大阪市長殿

區

長

| 一 經營體 又ハ氏名 | 二 經營體 地ノ所在 | 三 營業類 | 四 所有又ハ保管 物資名 | 五 備考 | 町會 | |
|---------------|---------------|-------|-----------------|------|-------------|-----|
| | | | | | 聯合會 聯合會名 | 町會名 |
| | | | | | 一 | |
| | | | | | 二 | |
| | | | | | 三 | |
| | | | | | 四 | |
| | | | | | 五 | |
| | | | | | 六 | |
| | | | | | 七 | |
| | | | | | 八 | |
| | | | | | 九 | |
| | | | | | 〇 | |

第三號樣式 (其ノ一裏)

| 一 經營體 又ハ氏名 | 二 經營體 地ノ所在 | 三 營業類 | 四 所有又ハ保管 物資名 | 五 備考 |
|---------------|---------------|-------|-----------------|------|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

第十九類 統計及規格

第三號樣式 (其ノ二表)

商工省所管重要物資現在高調査要申告者名簿

| 一 經營體 又ハ氏名 | 二 經營體 地ノ所在 | 三 營業類 | 四 所有又ハ保管 物資名 | 五 備考 | 町會 | |
|---------------|---------------|-------|-----------------|------|-------------|-----|
| | | | | | 聯合會 聯合會名 | 町會名 |
| | | | | | 一 | |
| | | | | | 二 | |
| | | | | | 三 | |
| | | | | | 四 | |
| | | | | | 五 | |
| | | | | | 六 | |
| | | | | | 七 | |
| | | | | | 八 | |
| | | | | | 九 | |
| | | | | | 〇 | |

區長
檢印

經營體
數合計

昭和年月日提出

調査員氏
名及捺印

商工省所管重要物資現在高調査要申告者名簿

| 一 經營體 又ハ氏名 | 二 經營體 地ノ所在 | 三 營業類 | 四 所有又ハ保管 物資名 | 五 備考 |
|---------------|---------------|-------|-----------------|------|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

1935

農林水産業調査事務取扱規程

制定 昭一七、二、五 最近改正 昭一八、一、一、三四三

農林水産業調査事務取扱規程左ノ通相定メ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

農林水産業調査事務取扱規程

第一條 本市ニ於ケル農林水産業調査事務ハ法令ニ定アルモノノ外本規程ノ定ムル所ニ依ル

第二條 區長ハ左ノ各號ニ依リ農林水産業調査區ヲ設置スヘシ

一 各農事實行組合區域又ハ農業實行組合區域ヲ一調査區ト爲スコト
二 前號ノ組合ニ屬セサル地域ハ一括シテ之ヲ一調査區ト爲スコト
漁業組合區域又ハ養鶏組合區域ニ依ルヲ便宜トスル調査ニ付テハ前各號ノ規定ニ拘ラス別ニ調査區ヲ設クルコトヲ得

第三條 區長前條ノ調査區ヲ設置シタルトキハ第一號様式ニ依ル認可申請書ニ調査區略圖ヲ添ヘ市長ニ提出スヘシ

第四條 局長ハ農事實行組合長、農業實行組合長並漁業組合役員等ヨリ農林水産業調査員ヲ選定シ第二號様式ニ依リ市長ニ内申スヘシ

第五條 區長ハ所屬調査員ヲ指揮監督シ農林水産業調査規則（以下規則ト稱ス）第二條ニ定ムル調査ニ從事セシムヘシ

區長特ニ必要アリト認ムルトキハ所屬調査員ヲシテ調査區内ニ於ケル規則第三條乃至第七條ノ調査ニ從事セシムルコトヲ得

第六條 區長ハ統計事務主任者ヲ農林水産業調査指導員ニ推薦方第三號様式ニ依リ市長ニ内申スヘシ

第七條 區長ハ指導員ヲ指揮監督シ調査事務ノ指導ニ從事セシムヘシ

第八條 區長ハ調査員ヲシテ準備調査トシテ規則第二條ノ調査期日前ニ農林水産業者一覽ヲ作成セシムヘシ

第九條 區長ハ農家及準農家ノ耕地面積、各種作物面積ノ申告ヲ審査スル爲耕作者名寄帳ヲ作成スヘシ

耕作者名寄帳作成ニ際シ田耕作農家又ハ入耕地アリタルトキハ其ノ耕地及耕作住所氏名ヲ市長ニ報告スヘシ

第十條 區長ハ規則第二條乃至第七條ニ規定スル事項ヲ調査シ別表ニ定ムル期限迄ニ之ヲ市長ニ提出スヘシ

第十一條 區長ハ本調査ノ爲蒐集シタル調査票其ノ他ノ資料ハ之ヲ受理シタル日ヨリ二年間保存スヘシ

第一號様式

農林水産業調査區設定認可申請書

標記調査區左記ノ通設定致候條認可申請手續相成度

年月日

| | | | | | | |
|-------|-----|---|------|-----------|---|---|
| 市長宛 | 區長宛 | | | | | |
| 調査區番號 | 區 | 域 | 世帯概數 | 農林水産業世帯概數 | 摘 | 要 |
| | | | | | | |

〔大例一三號〕

〔大例一三號〕

（別表）

規則第二條調査報告

| 様式 | 報告事項 | 區長報告期限 |
|------|---|--------|
| 第一號 | 耕地面積 夏期調査（八月一日現在） | 八月十五日 |
| 第二號 | 稻作付面積 | 八月十五日 |
| 第三號 | 農家及準農家 | 九月五日 |
| 第四號 | 主要作物作付面積 | 九月五日 |
| 第五號 | 桑及茶 | 九月五日 |
| 第六號 | 鶏 | 九月五日 |
| 第七號 | 兼業ノ種類ニ依リ分チタル兼業農家數 | 九月五日 |
| 第八號 | 經營耕地面積廣狹 別農業者 （昭和十六年ヲ第一回トシテ爾後 毎三年調査） | 九月二十日 |
| 第九號 | 過去一箇年ノ現金収入ノ多寡ヨリ見タル 專業農家（昭和十六年ヲ第一回トシテ爾後 毎三年調査） | 九月十日 |
| 第十號 | 過去一箇年ノ農業上ノ現金収入ノ多寡ヨリ見タル第一（昭和十六年ヲ第一回トシテ爾後 毎三年調査） 種兼業農家（シテ爾後毎三年調査） | 九月二十日 |
| 第十一號 | 專業兼業別業態（昭和十六年ヲ第一回トシテ爾後 毎三年調査） 別林業労働者數（シテ爾後毎三年調査） | 九月二十日 |

一四四九

調査區中調査事項ニヨルモノハソノ旨摘要欄ニ記入ノコト
第二號様式 農林水産業調査員内申書

左記ノ者本區農林水産業調査員トシテ適當ナル者ト認メ候條推薦相成度

| | | | | | | | |
|---------|-----|----|----|----|------|---|---|
| 市長宛 | 區長宛 | | | | | | |
| 擔當調査區番號 | 住所 | 職業 | 學歷 | 氏名 | 生年月日 | 摘 | 要 |
| | | | | | | | |

既ニ資源調査員タル者ハ其ノ旨摘要欄ニ記入ノコト
第三號様式 農林水産業調査指導員内申書

左記ノ者本區農林水産業調査指導員トシテ適當ナル者ト認メ候條推薦相成度

| | | | | | | |
|-----|-----|----|----|------|---|---|
| 市長宛 | 區長宛 | | | | | |
| 住所 | 職名 | 學歷 | 氏名 | 生年月日 | 摘 | 要 |
| | | | | | | |

第十九類 統計及規格

第十九類 統計及規格

冬期調査(二月一日現在)

| | | |
|------|-------------------------------|-------|
| 第一號 | 麥及茶種耕作者數及作付面積 | 二月十五日 |
| 第二號 | 馬飼養農業者數及飼養頭數 | 三月二十日 |
| 第三號 | 農業者ノ飼養目的別年齡別馬飼養頭數 | 三月二十日 |
| 第四號 | 牛飼養農業者數及飼養頭數 | 三月二十日 |
| 第五號 | 農業者ノ飼養目的別年齡別牛飼養頭數 | 三月二十日 |
| 第六號 | 豚飼養農業者數及飼養頭數 | 三月二十日 |
| 第七號 | 農業者ノ飼養目的別年齡別豚頭數 | 三月二十日 |
| 第八號 | 山羊、綿羊飼養農業者數及飼養頭數 | 三月二十日 |
| 第九號 | 農業用原動機及牽引機所有者別臺帳(昭和十七年ヲ第一回調査) | 三月二十日 |
| 第十號 | 農事用動力作業機所有者別臺帳(昭和十七年ヲ第一回調査) | 三月二十日 |
| 第十一號 | 農事用畜力作業機臺數(昭和十七年ヲ第一回調査) | 三月二十日 |
| 第十二號 | 農事用運搬機具臺數(昭和十七年ヲ第一回調査) | 三月二十日 |

規則第三條調查報告

| 様式 | 報告事項(調査期日) | 區長報告期限 |
|-----|------------------|--------|
| 第一號 | 米第一回豫想收穫高(九月二十日) | 九月二十二日 |

十二月報告表

| | | |
|--|-----|---------|
| 甘藷・秋植馬鈴薯・キビ・アワ・ヒエ・ソバ・サトイモ・ナス・イチビ・ワダ・リンゴ・ブドウ・梨・クリ・トウモロコシ・インゲンマメ・コンニャクイモ・ハクカ・ラミー・綠肥用及飼料用作物 | 十一月 | 十二月二十五日 |
| 小豆・ダイコン・カブラ・ゴボウ・ネギ・結球白菜・非結球漬菜・ミカン・カキ・大豆・コウゾ・ミツマタ | 十二月 | 十二月二十五日 |

規則第五條調查報告

| 様式 | 報告事項 | 調査期日 | 區長報告期限 |
|-----|-------------|--------|--------|
| 第一號 | 春蠶豫想收穫高 | 六月十日 | 六月十二日 |
| 第三號 | 夏秋蠶豫想收穫高 | 九月二十五日 | 九月二十七日 |
| 第五號 | 春蠶收穫高 | 七月二十五日 | 七月二十五日 |
| 第五號 | 夏秋蠶收穫高 | 十一月十五日 | 十一月十五日 |
| 第六號 | 春蠶掃立卵量別飼育者數 | 七月二十五日 | 七月二十五日 |

規則第六條調查報告

| 様式 | 報告事項 | 調査期日 | 區長報告期限 |
|-----|------|------|--------|
| 第一號 | 漁船數 | 八月一日 | 九月二十日 |

第十九類 統計及規格

第二號 米第二回豫想收穫高(十月三十一日)

一四五〇

十一月二日

規則第四條調查報告

收穫豫想調査

| 様式 | 報告事項 | 調査期日 | 區長報告期限 |
|-----|----------|------|--------|
| 第一號 | 大麥・稗麥・小麥 | 六月一日 | 六月四日 |
| 第二號 | 甘藷 | 七月一日 | 七月四日 |
| 第三號 | 春植馬鈴薯 | 八月一日 | 八月四日 |

實收調査

| 表別 | 報告事項 | 調査期 | 區長報告期限 |
|-------|---|-----|--------|
| 四月報告表 | レンコン | 一月 | 四月二十五日 |
| | ニンジン・春播キャベツ | 三月 | 四月二十五日 |
| | コリヤナギ | 四月 | 四月二十五日 |
| 九月報告表 | 春植馬鈴薯・タマネギ・秋播キャベツ・ホウレンソウ・エンドウ・ソラマメ・ジヨチユウギ・クダケノコ・ビワ・ウメ | 七月 | 九月二十五日 |
| | キウリ・シロウリ・カボチャ・スイカ・トマト・シチトウキ・ダイマ・アマ・モモ | 八月 | 九月二十五日 |

〔大例一三號〕

〔大例一三號〕

| 第二號 | 漁業種類別經營體漁船從業者數 | 八月一日 | 九月二十日 |
|------|----------------|----------------------------|-------|
| 第三號 | 建網類漁業漁獲數 | 第一期分 八月乃至七月 第二期分 八月乃至一月 | 八月二十日 |
| 第四號 | 旋網類漁業漁獲數 | 第一期分 八月乃至七月 第二期分 八月乃至一月 | 八月二十日 |
| 第五號 | 敷網類漁業漁獲數 | 第一期分 八月乃至七月 第二期分 八月乃至一月 | 八月二十日 |
| 第六號 | 曳網類漁業漁獲數 | 第一期分 八月乃至七月 第二期分 八月乃至一月 | 八月二十日 |
| 第七號 | 刺網類漁業漁獲數 | 第一期分 八月乃至七月 第二期分 八月乃至一月 | 八月二十日 |
| 第八號 | 其ノ他ノ網漁業漁獲數 | 第一期分 八月乃至七月 第二期分 八月乃至一月 | 八月二十日 |
| 第九號 | 延繩類漁業漁獲數 | 第一期分 八月乃至七月 第二期分 八月乃至一月 | 八月二十日 |
| 第十號 | 一本釣漁業漁獲數 | 第一期分 八月乃至七月 第二期分 八月乃至一月 | 八月二十日 |
| 第十一號 | 其ノ他ノ海面漁業漁獲數 | 第一期分 八月乃至七月 第二期分 八月乃至一月 | 八月二十日 |
| 第十二號 | 其ノ他ノ海面漁業漁獲數 | 第一期分 八月乃至七月 第二期分 八月乃至一月 | 八月二十日 |
| 第十三號 | 漁獲報告 | 第一期分 八月乃至七月 第二期分 八月乃至一月 | 八月二十日 |

一四五二

第十九類 統計及規格

備考
第二號ハ昭和十六年ヲ、第三號乃至第十二號ハ昭和十九年ヲ第一回トシ爾後毎三年調査

規則第七條調査報告

| 様式 | 報告事項 | 調査期日 | 區長報告期限 |
|------|--------------------------------|---|----------------------------------|
| 第一號 | 水稻植付状況 | 六月三十日 | 七月二日 |
| 第二號 | 稻作況 | 八月十五日 | 八月十七日 |
| 第三號 | 麥作況 | 四月二十日 | 四月二十三日 |
| 第四號 | 田畑増減面積 | 八月乃至七月 | 八月二十日 |
| 第五號 | 採種圃面積並採種數量 | 十二月三十一日 | 二月二十日 |
| 第九號 | 家兔飼養者數及飼養頭數 | 十月三十一日 | 十一月二十日 |
| 第十號 | 家畜生産及斃死頭數 | 第一期 一月乃至三月 第二期 四月乃至六月 第三期 七月乃至九月 第四期 十月乃至十二月 | 四月二十日 七月二十日 十月二十日 一月二十日 |
| 第十一號 | 鶏卵販賣數量 | 第一期 一月乃至三月 第二期 四月乃至六月 第三期 七月乃至九月 第四期 十月乃至十二月 | 四月二十日 七月二十日 十月二十日 一月二十日 |
| 第十二號 | 兔毛皮、兔肉、兔毛及羊毛生産數量 | 一月乃至七月 | 七月二十日 |
| 第十四號 | 公私有林野面積 昭和十八年第一回調査 爾後毎三年 | 一月一日 | 二月二十日 |

| | | | |
|-------|--------------------------------|---------|-------|
| 第十五號 | 公私有牧野面積 昭和十八年第一回調査 爾後毎三年 | 一月一日 | 二月二十日 |
| 第十六號 | 造林用苗木(山行ニ供シタル苗木數) | 八月三十一日 | 十月二十日 |
| 第十七號 | 公私有造林面積 | 十二月三十一日 | 二月二十日 |
| 第十八號 | 公私有林伐採 | 十二月三十一日 | 二月二十日 |
| 第十九號 | 公私有林野副産物 | 十二月三十一日 | 二月二十日 |
| 第二十號 | 水田養魚 | 八月一日 | 九月二十日 |
| 第二十一號 | 水産増殖 | 八月一日 | 九月二十日 |
| 第二十二號 | 販賣用農産加工品生産 | 十二月三十一日 | 二月二十日 |
| 第二十三號 | 製茶 | 九月 | 十月二十日 |
| 第二十四號 | 販賣用菓子品生産 | 十二月三十一日 | 二月二十日 |
| 第二十五號 | 販賣用眞綿生産 | 十二月三十一日 | 二月二十日 |
| 第二十六號 | 販賣用水産加工品生産 | 十二月三十一日 | 二月二十日 |

用紙類規格規程

制定 昭五、一、二四 遵八
最近改正 昭一、三、一七 遵七六

用紙類規格規程左ノ通相定メ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

用紙類規格規程

第一條 本市各局、室、部、課、廳、學校、圖書館及區役所等ニ於テ使用スル事務用並其ノ他ノ用紙ハ別ニ定アルモノノ外本規程ニ依リ之ヲ調査スヘシ

第二條 用紙ハ用途ニ依リ其ノ品目ヲ分ツヘシ
用途ノ同シキ用紙ハ其ノ購入費目又ハ使用者ノ如何ニ拘ラス同一品目ニ屬セシムヘシ

各品目ハ其ノ用途ヲ簡潔ニ表示スル單一ノ稱呼ニ依ルヘシ但シ市場ノ既製品ヲ購入使用スル場合ニハ市場ニ於ケル普通ノ稱呼ニ依ルヘシ

第三條 用紙ノ紙質ハ其ノ用途、用法及目的タル文書ノ重要ノ程度取扱方並保存期限等ヲ考慮シ適當ノモノヲ選フヘシ但シ左ノ點ニ留意スヘシ

- 一 複寫又ハ謄寫用トシテ必要ナルモノ其ノ他洋紙ノ使用ヲ許ササル特別ノ用途ニ充ツル場合ノ外和紙ヲ用キサルコト
- 二 洋紙中帳簿紙其ノ他ノ上質紙ハ簿記帳其ノ他特別ノ用途ニ充ツル場合ノ外之ヲ用キサルコト
- 三 一時ノ使用ニ供スル傳票類其ノ他下書、「メモ」ノ類ニハ成ルヘク更紙ヲ用キルコト
- 四 洋紙ニシテ片面使用ノモノハ兩面使用ノモノニ比シ薄手ノ紙質ヲ選フコト

第十九類 統計及規格

五 格別ノ支障ナキ限成ルヘク廉價品ヲ選フコト使用量ノ大ナルモノニ付特ニ然リ

第四條 洋紙ヲ用キル場合ニ於テハ左ノ七種ノ仕上寸法ニ依ルヘシ但シ市場ノ既製品ヲ購入使用スル場合ハ此ノ限ニ在ラス

| 種別 | 寸單位 mm | 法 | 摘要 |
|----|-----------|---|---------------------|
| 1 | 273 × 364 | | 四六判全紙ニ對シ1/4 (四六四倍判) |
| 2 | 262 × 364 | | 1/5 |
| 3 | 197 × 273 | | (四六倍判) 1/13 |
| 4 | 182 × 262 | | 1/14 |
| 5 | 133 × 197 | | (四六判) 1/32 |
| 6 | 131 × 182 | | 1/31 |
| 7 | 98 × 136 | | (四六半截判) 1/64 |

前項ノ寸法ニ依リ難キトキハ成ルヘク其ノ倍數大又ハ等分大ノ寸法ヲ選フヘシ
複寫簿ノ如ク切取紙トナルモノノ綴代ハ前二項ノ寸法ヲ之ニ合マシムヘシ
仕上寸法ハ特ニ指定スルモノノ外縱横各六「ミリメートル」以内ノ増減ヲ妨ケス
第五條 罫紙、簿表用紙、傳票用紙、報告用紙、調査用紙、願届用紙等ニ印刷スヘキ様式、書式又ハ文字等ハ第二條ノ品目毎ニ之ヲ統一スヘシ但シ左ノ點ニ留意スヘシ

第十九類 統計及規格

- 一 品目ノ稱呼ヲ適當ノ箇所ニ表示スルコト但シ自明ナルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラス
- 二 同一品目ノ用紙ニシテ二葉以上ニ互ルモノニハ各葉ニ番號又ハ甲乙等ノ記載ヲ附スルコト
- 三 様式又ハ書式ハ簡潔ニシテ要ヲ得タルモノトシ同一意味ノ事項ヲ重複セシメサルコト尙様式又ハ書式ニ用キラルル文辭ハ簡略ナル文體ニ依リ成ルヘク候文ヲ廢スルコト
- 四 報告用紙等ニハ成ルヘク宛名、署名、送付月日、番號等ヲ記入スヘキ箇所ヲ設ケ別ニ送付文書ヲ添付スルノ要ナカラシムルコト
- 五 數字ノ記入ヲ主トスル用紙ノ様式ハ成ルヘク横書ニ適セシムルコト
- 六 傳票等ニ屢々記入ヲ要スル定例文字ト雖共通のナラサルモノ(例ヘハ科目名、部課名、責任者ノ職氏名等)ハ成ルヘク「ゴム」印ニ依ルコトトシ濫リニ印刷セサルコト
- 七 傳票類ニ付テハ事務上連絡アル各種ノ用途ニ互リ成ルヘク廣ク兼用シ得ル様式ヲ考案スルコト
- 八 刷色ノ種類ヲ成ルヘク少クシ且ツ同一品目ニ付テハ一定スルコト様式又ハ書式ニ用キル圖表又ハ文字ノ大サハ前條ノ標準寸法ノ中最モ經濟的ナルモノニ適合セシメ且ツ行ノ幅、欄ノ廣サ、餘白等ヲ成ルヘク縮小シ特ニ必要ナキ限り輪廓ヲ廢シテ用紙ノ利用ヲ集約ナラシムルコト
- 十 欄外餘白ニ印刷年月及納入者名ヲ表示セシムルコト但シ特ニ支障アルモノハ此ノ限ニ在ラス

- 別表
在ラス
- 第七條 用紙ノ其ノ使用ノ範圍ニ依リ之ヲ左ノ二種ニ分ツ
 - 一 共用紙
居室部課廳學校圖書館區役所ヲ通シ二箇所以上ニ互リ用キラルルモノ
 - 二 特殊用紙
前條ニ屬セサルモノ
 - 第八條 前條ノ規定ニ依ル共用紙ハ之ヲ左ノ五類ニ分チ其ノ品目及規格ハ規格書ニ之ヲ定ム
 - 第一類 各局、室、部、課、廳、區役所、學校及圖書館ニ互リ用キラルモノ
 - 第二類 各局、室、部、課、廳ヲ通シ二箇所以上ニ互リ用キラルモノ
 - 第三類 青年學校及中等學校以上ノ各學校ニ互リ用キラルモノ
 - 第四類 各小學校及幼稚園ニ互リ用キラルモノ其ノ他校園全般ニ互リ用キラルモノ
 - 第五類 各區役所ニ互リ用キラルモノ
 - 第九條 第七條ノ規定ニ依ル特殊用紙ヲ使用セントスルトキハ其ノ規格ニ付録メ監査部長ニ合議スヘシ
- 附則 (昭一、三、七、六)
- 本規程施行前ニ調製シタル用紙ニシテ本規程ニ適合セサルモノハ其ノ現在品ニ限り之ヲ使用スルコトヲ得
- 本規定施行前既ニ調製シタル用紙ニシテ本改正規定ニ適合セサルモノハ其ノ現在品ニ限り之ヲ使用スルコトヲ得

〔大例一三號〕

第一類

| 番號 | 品名 | 紙質 (單位英斤) | 寸 (四六判標準) | 法 | 備考 |
|----|---------|-----------------------|---|---|------------------------------|
| 1 | 美濃罨紙 | キカイ濃 因州美濃紙 薄口 | 美濃判 | | 藍刷 |
| 2 | 半紙罨紙 | 因州半紙 | 半紙判 | | 〃 |
| 3 | 兩面罨紙 | B模造紙 80以下 | 1/18 | | 兩面藍刷百枚天糊 |
| 4 | 片面罨紙 | 〃 41 | 〃 | | 藍刷百枚天糊 |
| 5 | 小型罨紙 | ザラ紙 | 1/36 | | 〃 〃 |
| 6 | 小封筒 | 茶筋入クラフト紙 | ハトロ 1 但仕上 ン判 25 手貼 長 212mm以上 幅 85〃 頭折目 15〃 裏合セ目 7〃 底合セ目 10〃 | | アラビアゴム糊付 所在及所名等各所毎 ニ刷入 |
| 7 | 中封筒 | ハトロ ン判 兩更クラフト紙75 | 但仕上手貼 長 290mm以上 幅 115〃 頭折目 20〃 裏合セ目 10〃 底合セ目 14〃 | | 〃 |
| 8 | 大封筒 | 〃 90 | 仕上長 330mm以上 幅 220〃 頭折目 40〃 裏合セ目 15〃 底合セ目 20〃 | | 〃 |
| 9 | 美濃表紙 | 美濃紙生漉中モノ 5枚合 | 美濃判 | | |
| 10 | 半紙表紙 | 半紙生漉中モノ 4 枚合又ハ5枚合 | 半紙判 | | |
| 11 | 白紙 甲 | 手漉土佐半紙 1萬2千枚ニ付約30庇 | 〃 | | |
| 12 | 〃 乙 | キカイ濃半紙 1萬2千枚ニ付約31庇 | 〃 | | |
| 13 | 西洋紙 | 印刷紙中質 55 | 1/9 | | |
| 14 | ザラ紙 | ザラ紙 38 | 〃 | | |
| 15 | フールスカツブ | フールス判 フールス紙 28 | フールスカツブ大型 | | レディー印、Aフールス、兔印ト同等以上良質ノモノ |

第十九類 統計及規格

一四五五

一四五四

| | | | | | | |
|----|-------|---|-------------------------|----|--------------------------|--|
| 32 | 起案用紙 | イ | B模造紙 | 70 | $\frac{1}{18}$ | 両面赤刷(市會議案用) |
| 33 | " | ロ | " | " | " | 両面刷(市參事會議案用) 學務委員會議案用 ハ此ノ様式ニ準シ 調製スルコトヲ得 |
| 34 | " | ハ | " | " | " | 両面 藍刷(市長決裁用) |
| 35 | " | = | " | " | " | "(市長及局長決裁用) |
| 36 | " | ホ | " | " | " | "(部課課長決裁用) |
| 37 | " | ヘ | " | " | " | "(區長決裁用) 區出張所及學校ハ 之ニ準ス |
| 38 | 辭令用紙 | 甲 | 辭令用紙1000枚=付約63.75疋 | | 辭令用紙判 | $\frac{1}{8}$ 黃刷(吏員任免用) 辭令式ニ依リ必要ナル 字句ヲ黑刷スルコトヲ得 |
| 39 | " | 乙 | " 1000枚=付約37.56疋 | | " | "(其ノ他用) (1)辭令式ニ依リ必要ナル 字句ヲ黑刷スルコトヲ得 (2)様式ハ38號ト同一ニ 付省略ス (3)B模造紙80ヲ以テ 代用スルコトヲ得 |
| 40 | " | 丙 | B模造紙 70-80 | | $\frac{1}{18}$ | "(備員採解其ノ他用) (1)辭令式ニ依リ必要ナル 字句ヲ黑刷スルコトヲ得 (2)様式ハ38號ト同一ニ 付省略ス (3)39號用紙ヲ用ウル コトヲ得 (4)黑刷トシ目録ヲ 省略スルコトヲ得 |
| 41 | 辭令通告書 | 甲 | " | 70 | " | 藍刷(市長名) |
| 42 | " | 乙 | " | " | " | "(役所名) |
| 43 | " | 丙 | 複寫紙 | " | " | "(賞與仕譯書) 上部ミシン入百枚假綴 |
| 44 | " | 丁 | " | " | " | "(〃) " |
| 45 | 出勤簿用紙 | 甲 | 仙花紙 生漉2500枚=付約15.75疋 | | 仙花判 美濃判=裁斷仕上 ルコトヲ得 | (1)休日ハ使用期間 ノ曆ニ依リ刷入ス (2)公休制勤務ニ服 スルモノニハ休日ノ 刷入ナキモノヲ調製 ス |

| | | | | | | |
|----|-----------|---|-------------------------|----|------------------------|---|
| 16 | 吸取紙 | | 吸取紙判68 吸取紙(呼120) | | 吸取紙判 (約570mm×450mm) | 青鷲印、辨慶印、㊦印 ト同等以上良質ノモノ ノ裁斷シタルモノヲ 納入セシムルコトヲ 得 |
| 17 | 身元照會書 | | B模造紙 | 60 | $\frac{1}{9}$ | 様式中退隱料及遺族 扶助料支給上ニ要ス ルモノノ事項ハ其ノ 必要ナル事項ニ依ル |
| 18 | 學歷照會書 | | " | " | " | |
| 19 | 兵役照會書 | | " | " | " | |
| 20 | 前職照會書 | | " | " | " | |
| 21 | 保證人身元照會書 | | " | " | " | |
| 22 | タイプライター用紙 | | " | 70 | $\frac{1}{18}$ | 罫線ナキモ 両面藍刷ノヲ調製ス ルコトヲ得 |
| 23 | " | ロ | 伊豫美濃紙 1萬枚=付約16.88キロ | | 美濃判 | 藍刷 |
| 24 | " | ハ | イシキ止 美濃紙約39.38キロ | | " | " 様式ハ23號ノ通 |
| 25 | " | = | 因州美濃紙 約15.キロ | | 美濃半裁判 | " |
| 26 | " | ホ | イシキ止 美濃紙約31.88キロ | | " | " 様式ハ25號ノ通 |
| 27 | " | ヘ | 1萬2千枚ニ付 因州半紙約13.50キロ | | 半紙判 | " |
| 28 | " | ト | イシキ止 機械半紙約37.50キロ | | 半紙半裁判 | " |
| 29 | 保證金請求書 | 甲 | B模造紙 | 60 | $\frac{1}{16}$ | 但シ仕上ハ上部 ニ於テ下端ヨリ 約258mmノ所 ヨリ裁斷ス 區及電氣局ニ於テ大 量ニ調製スル場合ノ 外收入役、係名等ノ 欄ハ適宜修正シテ用 フルコト |
| 30 | " | 乙 | " | " | " | " |
| 31 | 保證金利請求書 | | " | " | " | " |

| | | | | |
|----|-------|---------|--|--|
| 3 | 納付書 甲 | B模造紙 50 | $\frac{1}{12}$ | 1. 副収入役所管=屬スルモノノ納付場所振替番號等様式中適當ナル加除ヲ要ス 2. 一時=多數發行ヲ要スルモノハ科目ヲ刷入シ又ハ内ノ譯、宛名欄ヲ設ケ若クハ之ヲ裏面=刷入スルコトヲ得 3. 科目欄及内譯欄ハ適當ニ伸縮シ得ルモ輪廓線=變更ナキ様留意ヲ要ス |
| 4 | " 乙 " | " " | $\frac{1}{10}$ 但シ仕上ハ 縦ノ寸法ハ 197mm トス | 1. // 2. // 3. // 4. 發送用欄=ハ適宜必要ナル事項ヲ刷入スルコトヲ得 |
| 5 | " 丙 " | " " | $\frac{1}{12}$ | 證券納付用 |
| 6 | 拂込書 | " " | " " | |
| 7 | 支出命令書 | " " | 60 但シ仕上ハ 上部=於テ 1下端ヨリ約 16 258mmノ 所ヨリ截斷 ス | 藍刷 (請求書) |
| 8 | " 口 " | " " | " " | (月給仕譯書) 左端約5mmヲ藍染トス |
| 9 | " ハ " | " " | " " | (日給仕譯書) 増歩單價=異動アルモノハ適當ナル欄ヲ設ケ之ヲ刷入スルコトヲ得 |
| 10 | " = " | " " | " " | 藍刷 (賞與仕譯書) |
| 11 | " ホ " | " " | " " | (手當仕譯書) |
| 12 | " ヘ " | " " | " " | (旅費仕譯書) |
| 13 | " ト " | " " | " " | (靴料仕譯書) |
| 14 | " チ " | " " | " " | (賄料仕譯書) |
| 15 | " リ " | " " | " " | (仕譯書) 小口購買資金ノ支出=要スルモノハ適當ナル欄ヲ設ケ之ヲ刷入スルコトヲ得 |
| 16 | 仕譯書 甲 | " " | " " | 藍刷 (月給用) |
| 17 | " 乙 " | " " | " " | (日給用) 増歩單價=異動アルモノハ適當ナル欄ヲ設ケ之ヲ刷入スルコトヲ得 |

| | | | | | |
|----|---------|--------------|----|----------------|---|
| 46 | 出勤簿用紙 乙 | B模造紙 | 70 | $\frac{1}{16}$ | 一ヶ月用 |
| 47 | 帳簿用紙 | 上質印刷紙 100 | | $\frac{1}{4}$ | 特ニ必要アルモノヲ除クノ外行幅ハ10mm以下罫線ハ一方ニ付一度引トシ紙端迄連續セシムルモノトス 化粧仕上等ノ爲僅少寸法ヲ縮小スルコトヲ得 |
| 48 | " 口 " | " " | | 334mm 450mm | " |
| 49 | " ハ " | " " | | $\frac{1}{8}$ | " |
| 50 | " = " | " " | | 167mm 450mm | " |

- 備考 1 特ニ必要アルモノノ外和洋美濃判白紙ヲ使用スルコトヲ得ス
2 自9號至16號各號ハ様式不要ニ付添付セス
3 出勤簿用紙甲ニシテ勤務場所ノ關係上二分スルノ要アルモノハ當分ノ内從來ノ様式=依ルコトヲ得
4 同乙ニシテ一月内二回以上給料支給ノ要アルモノハ當分ノ内從來ノ様式=依ルコトヲ得
5 出勤簿用紙ニシテ電氣局現業員ニ對スルモノハ當分ノ内從來ノ様式=依ルコトヲ得
6 47號乃至50號ノ帳簿ハ總テ布製トス但シ背文字打込ノ爲ニスル背革ハ此ノ限ニ在ラス

第二類 用紙類規格

| 番號 | 品名 | 紙質 (單位英斤) | 寸法 (四六判標準) | 備考 |
|----|---------|--------------|---|--|
| 1 | 納額告知書 甲 | B模造紙 50 | $\frac{1}{12}$ | 1. 副収入役所管=屬スルモノノ納付場所振替番號等様式中適當ナル加除ヲ要ス 2. 一時=多數發行ヲ要スルモノハ科目ヲ刷入シ又ハ内ノ譯、宛名欄ヲ設ケ若クハ之ヲ裏面=刷入スルコトヲ得 3. 科目欄及内譯欄ハ適當ニ伸縮シ得ルモ輪廓線=變更ナキ様留意ヲ要ス |
| 2 | " 乙 " | " " | $\frac{1}{10}$ 但シ 縦ノ仕上 寸法ハ 197mmトス | 1. // 2. // 3. // 4. 發送用欄=ハ適宜必要ナル事項ヲ刷入スルコトヲ得 |

| | | | | |
|----|-------|----------|-------------------------------|--|
| 33 | 藥袋紙 乙 | 赤 澗 色 紙 | $\frac{1}{18}$ 貼合セ仕立トス | |
| 34 | 藥包紙 イ | 硫 酸 紙 | 約120mm方形 | 頓服用トシテ包紙ヲ指定スルコトヲ得 |
| 35 | 〃 | 〃 | 薄口模造紙33 | 〃 |
| 36 | 瓶 札 イ | B模造紙 100 | 50×65mm | 両面刷 結絲ヲ添付ス |
| 37 | 〃 | 〃 | 〃 | 赤 刷 〃 |
| 38 | 設計下調書 | ザラ紙 48 | $\frac{1}{18}$ | 黄 刷 B模造紙ヲ用フルコトヲ得 |
| 39 | 明細書 甲 | B模造紙 70 | 〃 | 両面刷 水道部工專用ニシテ記入事項多キモノハ第二面ノ明細欄ヲ廢シ末尾ニ明細書索引欄ヲ設ケルコトヲ得 |
| 40 | 〃 | 乙 | 〃 | 両面刷 |
| 41 | 〃 | 丙 | 伊豫美濃紙 10,000枚ニ付 約16.88珎 | 美 濃 判 藍 刷 様式其他第39號ニ同シ |
| 42 | 〃 | 丁 | 〃 | 〃 様式ハ第40號ニ同シ |

- 備考 1 納領告知書中電氣局營業課集金係ニ於テ處理スルモノノ様式ハ當分ノ内從來ノ様式ヲ用フルコトヲ得
- 2 自 7號至21號ノ様式中電氣局ニ於テ用フルモノハ當分ノ内從來ノ様式ヲ用フルコトヲ得
- 3 8號及9號ハ當分ノ内複寫式ニ調製スルコトヲ得
- 4 歳入還付ニ用フルモノハ支出命令書中適當ナル刷入ヲ爲スコトヲ得

第 四 類

| 用 紙 類 規 格 | | | | |
|-----------|-----|-------------|--------------|-----|
| 整理番號 | 品 名 | 紙 質 單位英斤 | 寸 法 四六判標準 | 備 考 |

| | | | | | |
|----|---------|---------------------------------------|----------------|-----------------------------|--|
| 18 | 仕譯書 丙 | B模造紙 60 | $\frac{1}{16}$ | 但シ仕上ハ上部ニ於テ下端ヨリ約258mmノ所ヨリ截斷ス | 藍 刷 |
| 19 | 更正命令書 甲 | 〃 | 〃 | 〃 | 資金前渡額ノ精算ニ外國貨幣ノ換算ヲ要スルモノハ適當ナル欄ヲ設ケ之ヲ刷入スルコトヲ得 |
| 20 | 〃 乙 | 〃 | 〃 | 〃 | (旅費精算書) |
| 21 | 振替命令書 | 〃 | 〃 | 〃 | 綠 刷 物品購買資金ノ整理ニ用フルモノハ適當ナル欄ヲ設ケ之ヲ刷入スルコトヲ得 |
| 22 | 受取證書 甲 | キカイ澗半紙 イシキ止1200 0枚ニ付約5. 25キロ | 半紙半截版 | | 退職料用其ノ他多數ノ調製ヲ要スルモノハ適當ナル欄ヲ設ケ之ヲ刷入スルコトヲ得 |
| 23 | 〃 乙 | 〃 | 〃 | | |
| 24 | 回覽用紙 | B模造紙 41 | $\frac{1}{18}$ | | 藍 刷 |
| 25 | 簡易照會書 甲 | 〃 | 60 | | 両面藍刷 |
| 26 | 〃 乙 | 〃 | 41 | $\frac{1}{36}$ | 本様式ハ「大正十二年達第一號道路占用、道路工事及路面掘鑿工事施行ニ關スル件」第二號様式ニヨリ本書ニソノ掲載ヲ省略ス |
| 27 | 證明書 イ | 〃 | 60 | $\frac{1}{32}$ | 両面刷 |
| 28 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 29 | 患者誓約書 | 〃 | 45 | $\frac{1}{18}$ | 電氣局病院ニ用フルモノハ用紙ヲ $\frac{1}{16}$ トシ保證人欄ヲ増加シ保證人ノ内一名ハ電氣局員ニ限ル旨備考ニ刷入其他適當ナル事項ノ刷入ヲ爲ス |
| 30 | 處方錄 甲 | 〃 | 70 | $\frac{1}{16}$ | |
| 31 | 〃 乙 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| 32 | 藥袋紙 甲 | 〃 | 45 | $\frac{1}{18}$ 貼合セ仕立トス | 藍 刷 |

| | | | | | |
|----|----------------------|-------|-------------|----------------|-----------------------|
| 21 | 支出命令書(日給) | 共通 | B 模造紙 60 | $\frac{1}{16}$ | (藍色印刷) 50枚天糊 |
| 22 | 〃(手當、慰勞金) 靴代等諸給與) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 23 | 〃(旅費概算拂) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 24 | 〃(旅費請求書) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 25 | 〃(住宅料一號) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 26 | 〃(住宅料二號) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 27 | 〃(賄費一號) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 28 | 〃(賄費二號) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 29 | 〃(使丁賄費) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 30 | 小口繰戻仕譯書 | 〃 | 〃 | 〃 | (セピア色) 印刷 50枚天糊 |
| 31 | 支出命令書(商人拂) | 〃 | 〃 | 〃 | (藍色印刷) 50枚天糊 |
| 32 | 〃(資金前渡) 電気料等) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 33 | 更正命令書 | 〃 | 〃 | 〃 | 50枚天糊 |
| 34 | 普通日誌(日宿 宿直 も含む) | 小幼 | 50 | $\frac{1}{18}$ | 100枚天糊 |
| 35 | 看護日誌 | 小 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 37 | 衛生婦日誌 | 〃 | 70 | 〃 | 兩面印刷 100枚天糊 |
| 39 | 入學願 | 幼 | 50 | 〃 | 50枚天糊 |
| 40 | 入學願(學籍簿兼用) | 男補科目制 | 125 | 〃 | 兩面印刷 100枚天糊 |
| 41 | 〃(學籍簿兼用) | 男補學年制 | 〃 | 〃 | 〃 |

| | | | | | |
|----|---------------------|--------|--------------|---|-----------------------------------|
| 1 | 兒童調查簿 | 小(尋高) | B 模造紙 100 | $\frac{1}{8}$ | 兩面印刷 100枚天糊 |
| 2 | 幼兒調查簿 | 幼 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 3 | 成績一覽表 | 小(尋高) | 60 | 〃 | 20枚天糊 |
| 5 | 〃 | 男補 科目制 | 〃 | $\frac{1}{16}$ | 〃 |
| 6 | 〃 | 男補 學年制 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 7 | 學業出席下調表 | 小(尋高) | 〃 | $\frac{1}{8}$ | 〃 |
| 8 | 日々出席一覽表 | 小補 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 9 | 〃 | 幼 | 〃 | $\frac{1}{16}$ | 〃 |
| 11 | 小口購買見積書 | 共通 | 〃 | $\frac{1}{12}$ | 50枚天糊 |
| 12 | 小口購買明細書 | 〃 | 〃 | (c.m) $\frac{1}{24}$ (18.2× 19.7) | 〃 |
| 13 | 小口購買資金出納計算書 | 上下 | 和紙 60 | $\frac{1}{18}$ | 20枚假綴式 表紙付(背クロー ス) 複寫紙添付 |
| 14 | 受取證書(教育部長宛) | 〃 | 和紙 イソキ止 | 市收入役宛 のものに準 ず | 50枚天糊 |
| 15 | 受取證書(區收入役宛) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 16 | 〃(校園外教授手當) | 〃 | B 模造紙 60 | $\frac{1}{18}$ | 〃 |
| 17 | 〃(校園外教授茶代その他) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 18 | 校園外 教授 乘船車證明書 | 〃 | 〃 | $\frac{1}{16}$ | 〃 |
| 19 | 支出命令書(給料一號) | 〃 | 〃 | 〃 | (藍色印刷) 50枚天糊 |
| 20 | 〃(給料手當等二號) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |

| | | | | | |
|----|------------------------|----|-----------------|-----------------|--------------------------------|
| 64 | 年功加俸請求書 二號 | 共通 | B 模造紙 60 | $\frac{1}{18}$ | 兩面印刷 20枚天糊 |
| 65 | 三號 | " | " | " | " |
| 66 | 四號 | " | " | " | " |
| 67 | 五號 | " | " | " | " |
| 68 | 六號 | " | " | " | " |
| 69 | 七號 | " | " | " | " |
| 70 | 納付書發行申請書 | " | 50 | " | 100枚天糊 |
| 71 | 不用物件賣却請求書 (市役所へ請求用) | " | " | " | " |
| 72 | 物品購買請求書 | " | 上下 (和紙) 50 | " | 50枚假綴式 表紙付(背クロス) 複寫紙添付 |
| 73 | 物品購買請求調書 | " | 50 | $\frac{1}{26}$ | 50枚天糊 |
| 74 | 物品檢收報告書 | " | 上(和紙二枚) 下 50 | $\frac{1}{24}$ | 50枚假綴式 表紙付(背クロス) 複寫紙二枚添付 |
| 75 | 在庫品配給請求書 (無料品) | " | 50 | $\frac{1}{64}$ | 50枚天糊 |
| 76 | (有料品) | " | " | " | " |
| 77 | 洋服、外套、帽子採寸法書 | " | " | $\frac{1}{16}$ | 100枚天糊 |
| 78 | 用品請求書 (校園内にて使用) | " | " | $\frac{1}{100}$ | 50枚天糊 |
| 79 | 消耗品(兒童給與品) 出納簿 | 共通 | B 模造紙 80 | $\frac{1}{16}$ | 兩面印刷 50枚天糊 |
| 80 | 修業證書臺帳 | 小補 | 90 | " | " |
| 81 | 卒業證書臺帳 | 共通 | " | " | " |

| | | | | | |
|----|---------------|----|--------------|----------------|---------------|
| 42 | 學籍簿 | 尋常 | B 模造紙 125 | $\frac{1}{16}$ | 100枚天糊 |
| 43 | " | 高等 | " | " | " |
| 45 | 校園外教授眉 | 共通 | 50 | $\frac{1}{9}$ | 50枚天糊 |
| 46 | 職員兒童數取調報告 | 尋常 | " | $\frac{1}{18}$ | 20枚天糊 |
| 47 | 職員兒童數取調報告 | 高等 | " | " | " |
| 49 | 職員幼兒數取調報告 | 幼 | " | " | " |
| 50 | 學齡兒童出席平均報告 | 小 | " | " | " |
| 51 | 給仕使丁異動報告 | 共通 | " | " | " |
| 52 | 職員勤務報告 | " | " | " | 兩面印刷 20枚天糊 |
| 53 | 兒童異動報告 | " | " | " | 20枚天糊 |
| 54 | 出席兒童調查報告 | " | 60 | " | 兩面印刷 20枚天糊 |
| 55 | 授業料保育料送付書 | " | " | $\frac{1}{64}$ | 50枚天糊 |
| 56 | 授業料保育料月計報告 | " | 50 | $\frac{1}{18}$ | 20枚天糊 |
| 58 | 調書(職員採用) | " | " | " | " |
| 59 | 請求書送達簿 | " | 60 | " | 兩面印刷 50枚天糊 |
| 60 | 文書送達簿 | " | " | " | " |
| 61 | 臨時部備品費執行計畫書 | " | 70 | " | 兩面印刷 20枚天糊 |
| 62 | 恩給基金調查報告 | " | 60 | " | " |
| 63 | 年功加俸請求書 一號 | " | " | " | " |

| | | | | | |
|-----|--------------------|----|--------------|------------------------------|-----------------------------|
| 100 | 小學校一覽表 (その二) | 小 | B 模造紙 80 | $\frac{1}{8}$ | 両面印刷 50枚天糊 |
| 101 | " (その三) | " | " | " | 50枚天糊 |
| 102 | 小學校夜間部一覽表 (その一) | " | " | " | " |
| 103 | " (その二) | " | " | " | " |
| 104 | 幼稚園一覽表 (その一) | 幼 | " | " | 両面印刷 50枚天糊 |
| 105 | " (その二) | " | " | " | 50枚天糊 |
| 110 | 小學校一覽表 (府へ提出の分) | 小 | 60 | " | " |
| 112 | 幼稚園一覽表 () | 幼 | " | " | " |
| 113 | 身分證明書 | 共通 | 100 | $\frac{1}{54}$ | 両面印刷 50枚假綴式 表紙付(背クロス) |
| 114 | 在學修業卒業證明書 | " | 80 | $\frac{1}{32}$ | 50枚假綴式 表紙付(背クロス) |
| 115 | 通學證明書 | 小補 | " | " | " |
| 116 | 成績證明書 | 共通 | " | $\frac{1}{18}$ | " |
| 118 | 學習證書 | 小 | A 印刷紙 145 | $\frac{1}{18}$ (但長邊 24cm) | 校長名取替 100枚帶封 |
| 119 | 修業證書 | 尋常 | " | " | " |
| 120 | " | 高等 | " | " | " |
| 121 | 卒業證書 | 尋常 | " | $\frac{1}{16}$ | 両面印刷 校長名取替 100枚帶封 |
| 122 | " | 高等 | " | " | " |
| 123 | 保育證書 | 幼 | " | " | 両面印刷 園長名取替 100枚帶封 |

| | | | | | |
|----|-----------------|----|------------------|----------------|-----------------------------------|
| 82 | 授業料保育料臺帳 | 共通 | B 模造紙 90 | $\frac{1}{16}$ | 両面印刷 50枚天糊 |
| 83 | 圖書掛圖寫真類臺帳 | " | " | " | " |
| 84 | 機械器具臺帳 | " | " | " | " |
| 85 | 教案簿 | 小 | 70 | $\frac{1}{28}$ | 両面印刷 100枚假綴式 和表紙付 (背クロス) |
| 86 | 保育案簿 | 幼 | " | " | " |
| 87 | 時間割表 | 共通 | 60 | $\frac{1}{72}$ | 50枚天糊 |
| 88 | 教授細目 | 小 | " | $\frac{1}{9}$ | 100枚天糊 |
| 89 | 職員履歷書 (一號) | 共通 | 大 半 紙 本 山 北 口 | 美 濃 判 | 50枚ヨヨリ綴 |
| 90 | " (二號) | " | " | " | " |
| 91 | 月中行事表 | " | B 模造紙 80 | $\frac{1}{9}$ | 20枚天糊 |
| 92 | 身體検査小票 | " | ガラ紙中質 | $\frac{1}{32}$ | 100枚天糊 |
| 93 | 身體検査票 | " | B 模造紙 80 | $\frac{1}{9}$ | " |
| 94 | 身體検査統計表 | " | " | $\frac{1}{8}$ | " |
| 95 | 兒童疾病事故報告 | " | 60 | " | " |
| 96 | 共同購入申込書 (備品) | " | 70 | " | 100枚帶封 |
| 97 | " (消耗品) | " | " | " | " |
| 98 | 選職相談票 | 小 | 80 | $\frac{1}{16}$ | 両面印刷 50枚天糊 |
| 99 | 小學校一覽表 (その一) | " | " | $\frac{1}{8}$ | " |

| | | | | | |
|-----|-------------------------|----|---------------------|----------------------|-------------------------|
| 153 | ザラ紙(半紙判) | 共通 | 中等品 | 半紙型 | 1 締包 |
| 154 | 〃 (美濃判) | 〃 | 〃 | 美濃型 | 〃 |
| 155 | 封筒(一重) | 〃 | 筋入 ハترون47 | 長幅 23.5c.m 8.5c.m | 校名無シ 校名入 100枚帯封 |
| 156 | 大封筒(一重) | 〃 | 両更クラブ ト 65 | 長幅 29 c.m 11 c.m | 100枚帯封 |
| 157 | 案内書(新年) | 〃 | B 印刷紙 135 | $\frac{1}{64}$ | 100枚帯封 白横封筒(別) |
| 158 | 〃(紀元節) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 159 | 案内書(天長節) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 160 | 〃(明治節) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 161 | 〃(證書授與式) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 162 | 〃(創立記念日) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 163 | 〃(その他の諸會合 共通) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 164 | 智能検査票 | 小幼 | B 模造紙 100 | $\frac{1}{9}$ 倍 | 両面印刷 二枚つゞき 100枚帯封 |
| 165 | 和紙表紙(美濃判 半紙判) | 共通 | 伊豫もの一 般市場のも の | 美濃判 美半紙判 | 五枚合せ 100枚帯封 |
| 166 | クロス表紙(調査簿用) | 小幼 | ホール紙 32 オンス | $\frac{1}{8}$ 型 | 二枚一組紐二 筋付貼紙は別 |
| 168 | 謄寫版原紙(普通罫方眼罫 地圖及び毛筆) | 共通 | 一般市場の もの | 美濃判 | 地圖 1組函入そ の他 100枚函入 |
| 169 | フールスカップ(大判、中判) | 〃 | 〃 | 大判中判 | 1 連包 |
| 170 | 口腔検査票 | 〃 | B 模造紙 80 | $\frac{1}{16}$ | 100枚天糊 |
| 171 | 口腔検査通知票 | 〃 | 41 | $\frac{1}{32}$ | 〃 |
| 172 | 口腔検査統計表 | 〃 | 〃 | $\frac{1}{12}$ | 〃 |

| | | | | | |
|-----|-----------|---------|------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| 132 | 賞状 | 共通 | A 印刷紙 145 | $\frac{1}{18}$ (但長邊 24c.m) | 校名取替 100枚帯封 |
| 133 | 役員辭令 | 〃 | 95 | $\frac{1}{32}$ | 100枚帯封 校名無シ |
| 134 | 職員出勤簿(甲乙) | 〃 | 大 半紙 山北口 | 美濃判 | 50枚コヨリ綴 |
| 135 | 出席簿(甲) | 小 | B 模造紙 100 | $\frac{1}{16}$ | 両面印刷 100枚天糊 |
| 136 | 〃 (乙) | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 137 | 〃 | 幼 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 138 | 〃(連續式) | 小補(學年制) | 〃 | $\frac{1}{16}$ 型 | 一部両面印刷 和表紙付 (背部兩端クロ ース) |
| 140 | 授業料袋 | 高等 | 泉 貨 | 幅 10 c.m 郎 15 c.m | 100枚帯封 |
| 142 | 保育料袋 | 幼 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 143 | 通知票(袋付) | 尋常 | B 模造紙 内外共 150 | $\frac{1}{12}$ | 両面印刷 袋入三ツ折 100枚帯封 |
| 144 | 〃 (〃) | 高等 | 〃 | $\frac{1}{16}$ | 両面印刷 袋入二ツ折 100枚帯封 |
| 145 | そのゝたより | 幼 | 150 | $\frac{1}{16}$ (但長邊 27 c.m) | 両面印刷 三ツ折 100枚帯封 |
| 147 | 小型洋罫紙 | 共通 | ザラ紙中質 41-42 | $\frac{1}{32}$ | 藍色片面印刷 100枚天糊 |
| 148 | 洋罫紙(十三行) | 〃 | B 模造紙 41-42 | $\frac{1}{18}$ | 〃 |
| 149 | 和紙罫紙 | 〃 | 中等品 | 半紙型 | 藍色両面印刷 100枚コヨリ綴 |
| 150 | 改良半紙 | 〃 | 〃 | 〃 | 1 締包 |
| 151 | 機械半紙 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 152 | 美濃白紙 | 〃 | 〃 | 美濃型 | 〃 |

| | | | | | |
|-----|--------------|----|----|-----------------|---------------|
| 195 | 修繕施行申請書 | 共通 | 41 | $\frac{1}{16}$ | 20枚天糊 |
| 196 | 増俸内申書 | " | 65 | " | 両面印刷 20枚天糊 |
| 197 | 慰勞金申請書 | " | " | " | " |
| 198 | 児童調査簿表紙貼紙 | 尋常 | 70 | $\frac{1}{108}$ | 20枚帯封 |
| 199 | " | 高等 | " | " | " |
| 200 | 幼児調査簿表紙貼紙 | 幼 | " | " | " |
| 201 | 学籍簿表紙貼紙 | 尋常 | " | " | " |
| 202 | " | 高等 | " | " | " |
| 206 | 児童出席簿表紙貼紙 | 小 | " | " | " |
| 207 | 幼児出席簿表紙貼紙 | 幼 | " | " | " |
| 208 | 身體検査票表紙貼紙 | 共通 | " | " | " |
| 209 | その他の諸帳簿表紙貼紙 | " | " | " | " |
| 210 | 受取證書(夏期開放手當) | " | 60 | $\frac{1}{9}$ | 50枚天糊 |
| 211 | " (水泳手當) | " | " | " | " |
| 212 | " (夏期移住手當) | " | " | $\frac{1}{16}$ | " |
| 213 | 公金利子収入手續申請書 | " | 50 | $\frac{1}{18}$ | 20枚天糊 |
| 214 | 巡視簿 | " | 60 | " | " |
| 215 | 備品出納簿 | " | 80 | $\frac{1}{16}$ | 両面印刷 50枚天糊 |
| 216 | 現品配給品一覽表 | " | 70 | $\frac{1}{8}$ | 20枚天糊 |

| | | | | | |
|-----|---|----|----------------|--------------------------|-----------------------------------|
| 173 | 監察を要する児童名簿 | 共通 | 50 | $\frac{1}{16}$ | 100枚天糊 |
| 175 | 白横封筒(案内書用) | " | 一般市場のもの | 長 15 c.m. 幅 10 c.m. | 100枚箱入 |
| 176 | クロス表紙(教授細目、 智能検査票、身體検査票用) | " | ホール紙 32 オンス | $\frac{1}{9}$ 型 | 二枚一組紐二 筋付貼紙は別 |
| 177 | " (口腔検査票、機械器具 圖書掛圖臺帳、備品消 耗品出納簿等用) | " | " | $\frac{1}{16}$ 型(横) | " |
| 178 | " (学籍簿、出席簿 證書授業料臺帳用) | " | " | " 型(竖) | " |
| 179 | " (諸日誌、男補学籍簿 送達簿、巡視簿用) | " | " | $\frac{1}{18}$ 型 | " |
| 180 | 用品購入整理簿 | " | B 模造紙 50 | $\frac{1}{18}$ | 両面印刷 50枚天糊 |
| 181 | 洗眼票 | " | 150 | $\frac{1}{24}$ | 両面印刷 三つ折 50枚天糊 |
| 182 | 體操科教案簿 | 小 | 70 | $\frac{1}{28}$ | 両面印刷 50枚天糊 |
| 183 | 児童名索引簿 | " | " | $\frac{1}{16}$ | " |
| 184 | 缺席児童報告簿 | " | " | " | " |
| 185 | 學年打合票 | " | 41 | " | 50枚天糊 |
| 186 | 教務録 | " | 60 | $\frac{1}{56}$ 型 | 一部両面印刷 表紙付(總クロ ス) (金文字入) |
| 190 | 児童調査簿下調票 | " | " | $\frac{1}{9}$ | 両面印刷 50枚天糊 |
| 191 | 備品整理票(購入品用) | 共通 | B 模造紙 60 | 竖 3.7 c.m. 横 5.1 c.m. | 100枚箱入 裏面アラビヤ ム引 |
| 192 | " (寄贈品用) | " | " | " | " |
| 193 | " (圖書用) | " | 41 | 竖 2.5 c.m. 横 2.3 c.m. | " |
| 194 | " (机 用) | " | 60 | 竖 3.1 c.m. 横 3 c.m. | " |

| | | | | | |
|----|-------------------|---------------|----------------|----------------|----------------------------------|
| 24 | 令書引揚用紙 | ガラ紙 | $\frac{1}{45}$ | 121mm 158mm | |
| 25 | 市外所得額控除調書 | B模造紙 | 70 | $\frac{1}{16}$ | 兩面藍刷 |
| 26 | 建物質貸價格及坪數集計簿用紙 | 〃 | 60 | $\frac{1}{12}$ | 197mm 364mm |
| 27 | 納稅指示票 | ガラ紙 | | $\frac{1}{45}$ | 121mm 158mm |
| 28 | 不動産登記申請書 閱覽申請書 | キカイ半紙 貫三モノ | | | 半紙判 |
| 29 | 興行稅納稅通知書 | B模造紙 | 50 | $\frac{1}{30}$ | 178mm 182mm |
| 30 | 車亡失届 | 〃 | 45 | $\frac{1}{18}$ | 簿册整理欄ハ適宜追加スルコトヲ得 |
| 31 | 收入日計表 | 〃 | 41 | | 寸法ハ各區ニ於テ定ム |
| 32 | 徵稅督勵出張事務報告表 | 〃 | 60 | $\frac{1}{18}$ | 兩面刷 |
| 33 | 財產差押通知書 | 〃 | 70 | 〃 | 〃 |
| 34 | 債權差押通知書 | キカイ半紙 貫三モノ | | | 半紙判 |
| 35 | 差押調書 | 複寫紙 B模造紙 | 60 | $\frac{1}{36}$ | 100組天糊 |
| 36 | 差押財產公賣執行計算書 | B模造紙 | 70 | $\frac{1}{18}$ | 兩面刷 |
| 37 | 不動産差押登記囑託書 | キカイ半紙 貫三モノ | | | 半紙判 |
| 38 | 不動産差押抹消登記囑託書 | 因州半紙薄口 | | | 〃 |
| 39 | 差押物件貼付用紙 | 土佐美濃紙 | | | 美濃判16切 トシ各葉切取用縦横丸ミシンヲ入レ裏面ゴム糊付 |
| 40 | 落札達書 | 複寫紙 B模造紙 | 70 | $\frac{1}{18}$ | 半紙判 兩面刷 |
| 41 | 滞納處分囑託書 | 複寫紙 B模造紙 | 41 | $\frac{1}{18}$ | 半紙半裁判 複寫紙2枚付50組横糊 |

| | | | | | |
|----|-------------|------|----|-------------------|------------------------|
| 5 | 所得稅營業收益稅區分 | B模造紙 | 70 | $\frac{1}{16}$ | 兩面刷 |
| 6 | 船舶測度表甲 | 〃 | 〃 | $\frac{1}{4}$ | 374mm 545mm |
| 7 | 〃乙 | 〃 | 〃 | $\frac{1}{8}$ | |
| 8 | 建物新築其ノ他届 | 〃 | 60 | $\frac{1}{18}$ | 兩面藍刷 |
| 9 | 建物下圖 | 〃 | 70 | $\frac{1}{9}$ | 淡藍刷 |
| 10 | 住宅報告書甲 | 〃 | 〃 | $\frac{1}{18}$ | 兩面刷 |
| 11 | 〃乙 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 12 | 納稅者轉出通知書 | 〃 | 41 | $\frac{218}{545}$ | ミシヤ入 |
| 13 | 坪數割調査照會書 | 〃 | 70 | $\frac{1}{18}$ | 兩面刷 |
| 14 | 法人臺帳用紙 | 〃 | 〃 | $\frac{1}{16}$ | 〃 |
| 15 | 車稅鑑札受拂整理簿用紙 | 〃 | 〃 | 〃 | 兩面藍刷 |
| 16 | 府稅計算書 | 〃 | 60 | $\frac{1}{8}$ | |
| 17 | 收入金組替票 | 〃 | 50 | $\frac{1}{30}$ | 131mm 218mm ミシヤ入 |
| 18 | 收入令書小票甲 | 〃 | 41 | $\frac{1}{60}$ | 91mm 158mm |
| 19 | 〃乙 | 〃 | 〃 | $\frac{1}{80}$ | 91mm 112mm |
| 20 | 出張事務報告書 | 〃 | 70 | $\frac{1}{16}$ | 兩面刷 |
| 21 | 調定發付伺 | 〃 | 50 | 〃 | 印刷様式ハ各區ニ於テ定ム |
| 22 | 令書交付依頼書 | 〃 | 41 | $\frac{1}{18}$ | ミシヤ入 |
| 23 | 稅額決定通知 | 〃 | 70 | $\frac{1}{16}$ | |

| | | | | |
|----|-------|----------|----------------|---|
| 52 | 納付書 乙 | ザラ紙(四六判) | $\frac{1}{12}$ | 1. 様式ハ51號ニ準シ振替貯金ニ關スル事項ヲ除キタルモノニ付様式ノ掲出ヲ省略ス 2. 督促手数料ニ限リ金額ノ併記ヲ爲スコトヲ得 |
| 53 | 拂込書 | " (〃) | " | 色刷ト爲スコトヲ得 |

備考 自47號至53號ノ寸法 $\frac{1}{12}$ トハ四六判ノ計算上長邊364mm、短邊197mmノ裁斷方法ヲ指フ

第四種 學務ニ關スル用紙類

| 番號 | 品名 | 紙質 (單位英斤) | 寸法 四六判標準 | 備考 |
|----|------------|-----------|----------------|-----------------|
| 1 | 學齡簿用紙 | B模造紙 125 | $\frac{1}{36}$ | 兩面刷カード式 |
| 2 | 檢閱表 | " " | " " | カード式 |
| 3 | 學齡兒童調查表 | " " | " " | " |
| 4 | 學齡簿謄本 | " " | $\frac{1}{64}$ | 私製ハガキ |
| 5 | 學齡簿謄本受付簿用紙 | " 60 | $\frac{1}{16}$ | 兩面刷 100枚天糊 |
| 6 | 學齡簿登載通知書 | " 125 | $\frac{1}{64}$ | 私製ハガキ |
| 7 | 謄本回答督促書 | " " | " " | " |
| 8 | 謄本請求書 | " " | " " | " |
| 9 | 通知書 | " 60 | $\frac{1}{36}$ | 100枚天糊 (就學兒童名簿) |
| 10 | 就學通知書 | " 41 | $\frac{1}{32}$ | ミシシ入 |

| | | | | |
|----|-----------------|------------|-------------------|---|
| 42 | 領收證送付書 | 伊豫半紙 B模造紙 | 41 $\frac{1}{36}$ | 100組 天糊 |
| 43 | 受託税金送付書 | " " | " " | " |
| 44 | 滯納處分囑託書 移送通知書 | " " | " $\frac{1}{32}$ | " |
| 45 | 滯納公課督促處分出張事蹟報告書 | B模造紙 | 60 $\frac{1}{18}$ | 兩面刷 |
| 46 | 徵稅決算用紙 | " | 70 " | " |
| 47 | 納稅告知書 | 桃色 澁紙(四六判) | $\frac{1}{12}$ | 1. 納稅管理人欄ハ必要ニ應シ設クルコト 2. 區長印及發行年月日ハ刷入又ハ捺印スルコト |
| 48 | 納稅告知書 及徵稅令書 | " (〃) | " " | 1. 租稅ノ告知書ニ附加稅ノ令書併記ヲ認可セラレタルモノニ用フ 2. 納稅管理人欄ハ必要ニ應シ設クルコト 3. 區長印及發行年月日ハ刷入又ハ捺印スルコト 4. 科目欄及内譯欄ハ適當ニ伸縮シ得ルモ輪廓線ニ變更ナキ様留意スルコト |
| 49 | 徵稅令書 | ザラ紙 (〃) | " " | 1. 色刷トナスコトヲ得 2. 48號ノ備考 2.3.4ハ本號ニ之レヲ適用ス |
| 50 | 納額告知書 | " (〃) | " " | 47號ノ納稅告知書トアルヲ納額告知書トスルノミニテ他ハ凡テ同一ニ付様式ノ掲出ヲ省略ス |
| 51 | 納付書 甲 | " (〃) | " " | 1. 色刷トナスコトヲ得 2. 科目及内譯欄ハ適當ニ伸縮シ得ルモ輪廓線ニ變更ナキ様留意スルコト |

第五種 衛生=關スル用紙類

| 番號 | 品名 | 紙質 (單位英斤) | 寸法 (四六判標準) | 備考 |
|----|--------------------|-----------------|----------------|-------------------------------------|
| 1 | 種痘兒調查表 | B模造紙 41 | $\frac{1}{64}$ | 100枚 天糊 |
| 2 | 種痘簿用紙 | " 70 | $\frac{1}{16}$ | 兩面赤刷 |
| 3 | 種痘未濟者通知書 | " 125 | $\frac{1}{64}$ | 私製ハガキ |
| 4 | 第一期種痘期日指定通知書 | " 41 | $\frac{1}{18}$ | ミシン入 |
| 5 | 第二期種痘期日指定通知書 | " " | $\frac{1}{32}$ | " |
| 6 | 第一期種痘濟證 | " 100 | $\frac{1}{36}$ | 赤染 |
| 7 | 第二期種痘濟證 | " " | " | 青染 |
| 8 | 種痘濟證不善感 | " " | " | |
| 9 | 種痘猶豫證 | 複寫紙 B模造紙 100 | $\frac{1}{32}$ | 100組宛製本表紙付 ミシン入(複寫紙ハ 種痘猶豫申請書) |
| 10 | 種痘催告書 | B模造紙 41 | " | 青刷 100枚天糊ミ シン入 |
| 11 | 種痘完了通知書 | " 125 | $\frac{1}{64}$ | 私製ハガキ |
| 12 | 種痘日報 甲 | " 41 | $\frac{1}{32}$ | 100枚 天糊 |
| 13 | " 乙 | " " | " | 赤刷 100枚 天糊 |
| 14 | 種痘兒本籍照會票 | " " | " | 100枚天糊ミシン入 |
| 15 | 種痘ノ件回答書 | " 125 | $\frac{1}{64}$ | 私製ハガキ |
| 16 | 醫師藥劑師名簿用紙 | " 70 | $\frac{1}{16}$ | 兩面刷 100枚天糊 |
| 17 | 醫師其ノ他出張 診療者名簿用紙 | " " | " | " |

第十九類 統計及規程

一四七九

| | | | | |
|----|------------------|----------------|----------------|--------------------|
| 11 | 兒童就學出席督促簿用紙 | B模造紙 50 | $\frac{1}{36}$ | 100枚 天糊 |
| 12 | 就學免除猶豫願 | " 70 | $\frac{1}{16}$ | 兩面刷 100枚天糊 |
| 13 | 不就學兒童名簿用紙 | 因州美濃紙薄手 | 美濃判 | |
| 14 | 學齡兒童月末調查表 | " " | 美濃半截判 | |
| 15 | 月末兒童調查表 | B模造紙 50 | $\frac{1}{16}$ | 100枚 天糊 |
| 16 | 小學校尋常科職員兒童數取調表報告 | 複寫紙 B模造紙 50 | $\frac{1}{8}$ | 100組 假綴 |
| 17 | " 乙 | " " | " | " |
| 18 | 小學校高等科職員兒童數取調表報告 | " " | " | " |
| 19 | 補習學校職員生徒數取調表報告 | " " | " | " |
| 20 | 幼稚園職員幼兒數取調表報告 | " " | $\frac{1}{16}$ | " |
| 21 | 職員名簿用紙 | B模造紙 70 | " | |
| 22 | 職員辭令控簿用紙 | " " | " | 兩面刷 100枚天糊 |
| 23 | 學務事務日計表 | " " | " | 兩面刷 |
| 24 | 小學校費支出命令額報告書 甲 | 複寫紙 B模造紙 50 | $\frac{1}{9}$ | 100組 天糊 |
| 25 | " 乙 | " " | " | " |
| 26 | 青年訓練所費支出命令額報告書 | " " | $\frac{1}{16}$ | " |
| 27 | 校名用紙 | B模造紙 50 | " | 100枚天糊 校園名ハ各區毎=刷入ス |
| 28 | 不就學及缺席兒童報告書 | " 70 | $\frac{1}{9}$ | 兩面刷 |
| 29 | 學齡簿分界紙 | " 125 | 142mm 180mm | |

第十九類 統計及規程

一四七八

| | | | |
|----|------------------|---------|----------------|
| 14 | 精神病者監置認可 申請書 | 伊豫改良半紙 | 半紙半裁判 |
| 15 | 精神病者監置報告書 | " | " |
| 16 | 精神病者廢監置認可 申請書 | " | 半紙判 |
| 17 | 精神病者廢監置 報告書 | " | 半紙半裁判 |
| 18 | 精神病者假監置 通知書 | " | " |
| 19 | 沈没品漂流物件簿 用紙 | B模造紙 70 | $\frac{1}{16}$ |

第七種 戸籍=關スル用紙類

| 番號 | 品名 | 紙質 (單位英斤) | 寸法 (四六判標準) | 備考 |
|----|----------|---------------|----------------|--------------------|
| 1 | 戸籍簿用紙 甲 | 土佐美濃紙 東口上質 | 美濃判 | |
| 2 | " 乙 | " | " | 様式ノ各面ハ1號ノ2 面=同シ |
| 3 | 戸籍除籍副本 甲 | キカイ濃因州 複寫紙 | " | |
| 4 | " 乙 | " | " | 様式ノ各面ハ3號ノ 2面=同シ |
| 5 | " 丙 | " | " | |
| 6 | " 丁 | " | " | 様式ノ各面ハ5號ノ2 面=同シ |
| 7 | " 戊 | " | " | |
| 8 | " 己 | " | " | |
| 9 | " 庚 | " | " | 様式ノ各面ハ7號ノ2 面=同シ |
| 10 | 戸籍謄抄本 甲 | B模造紙 41 | $\frac{1}{16}$ | |

| | | | |
|----|---------------------|---------|-----|
| 18 | 死亡者體性原因及年 齡別月報 甲 | 因州美濃紙薄手 | 美濃判 |
| 19 | " 乙 | " | " |
| 20 | " 丙 | " | " |

第六種 救護=關スル用紙類

| 番號 | 品名 | 紙質 (單位英斤) | 寸法 (四六判標準) | 備考 |
|----|-----------------|-----------------|------------------------------|--------------------------------|
| 1 | 棄兒迷兒調書 | B模造紙 70 | $\frac{1}{18}$ | 兩面刷 |
| 2 | 救護臺帳用紙 | " 90 | $\frac{1}{16}$ | " |
| 3 | 被救護者調書 | " 70 | " | 兩面刷 100枚天糊 |
| 4 | 被救護者引取書 | " 41 | $\frac{1}{18}$ | 100枚天糊 |
| 5 | 被救護者送致書 | " " | $\frac{1}{16}$ | " |
| 6 | 身柄引取照會書 | 因州半紙薄手 | 半紙半裁判 | 100枚右假綴 |
| 7 | 戸籍謄本請求書 | 複寫紙 B模造紙 125 | $\frac{1}{60}$ 91mm 158mm | 50組製本模造紙ハミ シノ入切取私製ハガ キトス |
| 8 | 救護費計算書 | 伊豫改良半紙 | 半紙半裁判 | |
| 9 | 扶養義務者調書 | B模造紙 70 | $\frac{1}{18}$ | 兩面刷 100枚天糊 |
| 10 | 準行旅病人救護費 計算書 | 伊豫改良半紙 | 半紙半裁判 | 赤刷 |
| 11 | 救護費徵收囑託書 | 伊豫改良美濃紙 | 美濃半裁判 | |
| 12 | 救護費用辨償 請求書 甲 | " | " | |
| 13 | " 乙 | 伊豫改良半紙 | 半紙半裁判 | |

| | | | | |
|----|------------------|---------------|--------------------------------------|-------|
| 30 | 輪廓入分界紙 甲 | 須崎半紙 | 半紙判 | 黒刷赤見出 |
| 31 | 乙 | 土佐大半紙 | 美濃判 | 〃 |
| 32 | 本籍入戸籍届書類表紙 | 須崎半紙上質 | 半紙判 | |
| 33 | 戸籍諸表紙 甲 | 中表紙 八枚合 | 〃 | |
| 34 | 乙 | 〃 | 美濃判 | |
| 35 | 戸籍簿目録用紙 | 本美濃紙粗質 二枚合 | 〃 | |
| 36 | 除籍簿目録用紙 | 伊豫美濃紙上質 | 〃 | |
| 37 | 戸籍編製索引簿用紙 | 〃 | 〃 | |
| 38 | 入籍通知督促書 | B模造紙 125 | 但シ仕上 $\frac{1}{64}$ 91mm 136mm | 私製ハガキ |
| 39 | 轉入籍者身分事項照會書 | ザラ紙 | $\frac{1}{25}$ 158mm 218mm | |
| 40 | 轉入籍者身分事項照會書 | B模造紙 41 | $\frac{1}{18}$ | |
| 41 | 除籍轉出者身分事項回答書 | 〃 125 | 38號 參照 | 私製ハガキ |
| 42 | 戸籍届書返戻再送付箋 | 〃 41 | $\frac{1}{36}$ | |
| 43 | 種痘符號通知書 | 〃 125 | 38號 參照 | 私製ハガキ |
| 44 | 相續稅法第12條=依ル報告書 甲 | 〃 50 | $\frac{1}{32}$ | |
| 45 | 乙 | 〃 | 〃 | |
| 46 | 戸籍寄留届書類回覽書 | 〃 60 | $\frac{1}{30}$ 158mm 182mm | |
| 47 | 戸籍法=依ル手数料金額及件數表 | 〃 | 〃 | |

| | | | | |
|----|-------------|---------------------|----------------|-----------------|
| 11 | 戸籍謄抄本 乙 | B模造紙 41 | $\frac{1}{16}$ | 様式ノ各面ハ10號ノ2面=同シ |
| 12 | 丙 | 〃 | 〃 | 新戸籍法ノ戸籍=使用スルモノ |
| 13 | 丁 | 〃 | 〃 | 様式ノ各面ハ12號ノ2面=同シ |
| 14 | 戊 | 〃 | 〃 | 舊戸籍法ノ戸籍=使用スルモノ |
| 15 | 己 | 〃 | 〃 | 様式ノ各面ハ14號ノ2面=同シ |
| 16 | 戸籍見出帳用紙 | 土佐仙花紙 土佐美濃紙 東 | 二合 一枚 | 美濃判 |
| 17 | 除籍見出帳用紙 | 因州美濃紙中質 | 〃 | |
| 18 | 戸籍受付帳用紙 | 〃 | 〃 | |
| 19 | 戸籍日記簿用紙 | 土佐美濃紙薄手 イシキ止 | 〃 | |
| 20 | 戸籍閱覽交付簿用紙 | 土佐美濃紙東口 | 〃 | |
| 21 | 戸籍除籍副本發送簿用紙 | 因州美濃紙薄手 上質 | 〃 | |
| 22 | 戸籍及寄留通告簿用紙 | 土佐美濃紙東口 | 〃 | |
| 23 | 戸籍事件種類番號簿用紙 | B模造紙 125 | $\frac{1}{16}$ | |
| 24 | 送付書 | 伊豫改良 半紙厚良口 | 半紙判 | 戸籍法37條=依ルモノ |
| 25 | 戸籍抹消許可請求書 | 伊豫改良 半紙上質 | 〃 | |
| 26 | 入籍通知書 | 土佐半紙 イシキ止 | 半紙半裁判 | |
| 27 | 戸籍届書類目録用紙 | 伊豫半紙上質 | 半紙判 | |
| 28 | 記録帳簿目録用紙甲 | 土佐改良半紙 | 〃 | |
| 29 | 乙 | 伊豫美濃紙中質 | 美濃判 | |

| | | | | | |
|----|-------------------|--------|-----|-------------------------------|-------|
| 67 | 轉寄留取扱通知書 | B模造紙 | 125 | 38號 參照 | 私製ハガキ |
| 68 | 寄留届錯誤通知書 | " | " | " | " |
| 69 | 寄留法ニヨル手数料金額及件數表 | " | 60 | $\frac{1}{30}$ 158mm 182mm | |
| 70 | 寄 留 届 書 | " | " | $\frac{1}{18}$ | 兩面刷 |
| 71 | 寄留者犯罪事項通知書 | ザラ紙 | " | " | |
| 72 | 出寄留者身元回答書 | B模造紙 | 125 | 38號 參照 | 私製ハガキ |
| 73 | 印鑑ニ關スル届書受理簿用紙 | 因州美濃紙 | | 美濃判 | |
| 74 | 印 鑑 證 明 書 | キカイ仙花紙 | | 仙花 26 切 | |
| 75 | 市條例ニ依ル事務手数料及件數集計表 | B模造紙 | 70 | $\frac{1}{16}$ | 兩面刷 |
| 76 | 工場法ニ依ル證明交付簿用紙 | " | 60 | " | " |
| 77 | 埋火葬認許證 甲 | " | 50 | $\frac{1}{28}$ | |
| 78 | " 乙 | " | " | " | |

備考 2號.4號.6號.9號.11號.13號及15號ノ様式ハ表内備考ニ記載ノ事由ニヨリ掲載ヲ省略ス

第八種 兵事ニ關スル用紙類

| 番號 | 品 名 | 紙 質 (單位英斤) | 寸 法 (四六判標準) | 備 考 |
|----|--------|---------------|----------------------|------|
| 1 | 壯丁名簿用紙 | 生濃土佐仙花紙上質 | 255mm 420mm | ミシン入 |
| 2 | 徵兵適齡届書 | B模造紙 | 60 255mm 535mm | " |
| 3 | 壯丁人員表 | 伊豫美濃紙薄口 | 美濃半裁判 | |

| | | | | | |
|----|----------------|-----------|-----|-------------------------------|-------|
| 48 | 戶籍寄留謄抄本請求書 | ザラ紙 | | $\frac{1}{24}$ 182mm 197mm | |
| 49 | 郵便申請謄抄本證明取扱簿用紙 | B模造紙 | 60 | $\frac{1}{16}$ | 兩面刷 |
| 50 | 官公署請求謄抄本交付簿用紙 | " | " | " | " |
| 51 | 謄抄本手数料計算書 | ザラ紙 | | $\frac{1}{100}$ 79mm 104mm | |
| 52 | 謄抄本請求書返戻書 | " | | $\frac{1}{32}$ | |
| 53 | 既決犯罪人名簿用紙 | 土佐仙花紙上質 | | 美濃半裁判 | |
| 54 | 即決犯罪人名簿謄本 | 土佐美濃紙イノキ止 | | " | |
| 55 | 既決犯罪人名簿見出帳用紙 | "東口二枚合 | | 美濃判 | |
| 56 | 民刑事項回答原簿用紙 | "イノキ止 | | " | |
| 57 | 寄 留 簿 用 紙 | "東口上質 | | " | |
| 58 | 出 寄 留 用 紙 | 伊豫美濃紙上質 | | " | |
| 59 | 寄 留 謄 抄 本 | 因州複寫紙 | | " | |
| 60 | 寄留見出帳用紙 | 土佐美濃紙東口上質 | | " | |
| 61 | 除寄留目錄用紙 | 伊豫美濃紙上質 | | " | |
| 62 | 寄留者退去通知書 | B模造紙 | 50 | $\frac{1}{32}$ | |
| 63 | 出寄留用紙送付書 | " | " | " | |
| 64 | 寄留受附帳用紙 | 伊豫美濃紙上質 | | 美濃判 | |
| 65 | 出寄留者戶籍異動通知書 | B模造紙 | 125 | 38號 參照 | 私製ハガキ |
| 66 | 寄留者職權抹消通知書 | " | " | " | " |

| | | | | | |
|----|---------------------|-----------------|-----|---------------------------------------|---------|
| 22 | 兵役免除證書 | B模造紙 | 60 | $\frac{1}{45}$ 但シ仕上 120mm 150mm | 兩面刷 |
| 23 | 徵集免除通達書 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 24 | 法第39條 徵集延期者名簿用紙 | 〃 | 70 | $\frac{1}{16}$ | 兩面刷 |
| 25 | 法第41條 〃 | 〃 | 50 | 〃 | 〃 |
| 26 | 法第42條 〃 | 土佐美濃紙上質 イシキ止 | | 美濃判 | 〃 |
| 27 | 徵兵處分未濟者名簿 用紙 | 土佐美濃紙上質 | | 美濃半截判 | 〃 |
| 28 | 籤丁人員表 | 因州美濃紙薄口 | | 美濃判 | 〃 |
| 29 | 徵兵抽籤用紙 | 土佐美濃紙 | | 〃 | 〃 |
| 30 | 現役兵(教育召集者) 身上明細書 | 伊豫美濃紙 | | 美濃半截判 | 〃 |
| 31 | 現役兵入營通達書 | B模造紙 | 70 | $\frac{1}{16}$ | 兩面刷ミシン入 |
| 32 | 軍事救護調書 | 因州美濃紙薄口 | | 美濃判 | 〃 |
| 33 | 軍事救護臺帳用紙 | 土佐美濃紙厚口 イシキ止 | | 美濃半截判 | 〃 |
| 34 | 軍事被救護者狀況報 告書 | 因州美濃紙薄口 | | 美濃判 | 〃 |
| 35 | 徵兵旅費拂戻請求書 | 伊豫改良半紙 上質 | | 半紙判 | 〃 |
| 36 | 幹部候補生志願票 | 土佐美濃紙 イシキ止 | | 美濃判 | 〃 |
| 37 | 海軍志願兵志願者身 上調書 | 伊豫美濃紙 上質薄口 | | 〃 | 〃 |
| 38 | 轉入者兵役結果照會 決議簿用紙 | 伊豫美濃紙上質 | | 〃 | 〃 |
| 39 | 徵兵終結處分照會書 | B模造紙 | 125 | $\frac{1}{64}$ 但シ仕上 91mm 136mm | 私製ハガキ |

| | | | | | |
|----|---------------------|---------------|----|--|------|
| 4 | 寄留地受檢通常願 | B模造紙 | 50 | $\frac{1}{16}$ | 〃 |
| 5 | 寄留地受檢許可通知 書 | 厚ザラ紙 | | $\frac{1}{8}$ | ミシン入 |
| 6 | 寄留地身體檢査濟 壯丁名簿返送書 | 〃 | | $\frac{1}{18}$ | 〃 |
| 7 | 豫備檢診通知書 | B模造紙 | 41 | $\frac{135mm}{280mm}$ | 〃 |
| 8 | 壯丁豫備檢診票 | 〃 | 〃 | $\frac{1}{18}$ | 〃 |
| 9 | 徵兵異動簿用紙 | 〃 | 70 | $\frac{1}{16}$ | 兩面藍刷 |
| 10 | 徵兵適齡者轉籍通知 書 | 〃 | 41 | $\frac{1}{18}$ | 〃 |
| 11 | 出寄留受檢者壯丁名 簿送付書 | ザラ紙 | | $\frac{1}{18}$ | 〃 |
| 12 | 壯丁名簿受領證 | 〃 | | $\frac{1}{36}$ | 〃 |
| 13 | 徵兵檢査通達書 | B模造紙 | 60 | $\frac{1}{21}$ 但シ仕上 $\frac{150mm}{250mm}$ | ミシン入 |
| 14 | 身體檢査通達書 | 淺黃色菊判紙 呼80 | | 〃 | 〃 |
| 15 | 壯丁所在調査照會書 | B模造紙 | 60 | $\frac{1}{18}$ | 兩面刷 |
| 16 | 所在不明者調査明細 書 | 〃 | 〃 | $\frac{1}{16}$ | 〃 |
| 17 | 徵兵檢査不參人員表 | 因州美濃紙上質 | | 美濃判 | 〃 |
| 18 | 壯丁ニ與フル檢査結 果票 | B模造紙 | 70 | $\frac{1}{18}$ | 〃 |
| 19 | 徵集人員得員表 | 〃 | 〃 | $\frac{1}{8}$ | 赤刷 |
| 20 | 兵役證書交付簿用紙 | 因州美濃紙 上質薄口 | | 美濃判 | 〃 |
| 21 | 徵集延期證書 | B模造紙 | 60 | $\frac{1}{45}$ 但シ仕上 $\frac{120mm}{150mm}$ | 兩面刷 |

第九種 會計=關スル用紙類

| 番號 | 品名 | 紙質 (單位英斤) | 寸法 (四六判標準) | 備考 |
|----|-----------|--------------|-------------------------------|----------------------|
| 1 | 收入仕譯書 | B模造紙 60 | $\frac{1}{8}$ | 科目名ハ區ノ所要ニ 應シ増減シ刷入 |
| 2 | 收入金報告書 | " " | $\frac{1}{18}$ | 赤刷、種別ハ區ノ所 要ニ應シ刷入 |
| 3 | 收入精算書 | " " | " | 藍 刷 |
| 4 | 國稅送付書 | " 50 | $\frac{1}{12}$ 197mm 364mm | |
| 5 | 現金收支日計表 | " " | $\frac{1}{16}$ | 種別ハ區ノ所要ニ應 シ刷入 |
| 6 | 支拂精算表 甲 | " " | $\frac{1}{20}$ 158mm 273mm | |
| 7 | " 乙 | " " | " " | |
| 8 | " 丙 | " " | " " | |
| 9 | " 丁 | " " | " " | |
| 10 | " 戊 | " " | " " | |
| 11 | " 己 | " " | " " | |
| 12 | 憑書表紙 | キカイ仙花紙 | 美濃判 | |
| 13 | 證紙發賣表 | B模造紙 41 | 140mm 152mm | |
| 14 | 現金殘高表 | " 70 | $\frac{1}{36}$ | |
| 15 | 銀行預金整理簿用紙 | " 100 | $\frac{1}{9}$ | 罫 引 |
| 16 | 送金臺帳用紙 | " 70 | " | " |
| 17 | 囑託徵收金內譯書 | " " | $\frac{1}{18}$ | " |

第十九類 統計及規格

一四八九

| | | | | |
|----|------------------|---------------|--------------------------------------|-------|
| 40 | 徵兵終決處分結果回答書 | B模造紙 125 | $\frac{1}{64}$ 但シ仕上 91mm 136mm | 私製ハガキ |
| 41 | 戶籍照校表 | " 70 | $\frac{1}{40}$ 109mm 197mm | |
| 42 | 在郷軍人身上異動簿用紙 | 土佐美濃紙 イソキ止 | 美濃判 | |
| 43 | 在郷軍人轉籍通知書 | B模造紙 125 | 39號參照 | 私製ハガキ |
| 44 | 在郷軍人轉籍通知決議簿用紙 | 伊豫美濃紙 上質薄口 | 美濃判 | |
| 45 | 在郷軍人所在調査照會書 | B模造紙 41 | $\frac{1}{18}$ | 兩面藍刷 |
| 46 | 在郷軍人身上異動票 甲 | " 70 | $\frac{1}{36}$ | |
| 47 | " 乙 | " " | " | |
| 48 | 寄留地簡閱點呼參會出願經由簿用紙 | 土佐美濃紙 イソキ止 | 美濃判 | |
| 49 | 陸軍簡閱點呼執行結果表 | 因州美濃紙 上質厚口 | 美濃半裁判 | |
| 50 | 下士卒在隊間成績調書送付方照會書 | B模造紙 125 | 39號參照 | 私製ハガキ |
| 51 | 成績調書送付書 | ザラ紙 | $\frac{1}{18}$ | |
| 52 | 戰時名簿送付方照會書 | B模造紙 125 | 39號參照 | 私製ハガキ |
| 53 | 戰時名簿送付書 | ザラ紙 | $\frac{1}{18}$ | |
| 54 | 囑託事務整理簿用紙 | B模造紙 70 | $\frac{1}{16}$ | 兩面刷 |
| 55 | 令狀通達書交付通知書 | 因州複寫紙 | 半紙半裁判 | |
| 56 | 簡易回答用紙 | ザラ紙 | $\frac{1}{36}$ | |

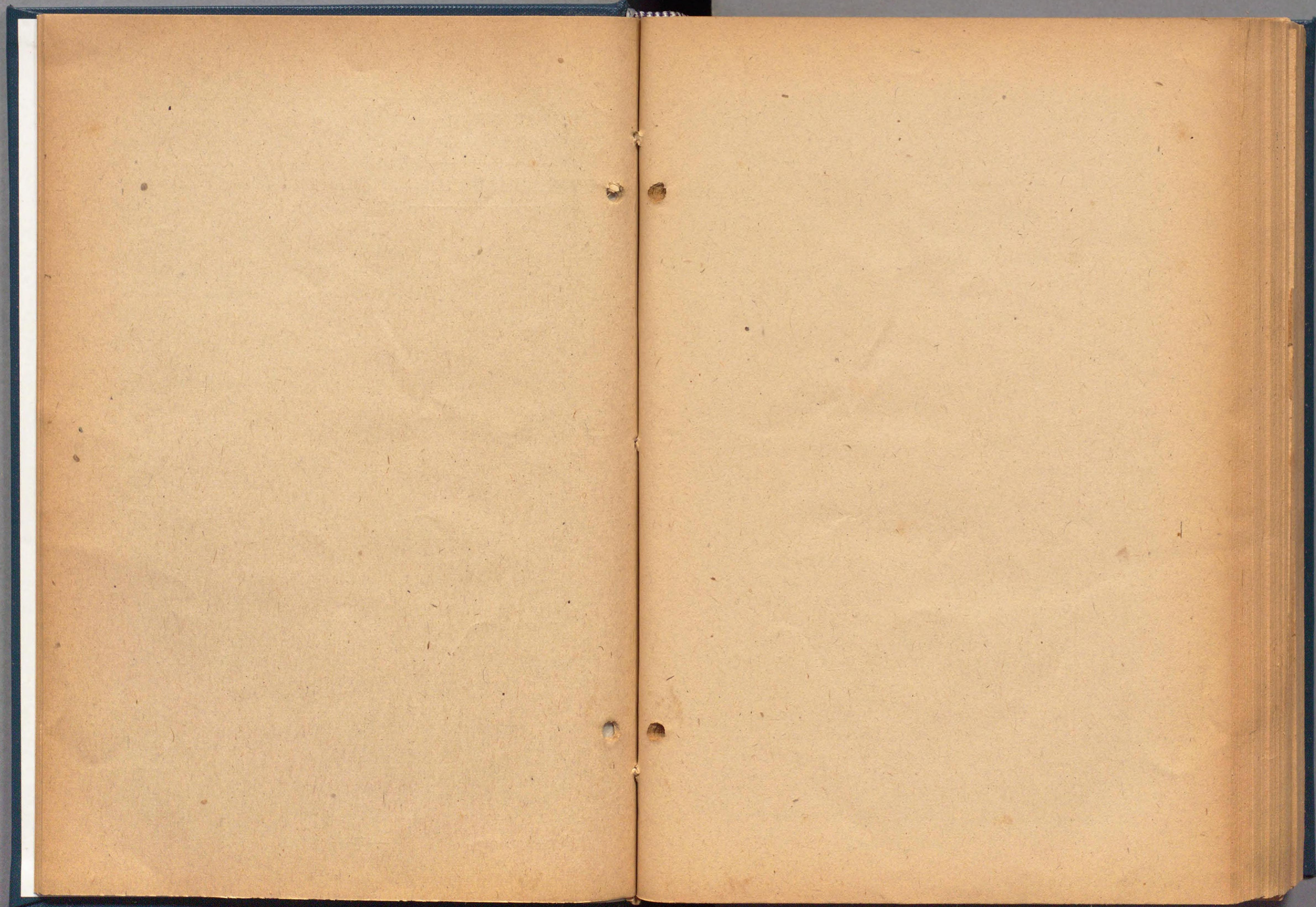
第十九類 統計及規格

一四八八

| | | | | |
|----|----------|---------------|-------------------------------|---------|
| 18 | 物品購入控簿用紙 | 土佐美濃紙 イシキ止 | 美濃判 | |
| 19 | 被服原簿用紙 | B模造紙 125 | $\frac{1}{50}$ 109mm 158mm | カ - フ 式 |

第一〇種 庶務=關スル用紙類

| 番號 | 品名 | 紙質 (單位英斤) | 寸法 (四六判標準) | 備考 |
|----|--------------|--------------|----------------|-----|
| 1 | 履歷書甲 | 美濃紙イシキ止 | 美濃判 | |
| 2 | 乙 | 〃 | 〃 | |
| 3 | 保證書 | 〃 | 美濃半截判 | |
| 4 | 職員名簿用紙 | B模造紙 100 | 36mm 180mm | |
| 5 | 宿直日誌用紙 | 〃 60 | $\frac{1}{18}$ | 兩面刷 |
| 6 | 出張承認簿用紙 | 〃 50 | 〃 | 〃 |
| 7 | 大藏省所管貸付金臺帳用紙 | 美濃紙イシキ止 | 美濃判 | |
| 8 | 法人印鑑臺帳用紙 | 半紙イシキ止 | 半紙半 截ノ5 | |
| 9 | 法人印鑑證明書 | 〃 | 〃 | |
| 10 | 工場臺帳索引簿用紙甲 | B模造紙 60 | $\frac{1}{18}$ | 兩面刷 |
| 11 | 乙 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 12 | 會社工場工業下調票 | 〃 50 | $\frac{1}{32}$ | |
| 13 | 備品小票 | キカイ仙花紙 | 47mm 65mm | |
| 14 | 會社票 | B模造紙 60 | $\frac{1}{18}$ | 兩面刷 |



| | |
|--------------------------|------|
| ユ | |
| ○有給吏員給料支給條例…………… | 321 |
| ○有給吏員給料支給條例施行細則…………… | 323 |
| ○有給吏員退職給與金條例…………… | 394 |
| ○有給吏員定數規程…………… | 231 |
| ○有給吏員定數規程施行細則…………… | 232 |
| ○有隣職業教育所規程…………… | 1086 |
| ○郵便振替貯金加入口座ニ表示スヘキ名義…………… | 811 |

| | |
|--------------------|------|
| ヨ | |
| ○豫算及決算規程…………… | 763 |
| ○傭員忌服規程…………… | 306 |
| ○用紙類規格規程…………… | 1453 |
| ○幼稚園保母配置ニ關スル件…………… | 912 |
| ○浴場使用條例…………… | 1046 |
| ○浴場使用條例施行細則…………… | 1046 |
| ○用地資金運用委員會規程…………… | 71 |
| ○用地資金規程…………… | 821 |
| ○用地資金規程施行細則…………… | 821 |

| | |
|------------------|-----|
| リ | |
| ○吏員及雇傭員表彰規程…………… | 559 |
| ○吏員其ノ他被服規程…………… | 397 |
| ○吏員並雇傭員忌服規程…………… | 305 |
| ○吏員任用規程…………… | 235 |

| | |
|---------------------------|------|
| 頁 | |
| ○吏員服務心得…………… | 235 |
| ○吏員分限規程…………… | 239 |
| ○旅費條例…………… | 331 |
| ○旅費條例施行細則…………… | 333 |
| ○旅費ニ關スル臨時措置條例…………… | 334 |
| ○旅費ニ關スル臨時措置條例施行細則…………… | 334 |
| ○寮舍使用條例…………… | 1047 |
| ○寮舍使用條例施行細則…………… | 1049 |
| ○量水器點檢事務從事者勤務獎勵金支給ノ件…………… | 362 |
| ○臨時交通事業調査會規程…………… | 72 |
| ○臨時汚物處理調査會規程…………… | 78 |
| ○臨時被服規程…………… | 474 |

| | |
|----------------|------|
| ル | |
| ○靈園條例…………… | 1190 |
| ○靈園條例施行細則…………… | 1196 |

| | |
|-----------------------|------|
| ロ | |
| ○路面電車乘車料條例…………… | 1394 |
| ○路面電車乘車料條例施行細則…………… | 1396 |
| ○路面電車定期乘車券發行規程…………… | 1410 |
| ○路面電車盲人無料乘車券發行規程…………… | 1409 |
| ○勞銀支拂資金規程…………… | 839 |
| ○勞銀支拂資金規程施行細則…………… | 839 |

| | |
|---------------------|------|
| 頁 | |
| ○勞銀立替資金設置ノ件…………… | 839 |
| ○勞銀立替資金立替ニ關スル件…………… | 1231 |
| ○勞務動態調査事務取扱規程…………… | 1441 |

| | |
|------------------------------|------|
| ○特別稅步一稅ニ關スル細則廢止ノ件 | 687 |
| ニ | |
| ○二部教授中每週教授時數配當標準ニ關スル件 | 912 |
| ○西區商業學校及西華高等女學校商議員會規程 | 74 |
| ○西成普通水利組合有給吏員退隱料並遺族扶助料ニ關スル條例 | 389 |
| ○入營雇傭員臨時處遇規程 | 327 |
| ○乳兒院條例 | 1122 |
| ○乳兒院條例施行細則 | 1123 |
| ○妊產婦榮養補給規程 | 1011 |
| ○妊產婦榮養補給規程施行細則 | 1011 |
| ネ | |
| ○熱帶病研究所條例 | 1101 |
| ○熱帶病研究所條例施行細則 | 1102 |
| ノ | |
| ○農業經濟更生委員會規程 | 79 |
| ○農林水產業調查事務取扱規程 | 1448 |
| ○納骨堂使用條例 | 1205 |
| ○納骨堂使用條例施行細則 | 1205 |
| ○納稅獎勵規則 | 685 |

| | |
|---------------------|------|
| ○乘合自動車乘車規程 | 1423 |
| ○乘合自動車乘車料條例 | 1424 |
| ○乘合自動車乘車料條例施行細則 | 1425 |
| ヒ、ヒ | |
| ○日傭員扶助規程 | 372 |
| ○日傭勞働者賃金支拂規程 | 328 |
| ○東商業學校及高等東女學校商議員會規程 | 74 |
| ○病院及產院附設助產婦養成所規則 | 313 |
| ○病院附設看護婦養成所規程 | 309 |
| ○美術館鑑査委員會規程 | 74 |
| ○美術館條例 | 933 |
| ○美術館條例施行細則 | 935 |
| ○美術館事務章程 | 57 |
| フ、フ | |
| ○不動產管理評價委員會規程 | 71 |
| ○不用土砂處理規程 | 866 |
| ○步一稅ヲ賦課セサル件 | 687 |
| ○步一稅賦課方 | 687 |
| ○副收入役設置條例 | 231 |
| ○副收入役分掌事項 | 171 |
| ○福町堀使用條例 | 1364 |
| ○福町堀使用條例施行細則 | 1365 |
| ○物品會計規程 | 845 |
| ○物品會計規程ニ依ル消耗 | |

| | |
|---------------------|------|
| 品及備品ノ品目 | 855 |
| ○物品購買資金規程 | 824 |
| ○物品購買資金規程施行細則 | 825 |
| ○物品取扱ニ關スル件 | 865 |
| ○文書事務簡素化ニ關スル件 | 186 |
| ○文書整理規程 | 187 |
| ヘ、ヘ | |
| ○編入町村有給吏員遺族扶助料ニ關スル件 | 394 |
| ○編入町村有給吏員退隱料ニ關スル條例 | 388 |
| ホ、ホ | |
| ○保健局作業部從業員特別手當支給規程 | 350 |
| ○保健所條例 | 1124 |
| ○保健所條例施行細則 | 1125 |
| ○保健婦養成所規程 | 316 |
| ○保證金取扱規程 | 884 |
| ○保稅地域使用條例 | 1356 |
| ○保稅地域使用條例施行細則 | 1358 |
| ○母子保護事務取扱規程 | 972 |
| ○胞衣汚物取扱所使用條例 | 1181 |
| ○胞衣汚物取扱所使用條例施行細則 | 1182 |
| ○胞衣汚物取扱獎勵金支給規程 | 363 |

| | |
|--------------------|------|
| ○防火改修補助規程 | 893 |
| ○防火改修補助規程施行細則 | 893 |
| ○防空協議會規程 | 78 |
| ○防空對策委員會規程 | 77 |
| マ | |
| ○賄料支給規程 | 355 |
| ○滿洲開拓團員渡航給與金支給規程 | 1227 |
| ○滿洲國及支那出張旅費ニ關スル件 | 334 |
| ミ | |
| ○身元保證規程 | 240 |
| ○身元保證規程施行細則 | 241 |
| メ | |
| ○名譽職員徽章規程 | 131 |
| ○名譽職員徽章樣式 | 131 |
| ○名譽職員費用辨償條例 | 321 |
| ○名譽職參事會員定數條例 | 11 |
| モ | |
| ○木薪炭自動車運轉從事者手當支給規程 | 339 |
| ○桃山病院事務章程 | 58 |
| ○桃山病院條例 | 1099 |
| ○桃山病院條例施行細則 | 1100 |

| | |
|------------------------------|-----|
| ○電氣局運輸職員、運輸從業員勤續給與金規程 | 342 |
| ○電氣局運輸職員、運輸從業員勤續給與金規程施行細則 | 343 |
| ○電氣局運輸職員給與規程 | 339 |
| ○電氣局運輸吏員其ノ他被服規則 | 420 |
| ○電氣局技術職員、技術從業員及事務雇員被服規則 | 437 |
| ○電氣局技術職員、技術從業員並傭員勤續給與金規程 | 343 |
| ○電氣局技術職員、技術從業員並傭員勤續給與金規程施行細則 | 344 |
| ○電氣局共濟組合規程 | 530 |
| ○電氣局共濟組合條例 | 529 |
| ○電氣局現業員及從業員身元保證規程 | 243 |
| ○電氣局現業員及從業員名稱規則 | 233 |
| ○電氣局廣告取扱規程 | 890 |
| ○電氣局守衛被服規則 | 432 |
| ○電氣局職員特別任用規程 | 236 |
| ○電氣局長專決規程 | 160 |
| ○電氣局乘合自動車乘務員給與規程 | 341 |
| ○電氣局病院ニ關スル件 | 547 |
| ○電氣局病院料金規程 | 547 |
| ○電氣局病院料金臨時措置ニ關スル件 | 550 |
| ○電氣局鍊成員被服規程 | 436 |

| | |
|-------------------|------|
| ○電氣鐵道現業員寄宿舍規程 | 492 |
| ○電氣鐵道現業員寄宿舍規程施行細則 | 492 |
| ○電氣鐵道現業員公舍規程 | 485 |
| ○電氣鐵道現業員公舍規程施行細則 | 486 |
| ○轉業獎勵金支給規程 | 1228 |
| ○傳染病感染者及死亡者手当給與規則 | 380 |
| ○傳染病豫防救治從事者手当支給規程 | 348 |
| ○天保山運河使用條例 | 1361 |
| ○天保山運河使用條例施行細則 | 1362 |
| ○電話交換手勤務規程 | 262 |

ト、下

| | |
|-----------------------------|-----|
| ○都市計畫事業運河新設擴築受益者負擔ニ關スル件 | 724 |
| ○都市計畫事業運河新設擴築受益者負擔ニ關スル件施行細則 | 726 |
| ○都市計畫事業下水道受益者負擔ニ關スル件 | 732 |
| ○都市計畫事業下水道受益者負擔ニ關スル件施行細則 | 734 |
| ○都市計畫事業高速度軌道建設受益者負擔ニ關スル件 | 740 |

| | |
|------------------------------|------|
| ○都市計畫事業高速度軌道建設受益者負擔ニ關スル件施行細則 | 743 |
| ○都市計畫事業道路新設擴築受益者負擔ニ關スル件 | 707 |
| ○都市計畫事業道路新設擴築受益者負擔ニ關スル件施行細則 | 710 |
| ○都市計畫事業路面改良受益者負擔ニ關スル件 | 716 |
| ○都市計畫事業路面改良受益者負擔ニ關スル件施行細則 | 718 |
| ○圖書館館則 | 931 |
| ○圖書館職制 | 66 |
| ○屠場使用條例 | 1308 |
| ○渡船事業從業員ノ給與ニ關スル件 | 345 |
| ○渡船從事員勤務規程 | 274 |
| ○土地區劃整理助成及受託規程 | 1339 |
| ○隣組防空指導要綱 | 891 |
| ○土木局監視員勤務規程 | 273 |
| ○土木局土砂運搬船夫回航獎勵金支給規程 | 362 |
| ○土木局渡船從業員特別手当支給規程 | 345 |
| ○度量衡取締規程 | 1218 |
| ○度量衡取締細則 | 1219 |
| ○統計報告規程 | 1427 |
| ○動物園觀覽者心得 | 1154 |
| ○動物園勤務雇傭員特別手当支給規程 | 348 |

| | |
|------------------------|------|
| ○動物園勤務者特別時間外増歩支給ノ件 | 359 |
| ○道路資金設置ノ件 | 565 |
| ○道路新設擴築受益者負擔ニ關スル規程 | 688 |
| ○道路新設擴築受益者負擔ニ關スル規程施行細則 | 691 |
| ○道路占用規程 | 1309 |
| ○道路占用工作物工事執行規程 | 1312 |
| ○道路占用工作物配置標準 | 1330 |
| ○道路費用一部負擔ニ關スル規程 | 705 |
| ○道路費用一部負擔ニ關スル規程施行細則 | 706 |
| ○道路費用一部負擔ニ關スル規程廢止ノ件 | 706 |
| ○道路鋪裝工事費受益者負擔規程 | 697 |
| ○道路鋪裝工事費受益者負擔規程施行細則 | 699 |
| ○道路法ニ依リ認定セル市道供用ノ件 | 1333 |
| ○特別救護規程 | 997 |
| ○特別救護規程施行細則 | 997 |
| ○特別公休附與規程 | 305 |
| ○特別產業獎勵基金設置ノ件 | 563 |
| ○特別獎學基金設置ノ件 | 563 |
| ○特別稅及使用料ヲ賦課徵收セサル件 | 685 |
| ○特別稅步一稅ニ關スル細則 | 687 |

ス

- 水道局従業員交替勤務手当支給規程…………… 345
- 水道局集金獎勵金支給規程…………… 359
- 水道唧筒場従事者特別獎勵金支給ノ件…………… 361
- 水難救護法ニ依ル漂流物及沈没品取扱規程…………… 214

セ、ゼ

- 税外收入督促及書類送達ニ關スル條例…………… 757
- 税外收入督促狀様式…………… 757
- 生活科學研究所條例…………… 1130
- 生活科學研究所條例施行細則…………… 1131
- 生活科學研究所事務章程…………… 62
- 生業資金規程…………… 1057
- 生業資金規程施行細則…………… 1058
- 生計費指數資料實地調査事務取扱規程…………… 1435
- 精神病者監護事務取扱規程…………… 1021
- 清掃監視採用規程…………… 237
- 清掃區設置ノ件…………… 1162
- 聖徳館條例…………… 929
- 聖徳館條例施行細則…………… 930
- 青壯年國民登録調査事務取扱規程…………… 1447

- 青年團補助規程…………… 949
- 青年團補助規程施行細則…………… 949
- 性病相談所條例…………… 1127
- 性病相談所條例施行細則…………… 1128
- 選舉運動ノ爲ニスル學校設備ノ使用及施設ノ公營ニ關スル規程…………… 29
- 戰時災害保護事務取扱規程…………… 898
- 戰時事變應召者特別給與規則…………… 327
- 戰時生活館規程…………… 946
- 船艇員時間外勤務手当支給規程(港灣局)…………… 358
- 專門學校以上夜間通學者獎學金支給規程…………… 555

シ

- 掃除監視吏員勤務規程…………… 259
- 掃除監視吏員權限及職務章程…………… 255
- 掃除監視吏員權限及職務章程施行細則…………… 257
- 掃除監視吏員特別手当支給規程…………… 349
- 掃除監視吏員被服規程…………… 461

タ、チ

- 退隱料條例…………… 385
- 退隱料條例施行細則…………… 386
- 大東亞戰爭中市役所及所

屬公署執務時間ニ關スル

- 件…………… 119
- 代理順位ニ關スル件…………… 171
- 託兒所使用條例…………… 1067
- 託兒所使用條例施行細則…………… 1067
- 團體檢診施設使用條例…………… 1139
- 團體檢診施設使用條例施行細則…………… 1140

チ

- 築港埋立地盤嵩上ニ關スル件…………… 581
- 中央卸賣市場業務規程…………… 1248
- 中央卸賣市場業務規程施行細則…………… 1255
- 中央卸賣市場使用條例…………… 1247
- 中央卸賣市場使用條例施行細則…………… 1247
- 中央卸賣市場従業員特別勤務手当支給規程…………… 353
- 中央卸賣市場住宅料支給規程…………… 383
- 中央卸賣市場通過貨物取扱手續…………… 1290
- 中央卸賣市場吏員其ノ他被服規程…………… 468
- 中央卸賣市場吏員其ノ他特別勤務手当支給規程…………… 352
- 中小商工業資金融通損失補償規程…………… 1242
- 中小商工業資金融通損失

補償資金設置ノ件…………… 565

- 中小商工業資金融通損失補償審査委員會規程…………… 79
- 町會規則…………… 87
- 町會消費經濟部規則…………… 93
- 町會聯合會健民部規則…………… 109
- 町會聯合會銃後奉公部規則…………… 95
- 徵收事務従事者外勤手当支給規程…………… 354
- 直轄學校授業料徵收ニ關スル件…………… 924

ツ

- 通常清潔法施行規程…………… 1184

テ、テ

- 手数料條例…………… 753
- 手数料條例施行細則…………… 755
- 堤防使用料…………… 1333
- 電氣科學館事務章程…………… 65
- 電氣科學館條例…………… 939
- 電氣科學館條例施行細則…………… 841
- 電氣軌道乗車規程…………… 1393
- 電氣軌道特別會計ニ關スル會計事務管掌ニ關スル件…………… 172
- 電氣局運輸従業員給與規程…………… 340
- 電氣局運輸職員及運輸従業員被服規則…………… 425

| | | | |
|---------------------------|------|--|------|
| 選出數ニ關スル條例…………… | 3 | ○尿尿汲取手数料條例施行 細則…………… | 1172 |
| ○市會書記室設置ノ件…………… | 55 | ○尿尿汲取券取扱規程…………… | 1173 |
| ○市會傍聽人取締規則…………… | 8 | ○市民館使用條例…………… | 1063 |
| ○視學職務規程…………… | 254 | ○市民館使用條例施行細則…………… | 1064 |
| ○事業所決定ノ件…………… | 55 | ○市民病院事務章程…………… | 60 |
| ○事業報國會規程…………… | 83 | ○市民病院條例…………… | 1107 |
| ○事業報國會設置要綱…………… | 83 | ○市民病院條例施行細則…………… | 1108 |
| ○資金前渡ニ關スル件…………… | 810 | ○事業設備資金規程…………… | 824 |
| ○慈惠基金ノ件…………… | 564 | ○事務講習會規程…………… | 307 |
| ○市債條例…………… | 759 | ○事務傭員名稱規程…………… | 233 |
| ○市參事會委任事項…………… | 11 | ○市役所及所屬公署執務時 間及休日…………… | 113 |
| ○市參事會會議規則…………… | 11 | ○市役所事務章程…………… | 35 |
| ○市稅條例…………… | 583 | ○市役所宿直規程…………… | 209 |
| ○市稅條例施行細則…………… | 593 | ○市役所文書規程…………… | 175 |
| ○市制第六十七條ノ重要事 件…………… | 8 | ○市有財產規則…………… | 570 |
| ○市稅賦課徵收事務取扱規 程…………… | 617 | ○市有財產規則施行細則…………… | 591 |
| ○私設溝渠落口取設ニ關ス ル件…………… | 1387 | ○辭令式…………… | 249 |
| ○市長代理順序…………… | 151 | ○質鋪貸付資金管理規程…………… | 838 |
| ○使丁勤務規程…………… | 272 | ○質鋪貸付資金設置ノ件…………… | 838 |
| ○兒童教育相談所維持基金 設置ノ件…………… | 564 | ○質鋪從事吏員特別任用ニ 關スル件…………… | 237 |
| ○兒童教育相談所規程…………… | 928 | ○質鋪條例…………… | 1055 |
| ○兒童就學獎勵規程…………… | 924 | ○質鋪條例施行細則…………… | 1055 |
| ○兒童通學區域區劃決定ニ 關スル件…………… | 912 | ○上海駐在員一時歸廳ノ場 合滞在旅費支給ニ關スル 件(經濟局)…………… | 336 |
| ○自動車運轉士勤務規程…………… | 261 | ○守衛勤務規程…………… | 260 |
| ○自動車運轉士被服規程…………… | 418 | ○從業員精勤手當支給規程…………… | 338 |
| ○實業教育會館維持基金設 置ノ件…………… | 564 | ○從業員特別給與規程…………… | 356 |
| ○尿尿汲取手数料條例…………… | 1172 | ○從業員服務規程…………… | 263 |
| | | ○銃後奉公會規則…………… | 1093 |

| | | | |
|--|------|------------------------------|------|
| ○住宅使用條例…………… | 1033 | スル件…………… | 921 |
| ○住宅使用條例施行細則…………… | 1034 | ○商業調查及工業調查事務 取扱規程…………… | 1438 |
| ○受託事業規程…………… | 1337 | ○證券類廢棄處分規程…………… | 856 |
| ○授產工賃立替資金規程…………… | 842 | ○昇降機手勤務規程…………… | 263 |
| ○授產工賃立替資金規程施 行細則…………… | 842 | ○上水道使用條例…………… | 1369 |
| ○授產場規程…………… | 1096 | ○上水道使用條例施行細則…………… | 1372 |
| ○收支命令印ヲ使用セサル 件…………… | 810 | ○常設家畜市場業務規程…………… | 1302 |
| ○收入證紙規程…………… | 815 | ○常設家畜市場條例…………… | 1300 |
| ○收入證紙規程施行細則…………… | 816 | ○常設家畜市場條例施行細 則…………… | 1301 |
| ○收入證紙ノ形式…………… | 821 | ○諸職員ノ諸給與金任意處 分禁止ノ件…………… | 336 |
| ○重要工業振興委員會規程…………… | 80 | ○諸團體ノ會費及寄附金等 募集ニ關スル件…………… | 228 |
| ○重要物資現在高調查事務 取扱規程…………… | 1443 | ○庶務課長會規程…………… | 85 |
| ○宿泊施設使用條例…………… | 1052 | ○助役事務分擔規程…………… | 151 |
| ○宿泊施設使用條例施行細 則…………… | 1053 | ○助役定員條例…………… | 231 |
| ○傷痍軍人路面電車無料乘 車券發行規程…………… | 1408 | ○消毒隔離所規則…………… | 66 |
| ○獎學規程…………… | 925 | ○消毒手数料條例…………… | 1183 |
| ○獎學規程施行細則…………… | 925 | ○消毒手数料條例施行細則…………… | 1183 |
| ○商科大學商議員會規程…………… | 73 | ○職員貸付資金規程…………… | 497 |
| ○商科大學附屬特別研究施 設資金設置ニ關スル件…………… | 566 | ○少年保護所條例…………… | 1104 |
| ○小學校ヲ中心トスル社會 教育事業ノ爲ニ校舍使用 ノ件…………… | 922 | ○少年保護所條例施行細則…………… | 1105 |
| ○小學校舍目的外使用ニ關 スル件…………… | 922 | ○少年保護所事務章程…………… | 59 |
| ○小學校專科教員及補助教 員配置標準ニ關スル規定…………… | 911 | ○城北運河使用條例…………… | 1365 |
| ○小學校令中校舍使用ニ關 スル件…………… | 922 | ○城北運河使用條例施行細 則…………… | 1366 |
| | | ○塵芥受託搬出料集金手當 支給規程…………… | 350 |
| | | ○新編入區域ニ屬スル堤塘 使用料…………… | 1333 |

| | | | |
|------------------------|------|-----------------------------|------|
| ○小賣市場勤務者特別手當 | 頁 | 行細則 | 頁 |
| 支給規程 | 353 | ○公衛防護團規程 | 907 |
| ○小賣市場使用條例 | 1297 | ○公衛防護團資材管理規程 | 908 |
| ○小賣市場使用條例施行細則 | 1297 | ○郊外學園學則 | 922 |
| ○小賣商店地區設定委員會規程 | 81 | ○公會堂使用條例 | 1221 |
| ○小口購買資金規程 | 827 | ○公會堂使用條例施行細則 | 1223 |
| ○小口購買資金規程施行細則 | 827 | ○皇紀二千六百年記念事業委員會規程 | 83 |
| ○戶籍記載事項證明ヲ以テ戶籍抄本ニ代用方ノ件 | 226 | ○皇紀二千六百年記念事業資金設置ノ件 | 566 |
| ○雇傭員給料支給規程 | 324 | ○工業研究所事務章程 | 63 |
| ○雇傭員扶助規程 | 366 | ○工業研究所條例 | 1209 |
| ○雇傭員扶助規程施行細則 | 371 | ○工業研究所條例施行細則 | 1211 |
| ○護岸改築ニ關スル件 | 581 | ○公金外現金取扱規程 | 812 |
| ○興亞拓植訓練道場條例 | 1071 | ○公告式條例 | 1 |
| ○興亞拓植訓練道場條例施行細則 | 1071 | ○弘濟會有給職員退隱料並ニ遺族扶助料ニ關スル條例 | 389 |
| ○公印、徽章及證票規程 | 131 | ○公債償還基金設置ニ關スル件 | 566 |
| ○公園管理規則 | 1141 | ○公債證券信託財產表示ニ關スル件 | 761 |
| ○校園小口購買資金細則 | 836 | ○公債證券登錄規程 | 761 |
| ○校園小口購買資金設置ニ關スル件 | 836 | ○工事材料申請負人ニ交付後破損滅失ノ責任ヲ免除スルノ件 | 865 |
| ○公園使用條例 | 1141 | ○工事現場監督者等特別手當支給規程 | 337 |
| ○公園使用條例施行細則 | 1143 | ○公舍貸與規程 | 479 |
| ○公園地ノ一部賣却並公園資金設置ノ件 | 565 | ○公舍貸與規程施行細則 | 479 |
| ○校園長及圖書館長專決規程 | 170 | ○工手、水道點檢員及雇採用規程 | 238 |
| ○公園特殊施設使用條例 | 1144 | ○公傷病手當支給規程 | 363 |
| ○公園特殊施設使用條例施 | | | |

| | | | |
|----------------------|------|-------------------------------------|------|
| ○高速電車乘車料條例 | 頁 | ○對スル本市施設使用ノ特例ニ關スル條例 | 頁 |
| ○高速電車乘車料條例施行細則 | 1400 | | 1091 |
| ○高速電車附帶業務規程 | 1401 | ○今次事變出征軍人家族等ニ對スル本市施設使用ノ特例ニ關スル條例施行細則 | 1091 |
| ○高速電車連絡定期乘車券發行規程 | 1402 | | |
| ○工夫職工其ノ他被服規程 | 1419 | | |
| ○公報規程 | 411 | | |
| ○公務委員會規程 | 1 | | |
| ○公務員帽子徽章ニ關スル件 | 72 | | |
| ○行旅病人及行旅死亡人取扱規程 | 473 | | |
| ○行旅病人及行旅死亡人取扱規程 | 1016 | | |
| ○港灣局吏員其ノ他被服規程 | 448 | | |
| ○港灣設備使用條例 | 1341 | | |
| ○港灣設備使用條例施行細則 | 1344 | | |
| ○港灣局監視員勤務規程 | 273 | | |
| ○港灣局從業員特別手當支給規程 | 344 | | |
| ○國庫出納金端數計算法ニ關スル事務取扱方 | 810 | | |
| ○國府縣道ノ道路及其ノ附屬物供用ノ件 | 1333 | | |
| ○國民貯蓄勸獎委員規程 | 75 | | |
| ○國民學校授業料及幼稚園保育料規程 | 913 | | |
| ○國民貯蓄組合事務取扱規程 | 225 | | |
| ○國民貯蓄獎勵連絡委員會規程 | 75 | | |
| ○今次事變出征軍人家族等 | | | |

サ、ザ

| | |
|----------------|------|
| ○齋場使用條例 | 1187 |
| ○齋場使用條例施行細則 | 1187 |
| ○櫻宮市場使用條例 | 1294 |
| ○櫻宮市場使用條例施行細則 | 1295 |
| ○產院條例 | 1118 |
| ○產院條例施行細則 | 1119 |
| ○產業振興資金運用委員會規程 | 81 |
| ○產業振興資金規則 | 1235 |
| ○產業振興資金規程施行細則 | 1236 |
| ○產業振興資金取扱規程 | 1239 |
| ○產業青年道場規程 | 1072 |
| ○產業統計調查規程 | 1432 |

シ、ジ、チ

| | |
|---------------|----|
| ○市會會議規則 | 3 |
| ○市會議員選舉事務取扱規程 | 15 |
| ○市會議員選舉投票用紙樣式 | 28 |
| ○市會議員定數並各選舉區 | |

- 大船橋管理規程……………1336
- 汚物掃除規程……………1161
- 汚物搬出及處分受託規程……………1162
- 音樂隊條例……………947
- 音樂隊條例施行細則……………947

カ、力

- 家計調査事務取扱規程……………1433
- 家畜市場運用資金規程……………843
- 家畜市場運用資金規程施行細則……………843
- 火災損害填補基金規程……………567
- 火災損害填補基金規程施行細則……………568
- 河川使用料規程……………1334
- 河川手掘浚渫賃金支給規程……………331
- 可動堰及附屬閘門管理規則……………1335
- 可動堰附屬閘門通航舟筏ノ長幅及吃水ノ制限……………1336
- 海外事務所處務規程……………67
- 海外駐在吏員給與ノ補給ニ關スル件(經濟局)……………352
- 海外駐在員手當支給規程(經濟局)……………351
- 海外貿易調査ニ關スル外國旅費支給ノ件(經濟局)……………334
- 河岸地管理規程……………581
- 會計規程……………787
- 會計規程施行細則……………788
- 會計事務取扱規程……………808
- 廳長專決規程……………162

- 街燈建設標準……………1331
- 課長專決規程……………164
- 學校、幼稚園、職員療養費支給規程……………500
- 學校、幼稚園、圖書館教職員貸付資金貸付規程……………498
- 學校、幼稚園、圖書館教職員貸付資金規程……………497
- 學校、幼稚園、圖書館教職員貸付資金規程施行細則……………497
- 學校、幼稚園、圖書館職員其ノ他賄料、療治料、住宅料支給規程……………382
- 學校幼稚園ニ於ケル修學旅行等ニ關スル規程……………915
- 學校幼稚園、郊外學園職員其ノ他特別手當支給規程……………346
- 學務委員規則……………73

キ、ク

- 議員待遇規程……………557
- 機械技術訓練所規程……………1073
- 機械工養成所規程……………1074
- 機械工養成所別科規程……………1080
- 器具貸渡方……………866
- 寄宿寮規程……………550
- 寄宿寮規程施行細則……………551
- 寄附金蓄積ニ關スル件……………565
- 寄附者待遇規程……………557
- 寄附者待遇規程ニ依ル感謝狀、杯及有功章ニ關ス

- ル件……………557
- 寄附者待遇規程施行ニ關スル件……………558
- 基本財産管理規程……………563
- 救監護費繰替金取扱規程……………125
- 救護事務取扱規程……………951
- 救護事務取扱ニ關スル件抄……………951
- 給仕勤務規程……………271
- 給仕獎學規程……………553
- 教育研究所規程……………927
- 境界明示規程……………1337
- 共濟組合規程……………503
- 共濟組合規程施行細則……………523
- 共濟組合ニ關スル件……………507
- 共同職場規程……………1088
- 行政區域變更調査委員會規程……………82
- 業務改善獎勵規程……………226
- 局部長會規程……………85
- 局部長專決規程……………151
- 局部長專決規程及廳長專決規程等改正ニ伴フ規程運用ニ關スル件……………167
- 局部長專決規程及廳長專決規程等改正ニ伴フ豫算執行等ニ關スル件……………168
- 勤務時間及休暇規程……………276

ク

- 區會條例改正條例……………13
- 區收入役分掌事項……………173

- 區長會規程……………86
- 區長分掌竝ニ專決規程……………172
- 區役所課長會規程……………86
- 區役所課長專決規程……………166
- 區役所事務章程……………68
- 區役所宿直規程……………210
- 區役所文書規程……………189
- (區役所)文書事務簡素化ニ關スル件……………194
- 區役所文書編纂保存規程……………195
- 區役所吏員及雇傭員外勤手當支給規程……………354

ケ、ク

- 下水溝上使用規則……………1387
- 下水溝土使用規則第十條ニ依ル使用料……………1382
- 下水道條例……………1377
- 下水道條例施行細則……………1380
- 經濟研究所規則……………56
- 契約規程……………869
- 契約規程施行細則……………871
- 經理事務取扱規程……………873
- 結婚獎勵委員規程……………77
- 結婚相談所規程……………1066
- 月給傭員給料支給規程……………326
- 健康相談所條例……………1126
- 健康相談所條例施行細則……………1126

コ

- 雇員名稱規程……………232

索引

- 備考 1 配列ハ通俗發音ノ五十音順ニ依レリ
- 2 規定ノ名稱ニ冠シタル大阪市立(又ハ市設)等
直接其ノ索引ニ方リ必要ナキ字句ハ省略セリ
(但シ特殊ナルモノ例ヘハ市税、市有財産等ハ
其ノ儘トス)
- 3 規定名稱ニ括弧ヲ附シタルモノハ其ノ所屬
局、部ヲ示ス

イ、イ

| | |
|-----------------------------|-----|
| ○遺失物處分方…………… | 214 |
| ○遺失物取扱手續…………… | 211 |
| ○遺族扶助料條例…………… | 389 |
| ○遺族扶助料條例施行細則…………… | 391 |
| ○一般家庭金屬特別回收連 絡委員會規程…………… | 76 |
| ○醫療保健事務取扱規程…………… | 991 |
| ○印鑑條例…………… | 219 |
| ○印鑑條例施行細則…………… | 220 |

ウ

| | |
|------------------------|------|
| ○運動場使用條例…………… | 1156 |
| ○運動場使用條例施行細則…………… | 1158 |
| ○運輸事業準備蓄積金規程…………… | 566 |
| ○運輸事業物品購買資金規 程…………… | 831 |

| | |
|----------------------------|-----|
| ○運輸事業物品購買資金規 程施行細則…………… | 831 |
| ○運輸事業用繰替資金規程…………… | 833 |
| ○運輸事業用繰替資金規程 施行細則…………… | 833 |

エ、エ

| | |
|------------------|-----|
| ○營造物供用時間及休日…………… | 120 |
|------------------|-----|

オ、ヲ

| | |
|-----------------------------|------|
| ○應急救助規程…………… | 1004 |
| ○應急救助規程施行細則…………… | 1005 |
| ○大阪瓦斯株式會社資本增 加ニ關スル件…………… | 228 |
| ○大阪瓦斯株式會社報償契 約…………… | 227 |
| ○大阪城公園ニ關スル契約 (陸軍省)…………… | 1154 |

五十音索引

4427-42

昭和十一年七月十五日 本發行
昭和十九年四月二十五日 同追録第十三號印刷
昭和十九年四月三十日 同追録第十三號發行

〔三〇〇〇部〕

大 阪 市 規 例
追 録 第 三 十 號

(出版會承發 5202 四號)

編 輯 者

大 阪 市 役 所

印 刷 者

株 式 帝 國 地 方 行 政 學 會 取 締 役 社 長
大 谷 保

印 刷 所

行 政 學 會 印 刷 所
東 京 都 立 川 市 三 九 五 番 地

(日本出版會會員番號一一九五—四番)

發 行 所

東 京 都 京 橋 區 銀 座 西 七 丁 目
(電 話 銀 座 六 六 〇 一 六 六 三)
大 阪 市 北 區 堂 島 堂 ビル 內
(電 話 北 五 八 九 〇 一 五 八 九 九)

株 式 帝 國 地 方 行 政 學 會
同 大 阪 出 張 所

配 給 元 東 京 都 神 田 區 淡 路 町 二 九 日 本 出 版 配 給 株 式 會 社

